

医療に関する市民アンケート調査  
【調査報告書】

令和6年（2024年）2月  
吹田市



# 目 次

I. 調査概要.....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の概要.....	1
3. 報告書の見方.....	1
4. 信頼区間について.....	2
II. 調査結果.....	3
1. 回答者属性.....	3
2. 医療機関の役割分担・選定療養費について.....	9
3. かかりつけ医について.....	15
4. かかりつけ歯科医について.....	25
5. かかりつけ薬局について.....	27
6. かかりつけ医等と他項目との相関関係について.....	29
7. お薬手帳・ジェネリック医薬品について.....	31
8. 在宅医療について.....	36
9. 救急医療について.....	49
10. 医療の充実について.....	53
11. 自由回答.....	54
III. 調査結果からみた課題.....	57
1. 医療機関の役割分担について.....	57
2. かかりつけ医等について.....	58
3. 在宅医療について.....	60
4. 救急医療・医療の充実について.....	62
IV. 資料.....	63
1. クロス集計結果（性別・年齢別・地域別）.....	63
2. アンケート調査票.....	76



# I. 調査概要

## 1. 調査の目的

本調査は、医療に関する市民意識を把握し、市民が安心して医療を受けることができるよう、在宅医療推進などの地域医療の向上に向けた企画立案の基礎資料とすることを目的として実施しました。

## 2. 調査の概要

調査対象者	吹田市内に居住する20歳以上の市民
配布数	3,000人
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
回収数	1,648人
回収率	54.9%
調査期間	令和5年(2023年)8月25日～令和5年(2023年)9月19日

## 3. 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 表やグラフにMA%（Multiple Answer）の表示がある場合、複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ）を可能とした設問です。回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 数値に関する記述は下記の基準にしたがっています。  
例：約3割 30.0～30.9  
3割強 31.0～34.4  
3割半 34.5～36.0  
4割弱 36.1～39.9
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判断が困難なものです。
- 図表中の「n (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

#### 4. 信頼区間について

アンケート調査においては、アンケート回答者（標本）の回答傾向と、母集団の回答傾向との間に一定の誤差（標本誤差）が生じます。誤差の範囲は、母集団の大きさ、標本数、回答率と信頼度（算出された範囲に誤差が収まる確率）から統計的に求めることが可能です。

信頼度を社会調査において一般的な 95%とした場合の標本誤差は、以下の数式によって求めることができます。

$$E = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

E=標本誤差  
 N=母集団（20歳以上男女の総数）  
 n=回答者総数  
 P=回答比率

本調査における標本誤差は以下の表の通りとなります。信頼区間は、下表の数値を本調査の回答率の値（%）の前後に加えた範囲となります。

N（人）※	312,458									
n（人）	1,648									
P（%）	5.0	10.0	15.0	20.0	25.0	30.0	35.0	40.0	45.0	50.0
	95.0	90.0	85.0	80.0	75.0	70.0	65.0	60.0	55.0	50.0
E（%）	1.1	1.4	1.7	1.9	2.1	2.2	2.3	2.4	2.4	2.4

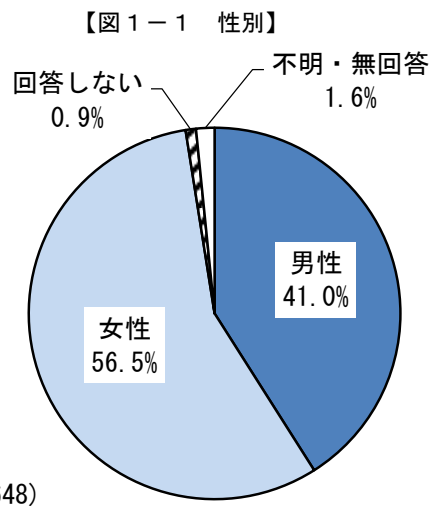
※吹田市住民基本台帳（令和5年（2023年）9月末）による20歳以上の人口

## Ⅱ. 調査結果

### 1. 回答者属性

#### (1) 性別

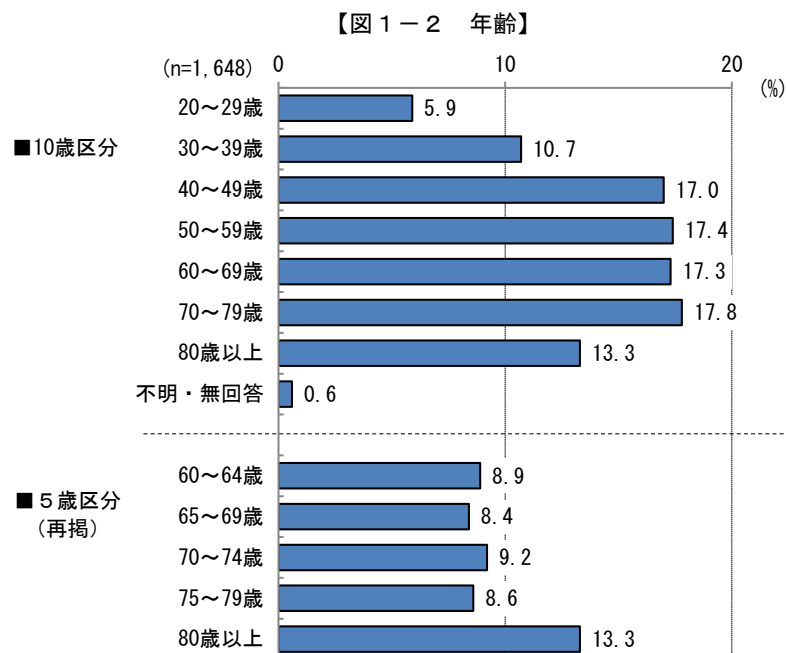
問1 あなたの性別を教えてください。



性別についてみると、「男性」が41.0%、「女性」が56.5%となっています。

#### (2) 年齢

問2 あなたの年齢（令和5年8月1日現在）を教えてください。

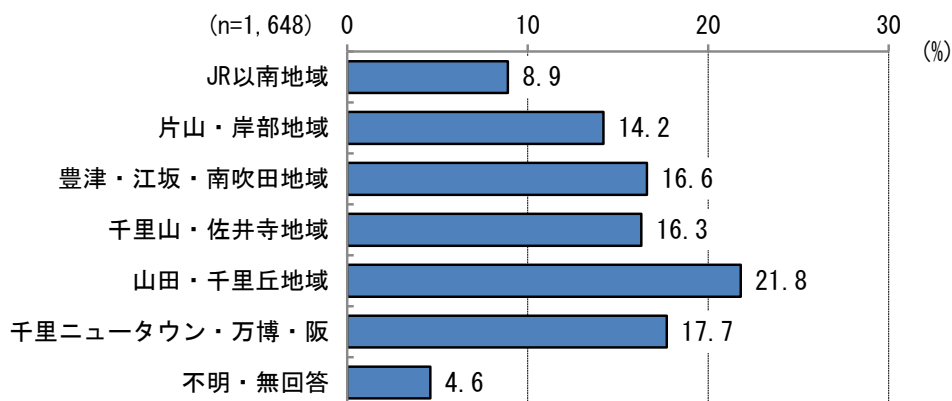


年齢についてみると、「70～79歳」が17.8%と最も高く、次いで、「50～59歳」が17.4%、「60～69歳」が17.3%となっています。

### (3) 居住地域

問3 あなたは現在、どの地域にお住まいですか。

【図1-3 居住地域】

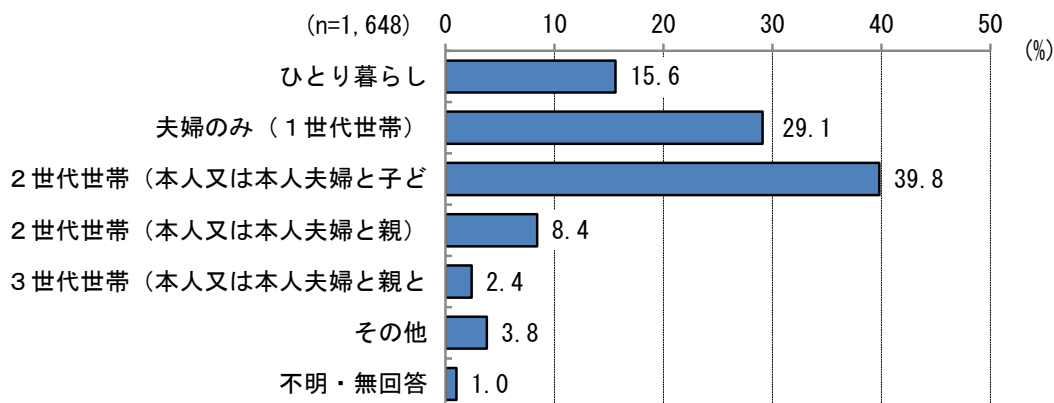


居住地域についてみると、「山田・千里丘地域」が21.8%と最も高く、次いで、「千里ニュータウン・万博・阪大地域」が17.7%、「豊津・江坂・南吹田地域」が16.6%となっています。

### (4) 世帯構成

問4 あなたの世帯構成を教えてください。

【図1-4 世帯構成】



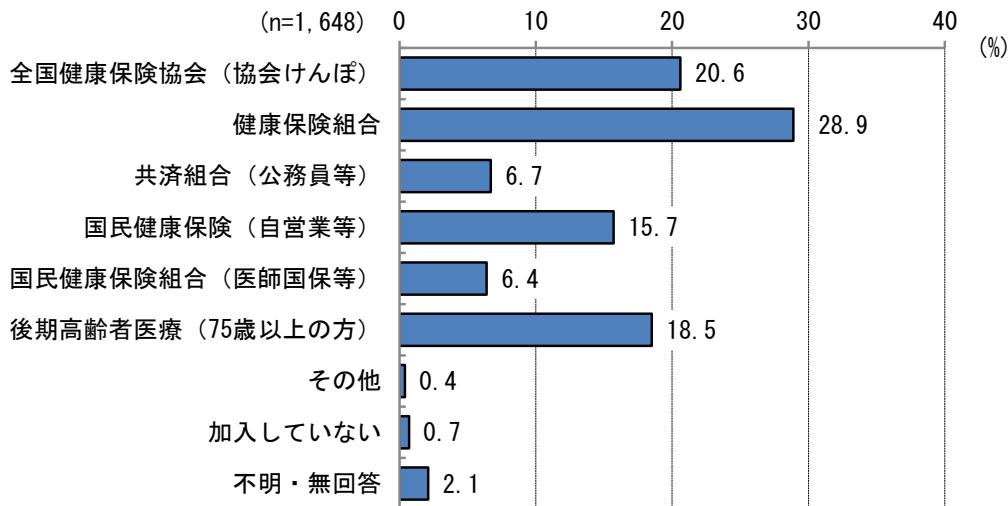
世帯構成についてみると、「2世代世帯 (本人又は本人夫婦と子ども)」が39.8%と最も高く、次いで、「夫婦のみ (1世代世帯)」が29.1%、「ひとり暮らし」が15.6%となっています。



## (5) 健康保険

問5 あなたが加入している健康保険は、次のうちどれですか。

【図1-5 健康保険】



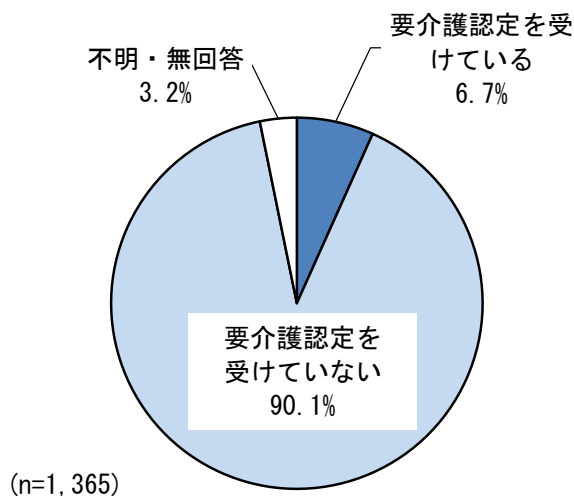
加入している健康保険についてみると、「健康保険組合」が28.9%と最も高く、次いで、「全国健康保険協会 (協会けんぽ)」が20.6%、「後期高齢者医療 (75歳以上の方)」が18.5%となっています。

## (6) 要介護認定

【40歳以上の方にお伺いします。】

問6 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。

【図1-6 要介護認定】

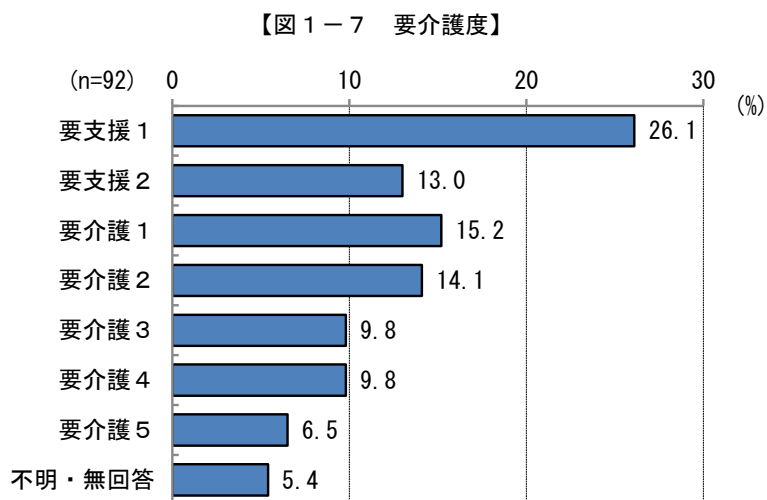


要介護認定の有無についてみると、「要介護認定を受けている」が6.7%、「要介護認定を受けていない」が90.1%となっています。

## (7) 要介護度

【問6で「1. 要介護認定を受けている」を選択した方にお伺いします。】

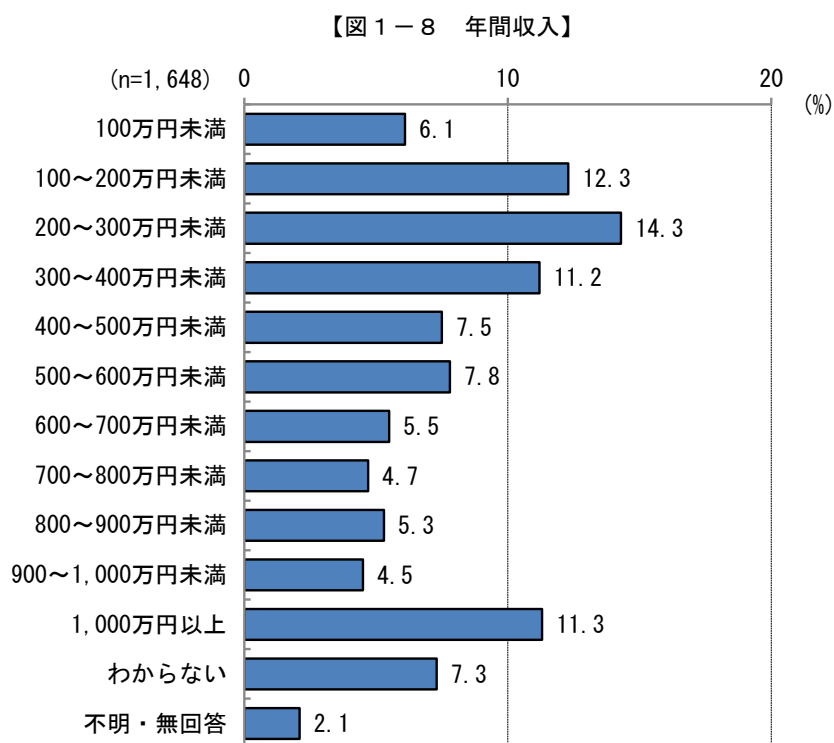
問7 あなたの現在の要介護度を教えてください。



要支援・要介護度についてみると、「要支援1」が26.1%と最も高く、次いで、「要介護1」が15.2%、「要介護2」が14.1%となっています。

## (8) 年間収入

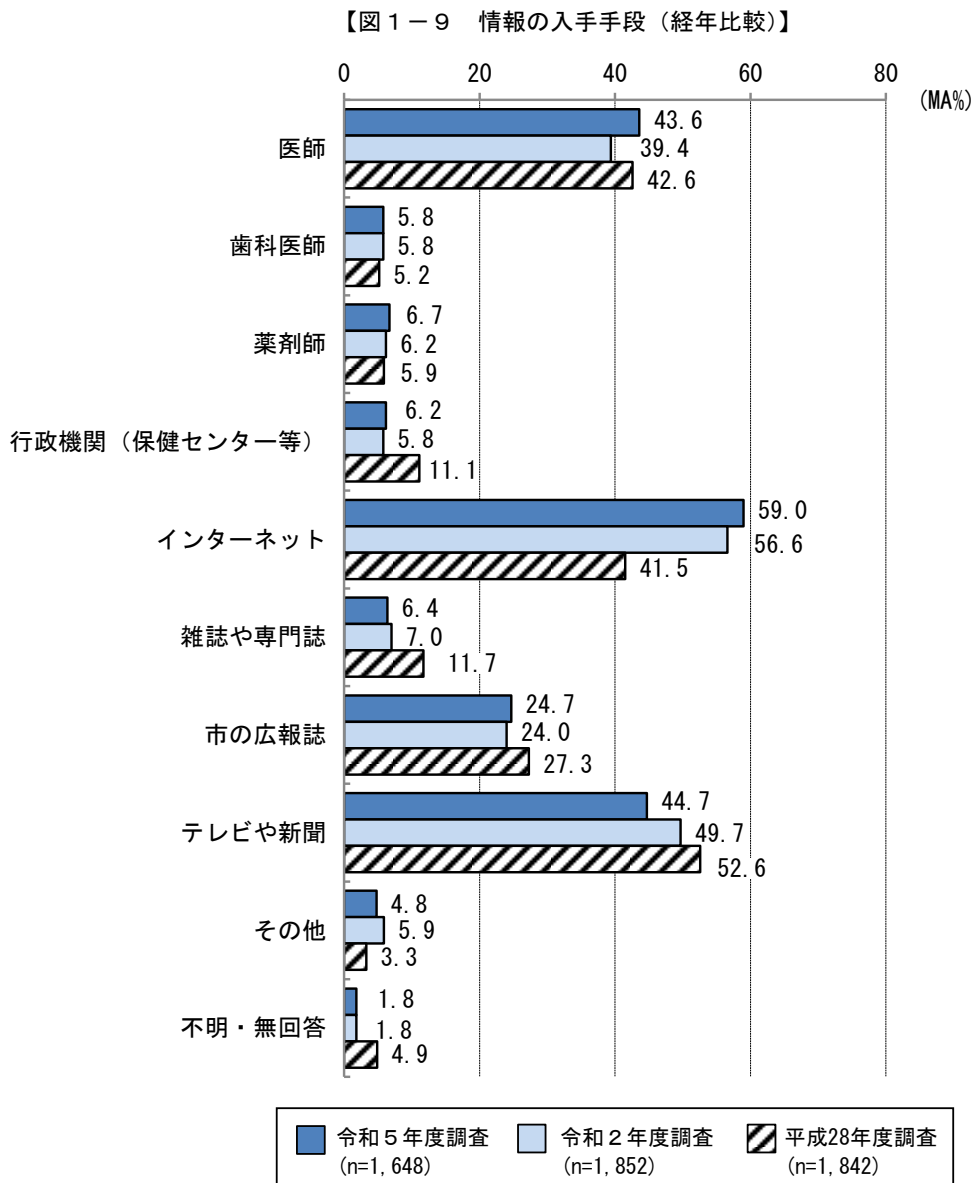
問8 あなたの世帯の1年間の収入について教えてください。



世帯の年間収入についてみると、「200~300万円未満」が14.3%と最も高く、次いで、「100~200万円未満」が12.3%、「1,000万円以上」が11.3%となっています。

(9) 情報の入手手段

問9 あなたは、医療に関する情報を何から知ることが多いですか。(複数回答)



医療に関する情報の入手手段についてみると、「インターネット」が59.0%と最も高く、次いで、「テレビや新聞」が44.7%、「医師」が43.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「インターネット」が前々回調査(平成28年度)から増加傾向にあり、前回調査(令和2年度)から2.4ポイント上昇しています。一方、「テレビや新聞」は前々回調査から減少傾向にあり、前回調査から5.0ポイント下降しています。

【図 1-9-1 情報の入手手段（年齢別）】 ※上位 3 項目を掲載

	第 1 位	第 2 位	第 3 位
20～29歳	インターネット	テレビや新聞	医師
(n=97)	84.5%	40.2%	35.1%
30～39歳	インターネット	医師	テレビや新聞
(n=176)	87.5%	36.4%	23.9%
40～49歳	インターネット	テレビや新聞	医師
(n=280)	85.0%	38.6%	32.9%
50～59歳	インターネット	テレビや新聞	医師
(n=287)	76.7%	46.3%	33.1%
60～69歳	インターネット	テレビや新聞	医師
(n=285)	61.1%	52.3%	48.8%
70～79歳	テレビや新聞	医師	市の広報誌
(n=293)	53.6%	53.2%	37.9%
80歳以上	医師	テレビや新聞	市の広報誌
(n=220)	61.8%	47.3%	34.5%

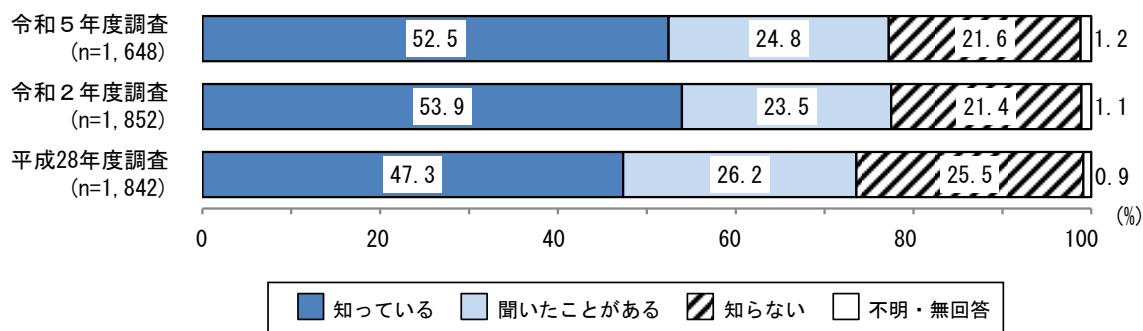
医療に関する情報の入手手段について、年齢別で見ると、20～69歳では「インターネット」、70～79歳では「テレビや新聞」、80歳以上では「医師」の割合が最も高くなっています。

## 2. 医療機関の役割分担・選定療養費について

### (1) 役割分担の認知度

問10 あなたは、医療機関には役割があり、役割に応じた医療機関を受診することが望ましいことを知っていますか。

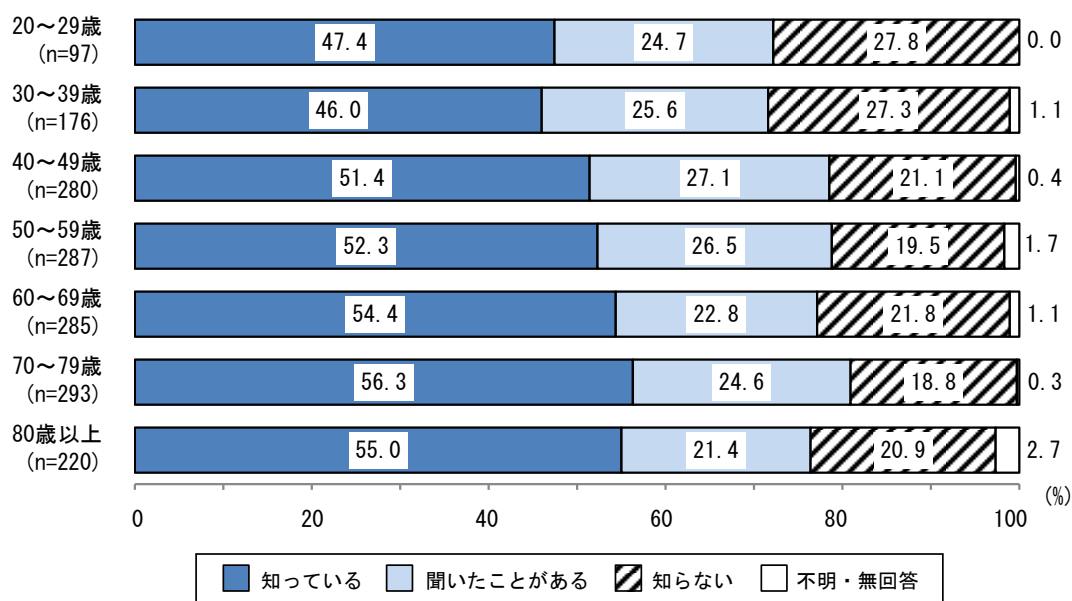
【図2-1 役割分担の認知度（経年比較）】



医療機関の役割分担の認知度についてみると、「知っている」が52.5%、「聞いたことがある」が24.8%、「知らない」が21.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「知っている」が前回調査（令和2年度）から1.4ポイント下降しています。

【図2-1-1 役割分担の認知度（年齢別）】

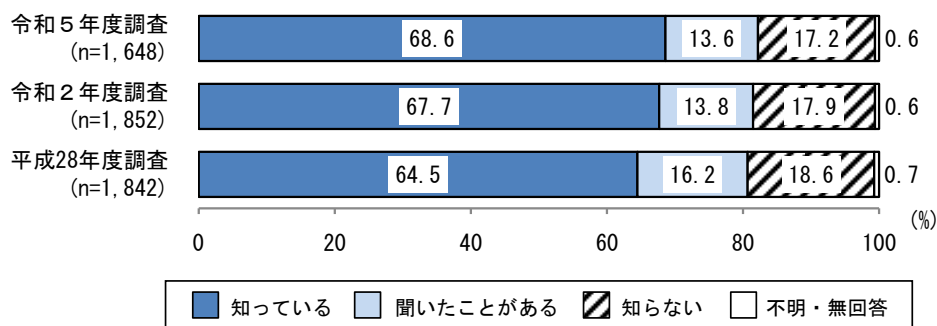


医療機関の役割分担の認知度について、年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれて「知っている」の割合が高くなる傾向があり、70～79歳で56.3%と最も高くなっています。

## (2) 初診時選定療養費

問11 あなたは、医療機関からの紹介状なしで大規模病院を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となることを知っていますか。

【図2-2 初診時選定療養費（経年比較）】

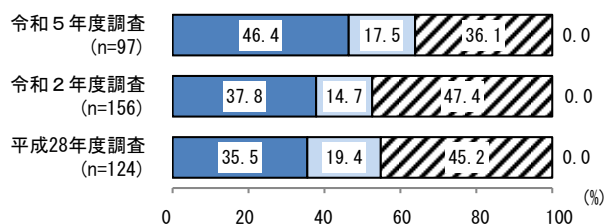


初診時選定療養費の認知度についてみると、「知っている」が68.6%、「聞いたことがある」が13.6%、「知らない」が17.2%となっています。

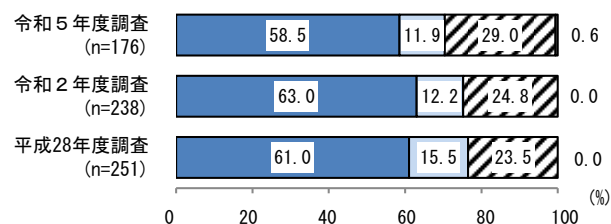
過去の調査と比較すると、「知っている」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあります。前回調査（令和2年度）との大きな差は見られません（+0.9ポイント）。

【図 2-2-1 初診時選定療養費（年齢別・経年比較）】

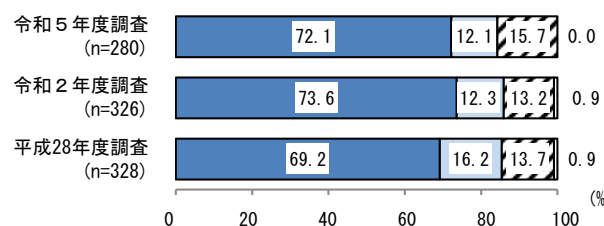
20～29 歳



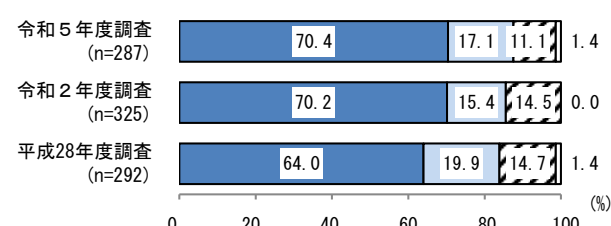
30～39 歳



40～49 歳



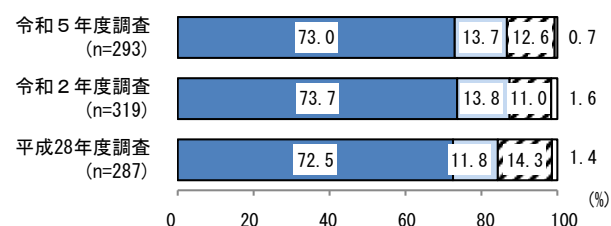
50～59 歳



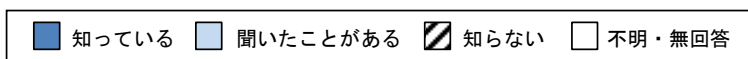
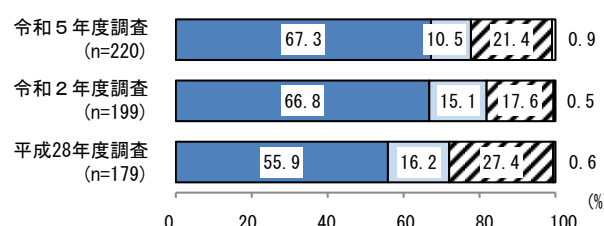
60～69 歳



70～79 歳

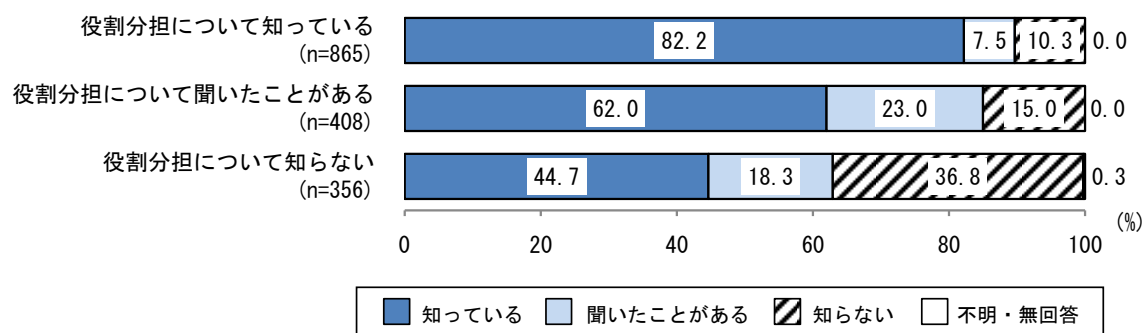


80 歳以上



初診時選定療養費の認知度について、年齢別で見ると、初診時選定療養費について「知っている」の割合は、20～29 歳では 5 割弱（46.4%）、30～39 歳では 6 割弱（58.5%）、40 歳以上では 6 割以上となっています。過去の調査と比較すると、20～29 歳では「知っている」が前々回調査（平成 28 年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和 2 年度）から 8.6 ポイント上昇しています。

【図2-2-2 初診時選定療養費（役割分担の認知度別）】

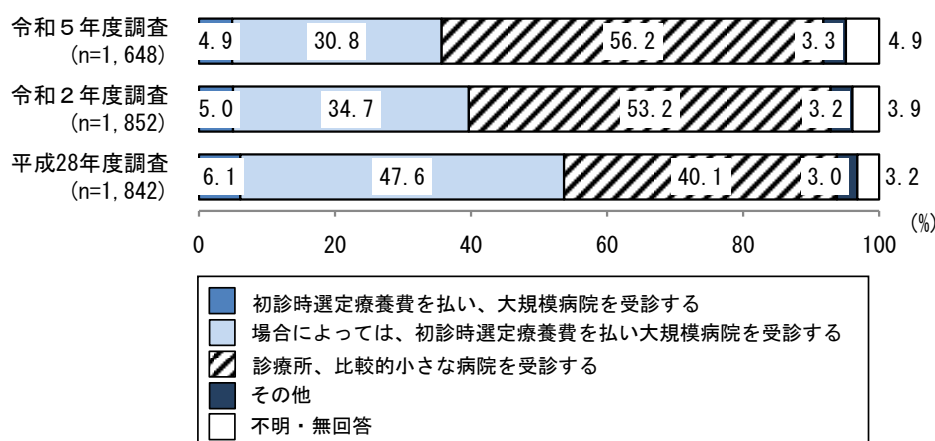


初診時選定療養費の認知度について、医療機関の役割分担の認知度別でみると、初診時選定療養費を「知っている」の割合は、医療機関の「役割分担について知っている」では82.2%、医療機関の「役割分担について知らない」では44.7%となっています。

### (3) 初診時選定療養費と受診行動

**問12 医療機関からの紹介状なしで大規模病院を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となります（救急搬送等を除く）が、この仕組みをふまえた上で、あなたが病気になった時の行動について教えてください。**

【図2-3 初診時選定療養費と受診行動（経年比較）】

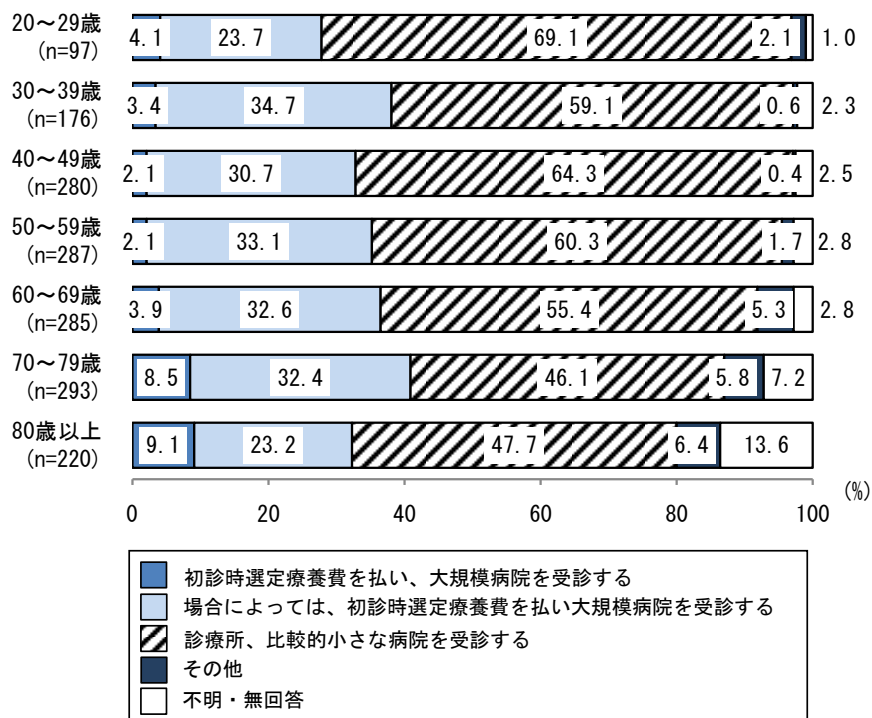


初診時選定療養費の仕組みをふまえた上での行動についてみると、「診療所、比較的小さな病院を受診する」が56.2%と最も高く、次いで、「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」が30.8%、「初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する」が4.9%となっています。

過去の調査と比較すると、『初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する（「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」を含む）』が前々回調査（平成28年度）から減少傾向にあり、前回調査（令和2年度）から3.9ポイント下降しています。



【図2-3-1 初診時選定療養費と受診行動（年齢別）】



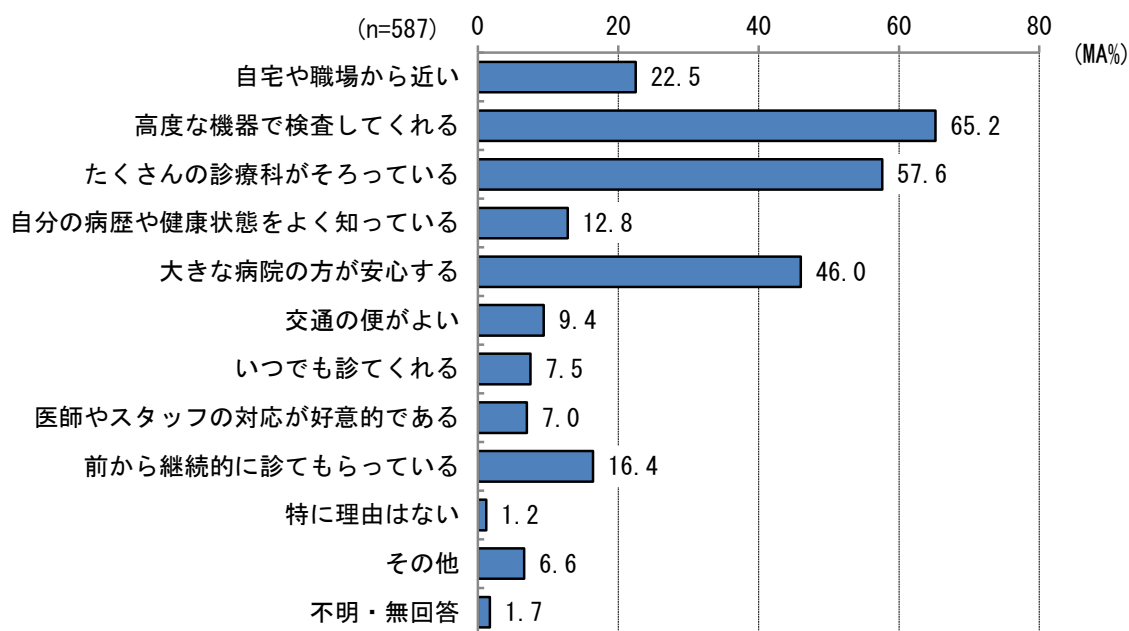
初診時選定療養費の仕組みをふまえた上での行動について、年齢別でみると、『初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する（「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」を含む）』の割合は、70～79歳で40.9%と最も高くなっています。

#### (4) 大規模病院を受診する理由

【問12で「1. 初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する」または「2. 場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」を選択した方にお伺いします。】

問13 初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する理由について教えてください。  
(複数回答)

【図2-4 大規模病院を受診する理由】



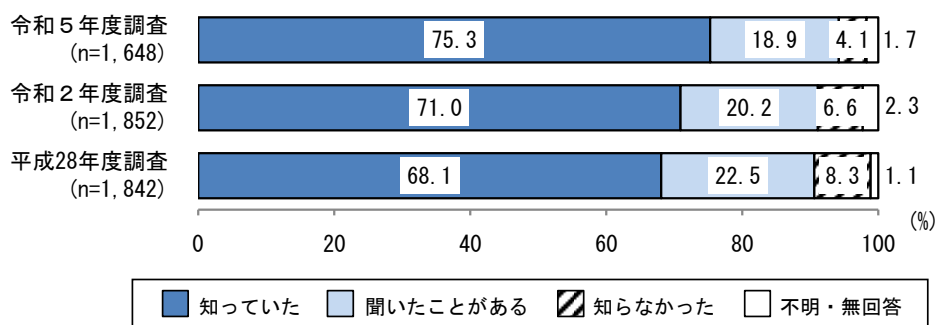
大規模病院を受診する理由についてみると、「高度な機器で検査してくれる」が65.2%と最も高く、次いで、「たくさんの診療科がそろっている」が57.6%、「大きな病院の方が安心する」が46.0%となっています。

### 3. かかりつけ医について

#### (1) かかりつけ医の認知度

問 14 あなたは、かかりつけ医という仕組みを知っていましたか。

【図 3-1 かかりつけ医の認知度（経年比較）】

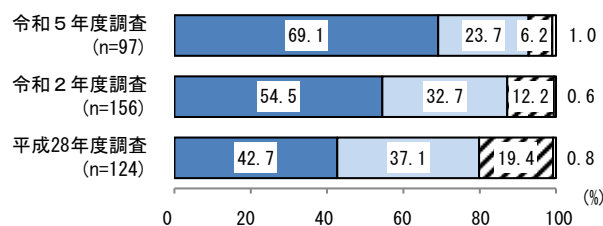


かかりつけ医の仕組みの認知度についてみると、「知っていた」が75.3%、「聞いたことがある」が18.9%、「知らなかった」が4.1%となっています。

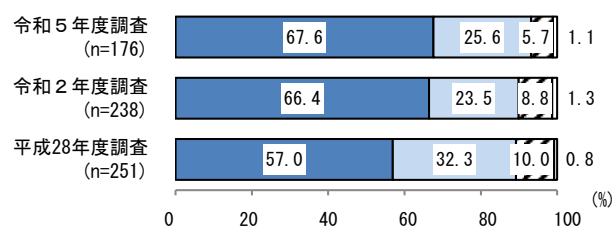
過去の調査と比較すると、「知っていた」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から4.3ポイント上昇しています。

【図 3-1-1 かかりつけ医の認知度（年齢別・経年比較）】

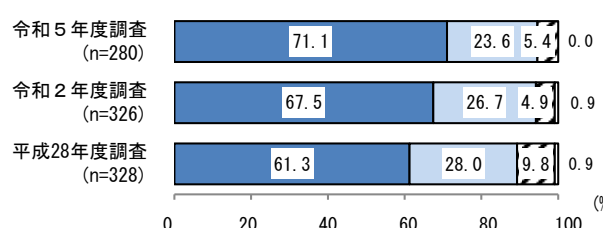
20～29 歳



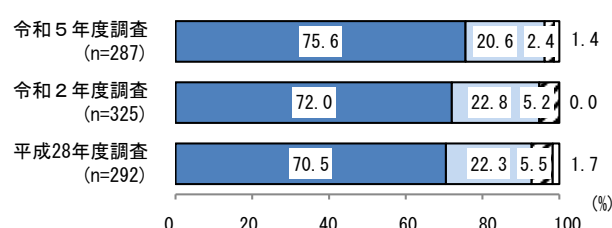
30～39 歳



40～49 歳



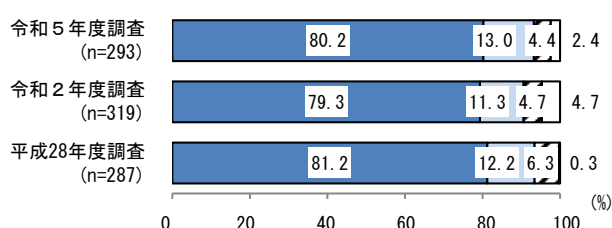
50～59 歳



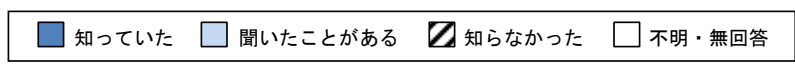
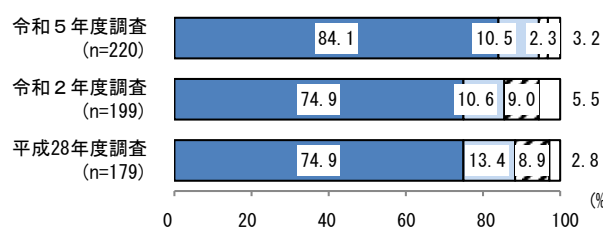
60～69 歳



70～79 歳



80 歳以上

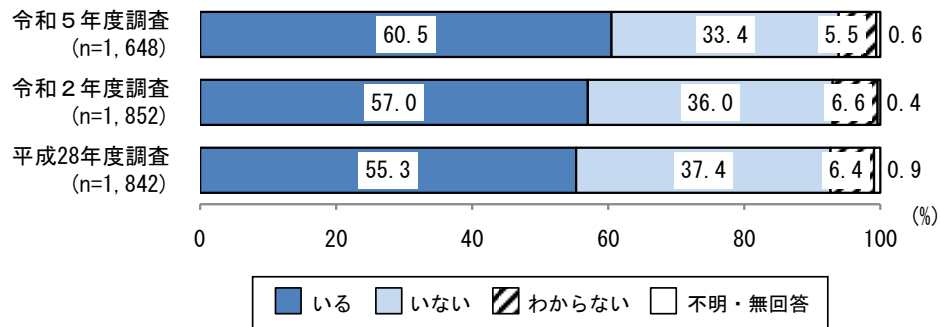


かかりつけ医の仕組みの認知度について、年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれて「知っていた」の割合が高くなる傾向があり、80歳以上で84.1%と最も高くなっています。過去の調査と比較すると、20～29歳では「知っていた」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から14.6ポイント上昇しています。

## (2) かかりつけ医の有無

問 15 あなたには、かかりつけ医がいますか。

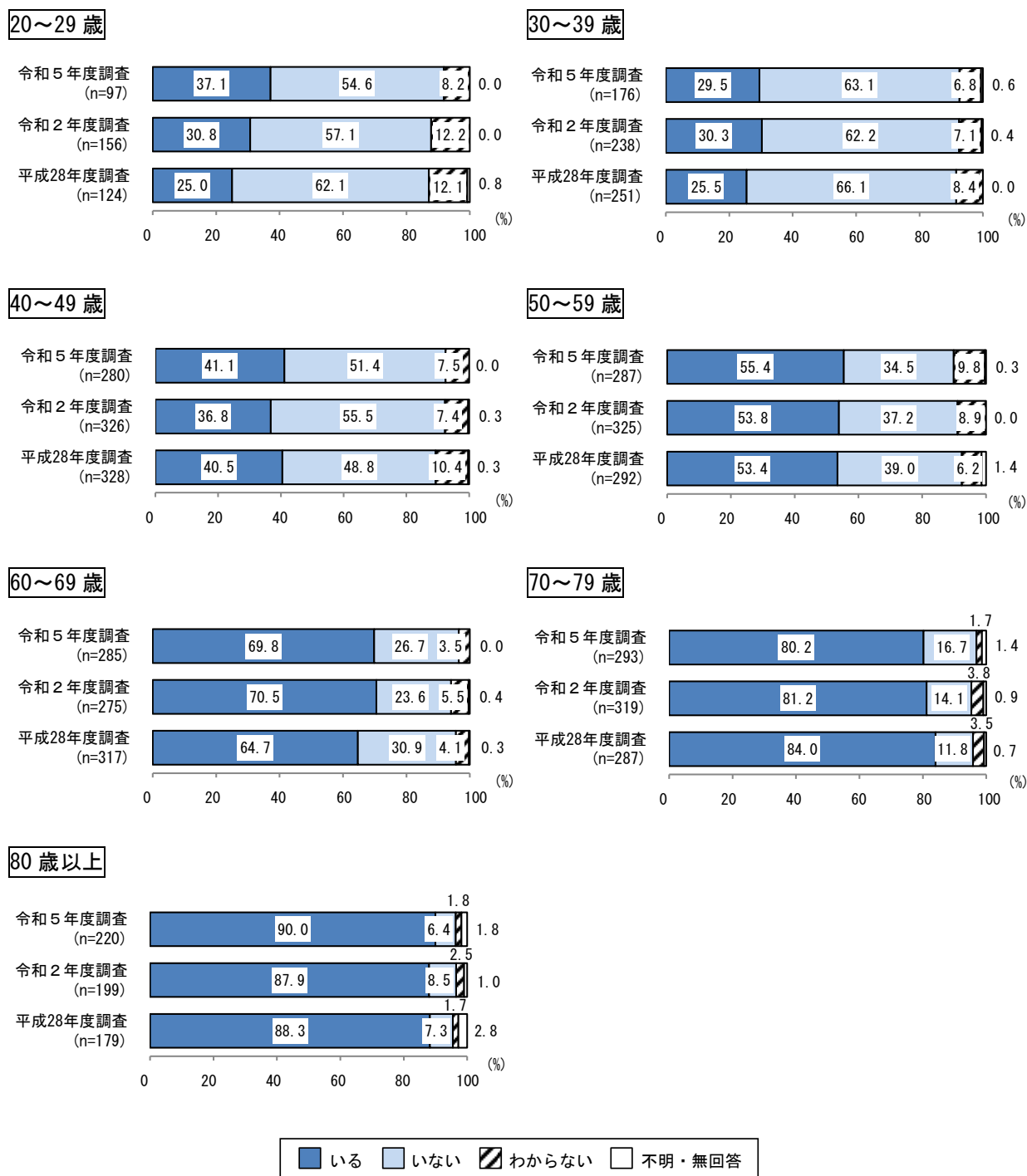
【図 3 - 2 かかりつけ医の有無（経年比較）】



かかりつけ医の有無についてみると、「いる」が 60.5%、「いない」が 33.4%、「わからない」が 5.5%となっています。

過去の調査と比較すると、「いる」が前々回調査（平成 28 年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和 2 年度）から 3.5 ポイント上昇しています。

【図3-2-1 かかりつけ医の有無（年齢別・経年比較）】



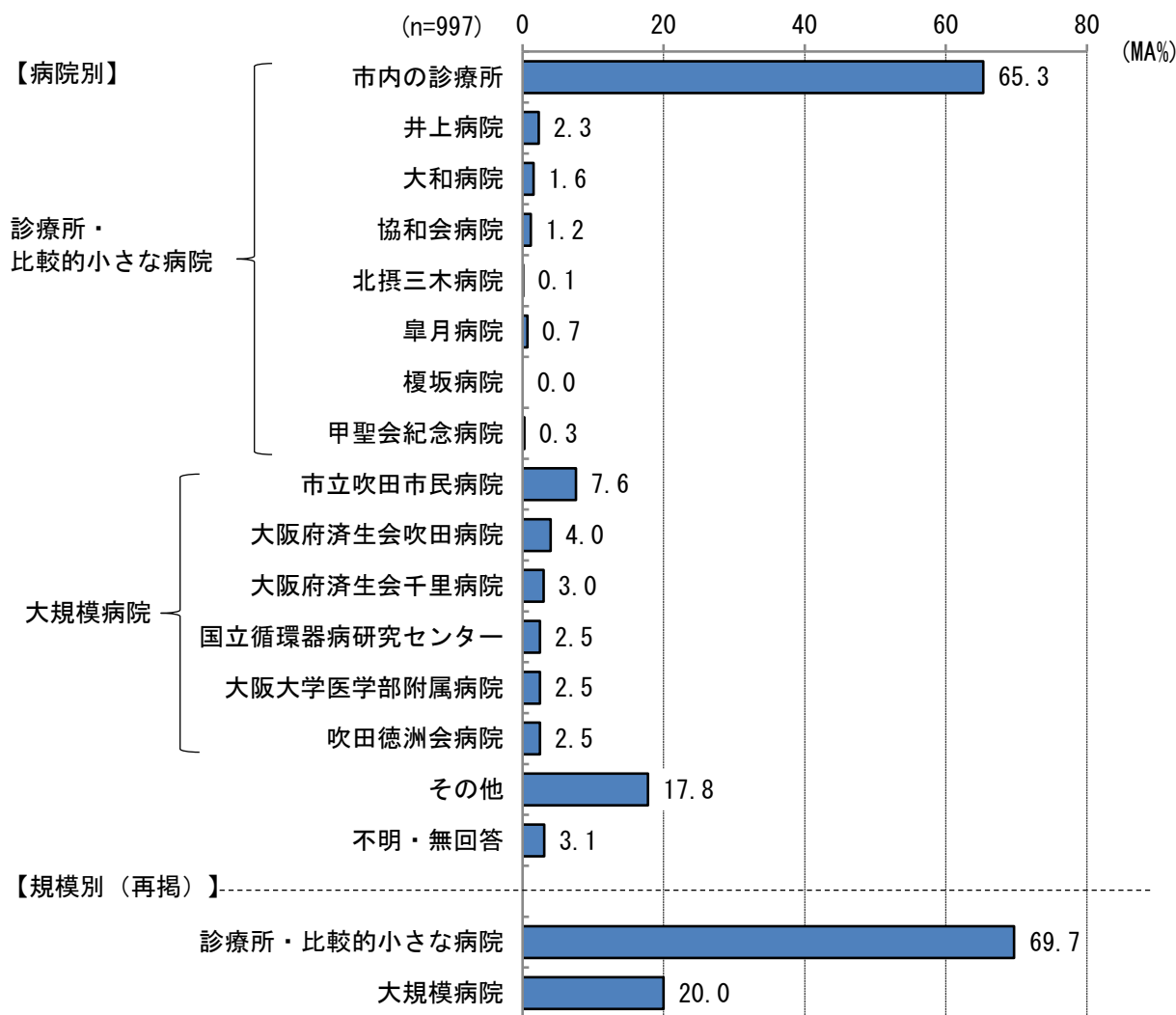
かかりつけ医の有無について、年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれて「いる」の割合が高くなる傾向があり、80歳以上で90.0%と最も高くなっています。過去の調査と比較すると、20～29歳では「いる」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から6.3ポイント上昇しています。

### (3) かかりつけ医のいる医療機関

【問15で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】

問16 あなたのかかりつけ医は、どちらの医療機関におられますか。(複数回答)

【図3-3 かかりつけ医のいる医療機関】



※「診療所・比較的小さな病院」は選択肢1～8を選んだ方  
 ※「大規模病院」は選択肢9～14を選んだ方  
 ※複数回答のため、各選択肢の合計は全体に一致しない

かかりつけ医のいる医療機関についてみると、「市内の診療所」が65.3%と最も高くなっています。

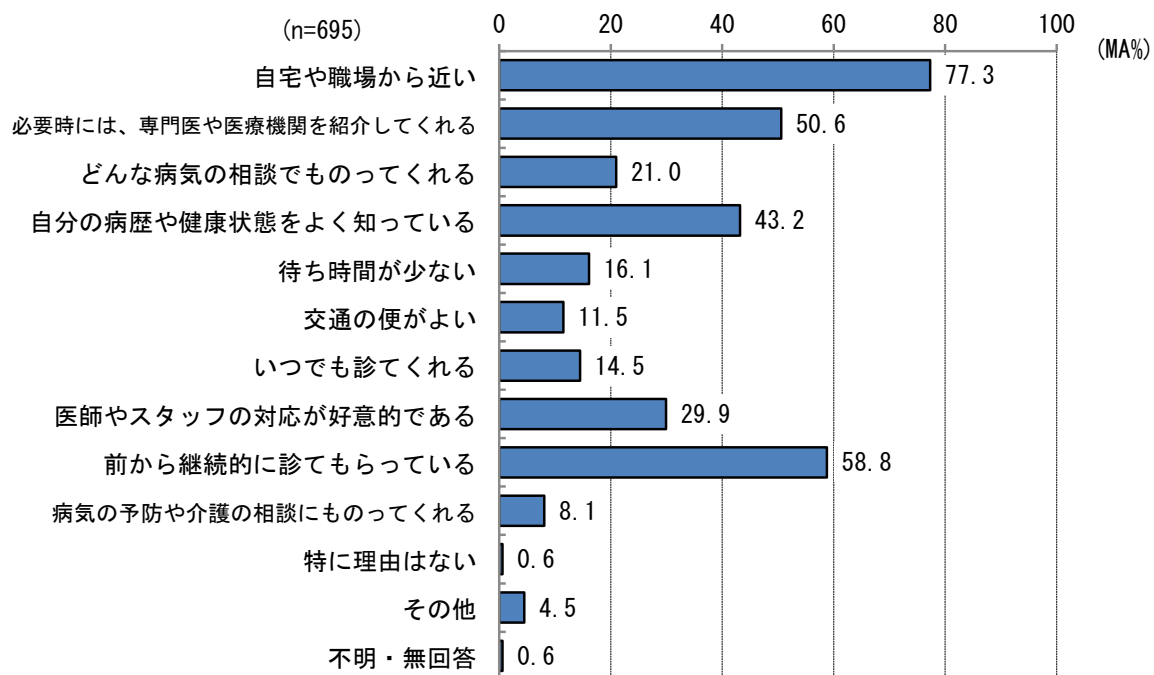
規模別でみると、『診療所・比較的小さな病院（「市内の診療所」～「甲聖会記念病院」）』が69.7%、『大規模病院（「市立吹田市民病院」～「吹田徳洲会病院」）』が20.0%となっています。

#### (4) 診療所・比較的小さな病院をかかりつけ医としている理由

【問 16 で選択肢 1～8 を選択した方にお伺いします。】

問 17 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。  
(複数回答)

【図 3-4 診療所・比較的小さな病院をかかりつけ医としている理由】



診療所や比較的小さな病院にかかりつけ医がいる理由についてみると、「自宅や職場から近い」が 77.3%と最も高く、次いで、「前から継続的に診てもらっている」が 58.8%、「必要時には、専門医や医療機関を紹介してくれる」が 50.6%となっています。

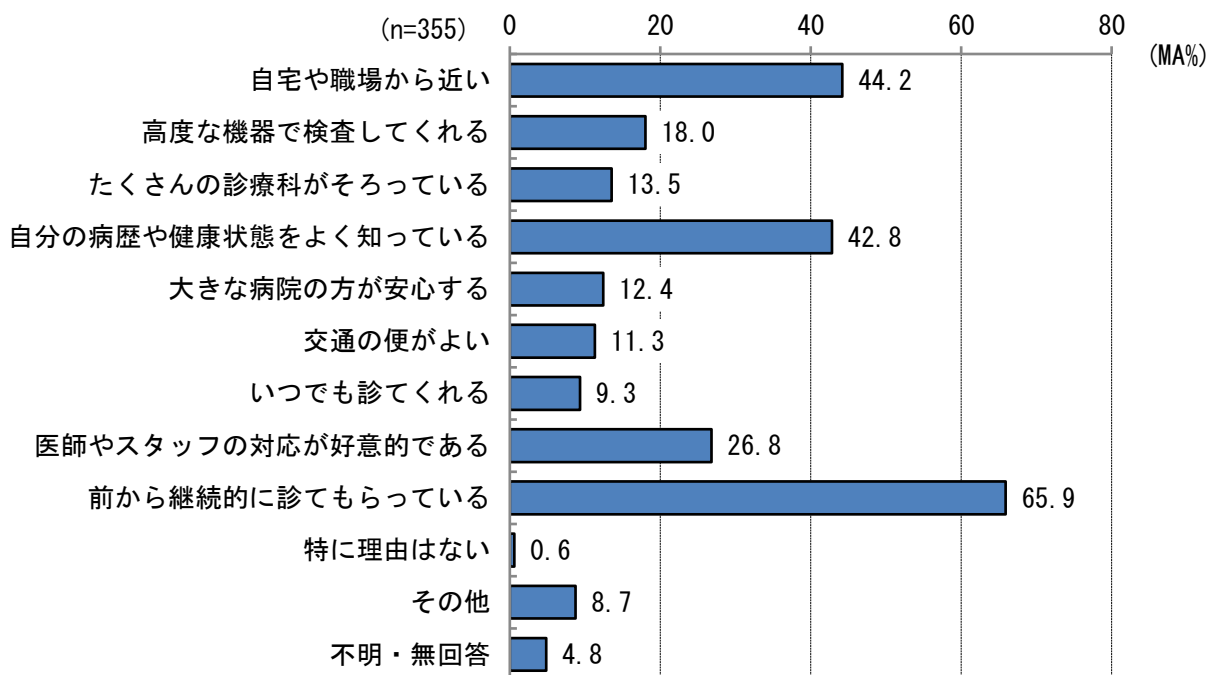


### (5) 大規模病院をかかりつけ医としている理由

【問 16 で選択肢 9～15 を選択した方にお伺いします。】

問 18 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。  
(複数回答)

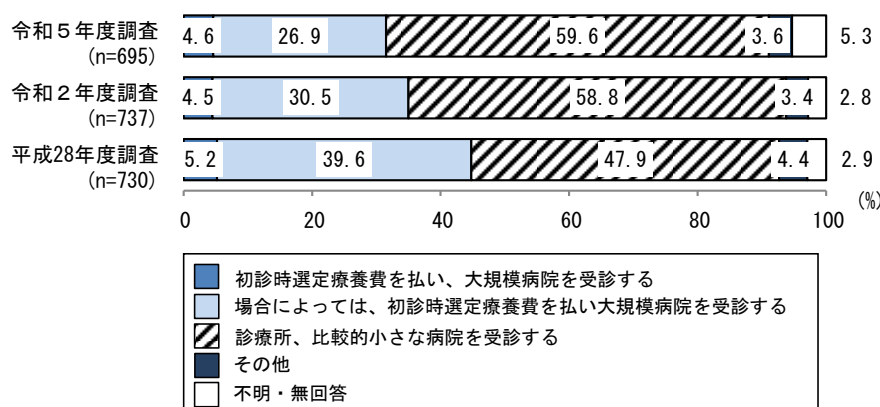
【図 3-5 大規模病院をかかりつけ医としている理由】



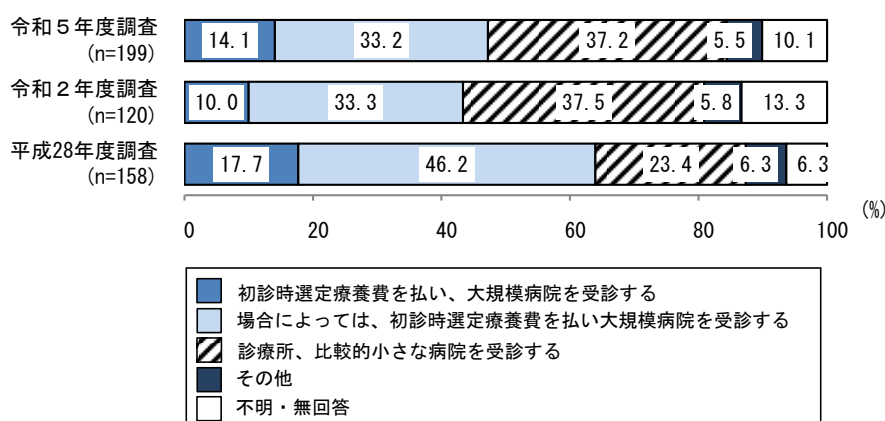
大規模病院にかかりつけ医がいる理由についてみると、「前から継続的に診てもらっている」が 65.9%と最も高く、次いで、「自宅や職場から近い」が 44.2%、「自分の病歴や健康状態をよく知っている」が 42.8%となっています。

【図3-5-1 初診時選定療養費と受診行動（かかりつけ医の有無およびかかりつけ医のいる医療機関別）】

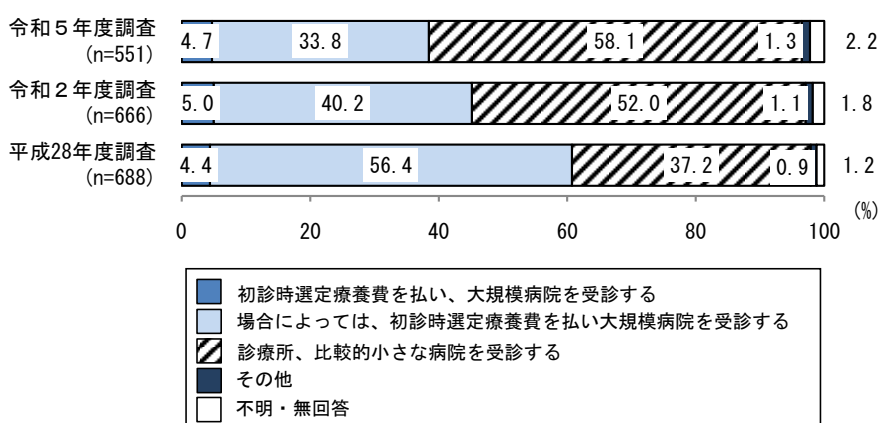
かかりつけ医が診療・比較的小さな病院にいる



かかりつけ医が大規模病院にいる



かかりつけ医がない



初診時選定療養費と受診行動について、かかりつけ医の有無およびかかりつけ医のいる医療機関別でみると、「かかりつけ医が診療所・比較的小さな病院にいる」では、「診療所、比較的小さな病院を受診する」の割合が59.6%となっています。

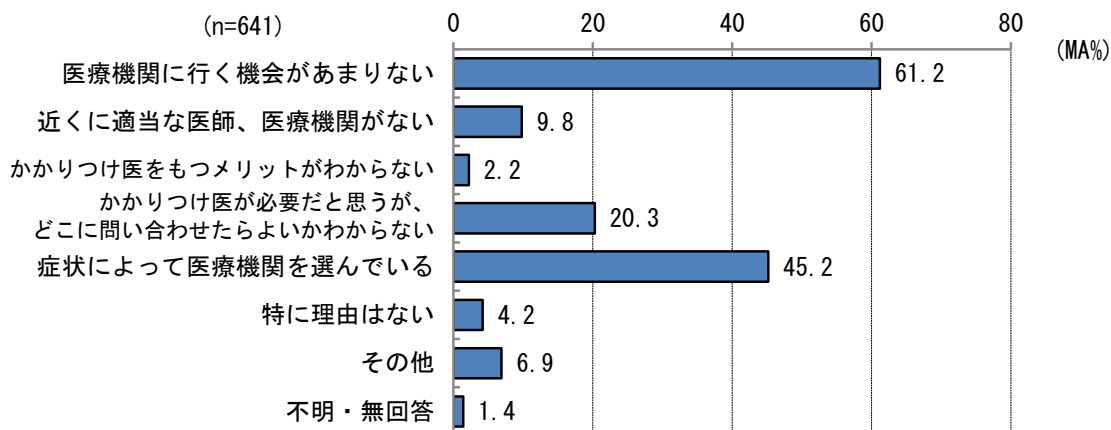
過去の調査と比較すると、「かかりつけ医が診療所・比較的小さな病院にいる」及び「かかりつけ医がない」ともに、「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」が前々回調査（平成28年度）から減少傾向にあり、前回調査（令和2年度）から3.6ポイント、6.4ポイント下降しています。

## (6) かかりつけ医を持たない理由

【問15で「2. いない」または「3. わからない」を選択した方にお伺いします。】

問19 あなたがかかりつけ医を持たない理由を教えてください。(複数回答)

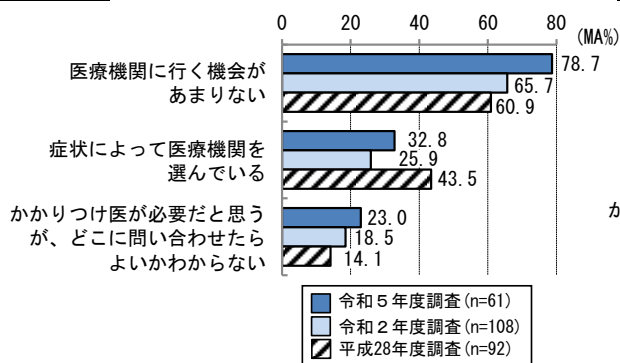
【図3-6 かかりつけ医を持たない理由】



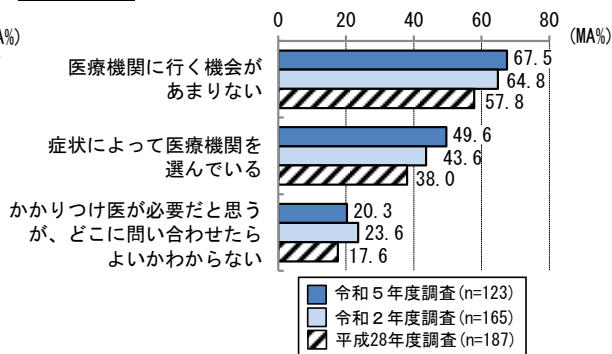
かかりつけ医を持たない理由についてみると、「医療機関に行く機会があまりない」が61.2%と最も高く、次いで、「症状によって医療機関を選んでいる」が45.2%、「かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらよいかわからない」が20.3%となっています。

【図3-6-1 かかりつけ医を持たない理由（年齢別・経年比較）】※上位3項目を掲載

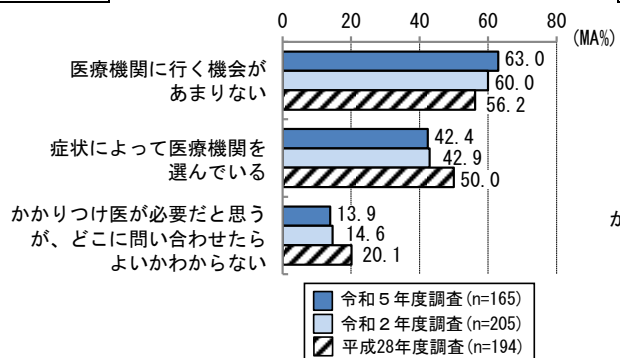
20～29 歳



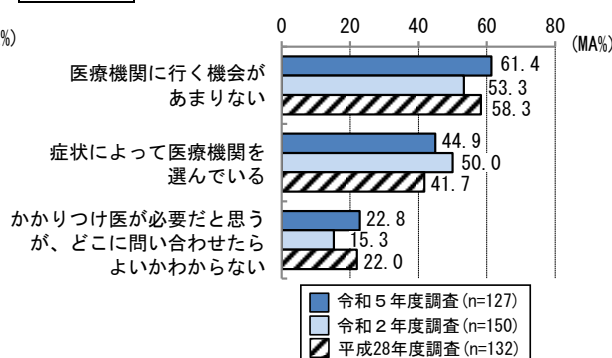
30～39 歳



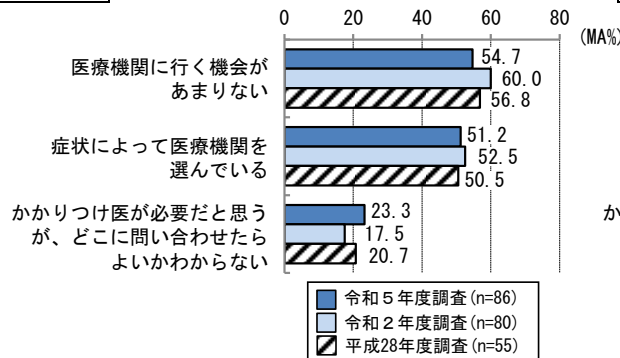
40～49 歳



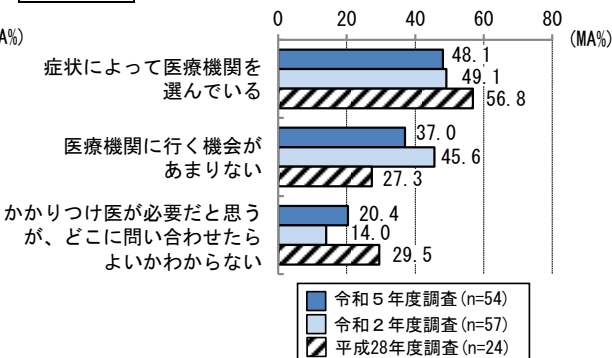
50～59 歳



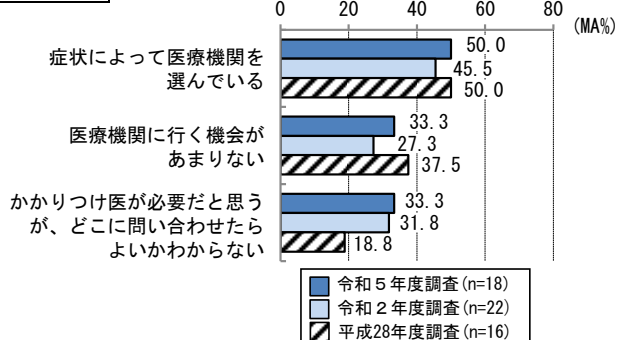
60～69 歳



70～79 歳



80 歳以上



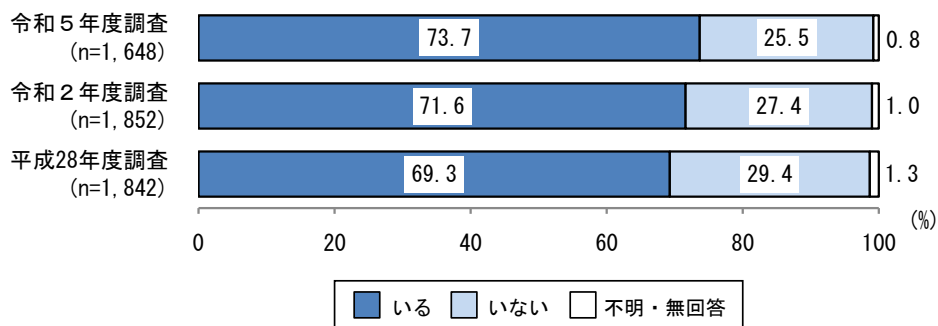
かかりつけ医を持たない理由について、年齢別で見ると、20～69 歳では「医療機関に行く機会があまりない」が最も高く、70 歳以上では「症状によって医療機関を選んでいる」が最も高くなっています。過去の調査と比較すると、20～49 歳において「医療機関に行く機会があまりない」が前々回調査（平成 28 年度）から増加傾向にあり、特に 20～29 歳は前回調査（令和 2 年度）から 13.0 ポイント上昇しています。

## 4. かかりつけ歯科医について

### (1) かかりつけ歯科医の有無

問 20 あなたには、かかりつけ歯科医がいますか。

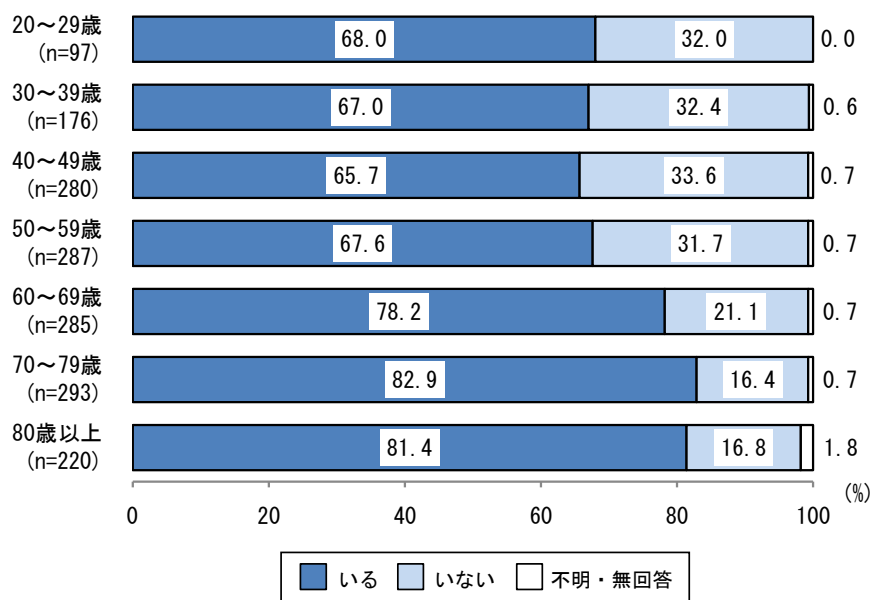
【図 4-1 かかりつけ歯科医の有無（経年比較）】



かかりつけ歯科医の有無についてみると、「いる」が73.7%、「いない」が25.5%となっています。

過去の調査と比較すると、「いる」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から2.1ポイント上昇しています。

【図 4-1-1 かかりつけ歯科医の有無（年齢別）】



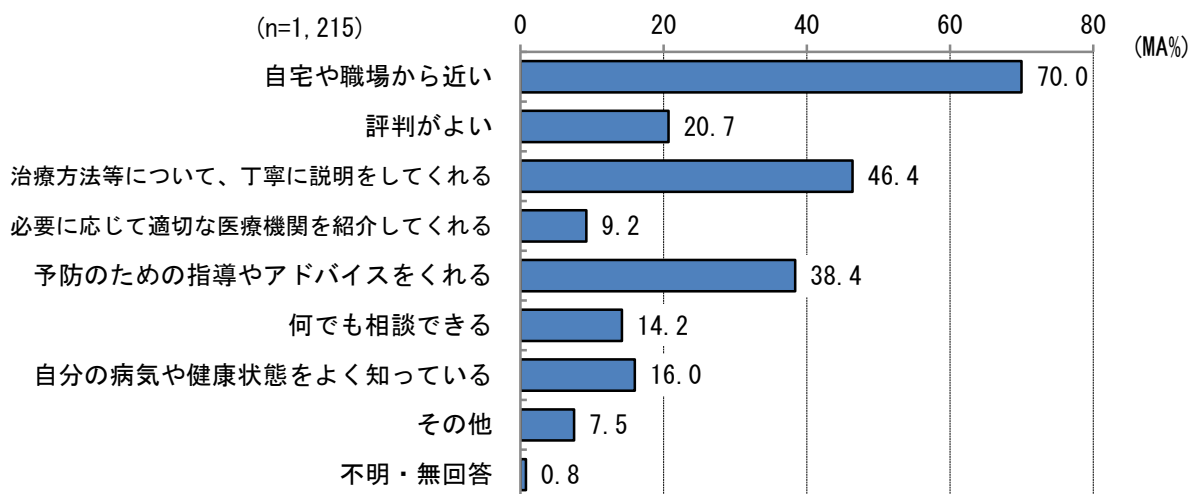
かかりつけ歯科医の有無について、年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれて「いる」の割合が高くなる傾向があり、70～79歳で82.9%と最も高くなっています。

## (2) かかりつけ歯科医を持った理由

【問 20 で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】

問 21 かかりつけ歯科医を持った理由について教えてください。(複数回答)

【図 4-2 かかりつけ歯科医を持った理由】



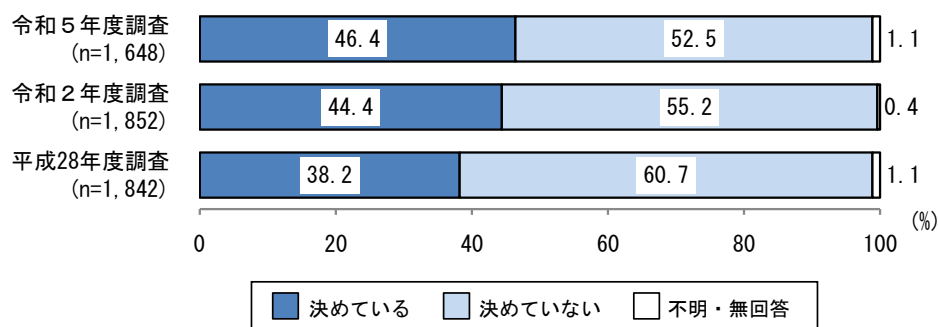
かかりつけ歯科医を持った理由についてみると、「自宅や職場から近い」が 70.0%と最も高く、次いで、「治療方法等について、丁寧に説明してくれる」が 46.4%、「予防のための指導やアドバイスをくれる」が 38.4%となっています。

## 5. かかりつけ薬局について

### (1) かかりつけ薬局の有無

問 22 あなたは、薬をもらう薬局（かかりつけ薬局）を決めていますか。

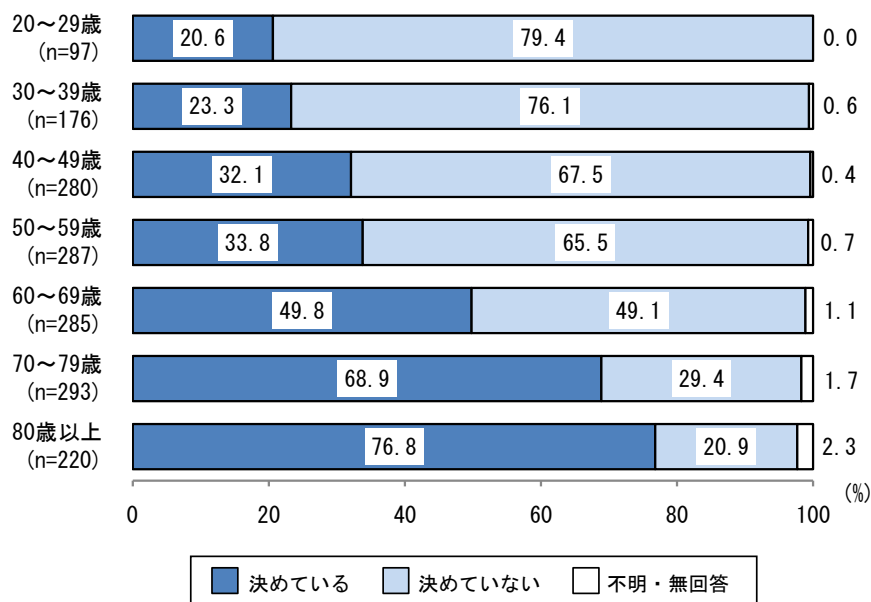
【図5-1 かかりつけ薬局の有無（経年比較）】



かかりつけ薬局の有無についてみると、「決めている」が46.4%、「決めていない」が52.5%となっています。

過去の調査と比較すると、「決めている」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から2.0ポイント上昇しています。

【図5-1-1 かかりつけ薬局の有無（年齢別）】



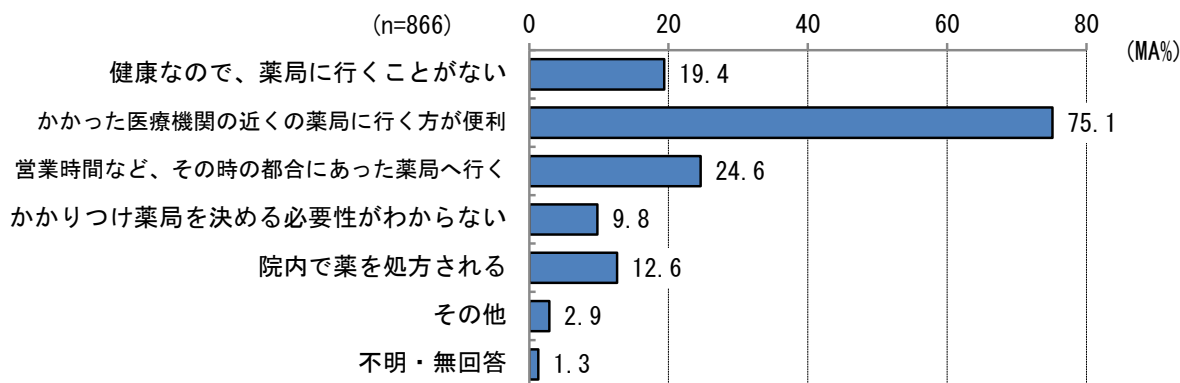
かかりつけ薬局の有無について、年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれて「決めている」の割合が高くなっており、80歳以上で76.8%と最も高くなっています。

## (2) かかりつけ薬局を決めていない理由

【問 22 で「2. 決めていない」を選択した方にお伺いします。】

問 23 あなたがかかりつけ薬局を決めていない理由について教えてください。(複数回答)

【図 5-2 かかりつけ薬局を決めていない理由】



かかりつけ薬局を決めていない理由についてみると、「かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利」が 75.1%と最も高く、次いで、「営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く」が 24.6%、「健康なので、薬局に行くことがない」が 19.4%となっています。

【図 5-2-1 かかりつけ薬局を決めていない理由 (年齢別)】

	第1位	第2位	第3位
20～29歳 (n=77)	かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利 64.9%	健康なので、薬局に行くことがない 29.9%	営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く 27.3%
30～39歳 (n=134)	かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利 85.8%	営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く 26.1%	健康なので、薬局に行くことがない 18.7%
40～49歳 (n=189)	かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利 74.6%	営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く 32.8%	健康なので、薬局に行くことがない 23.3%
50～59歳 (n=188)	かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利 76.1%	営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く 25.0%	健康なので、薬局に行くことがない 16.5%
60～69歳 (n=140)	かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利 72.1%	健康なので、薬局に行くことがない 22.1%	営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く 20.0%
70～79歳 (n=86)	かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利 77.9%	院内で薬を処方される 20.9%	かかりつけ薬局を決める必要性がわからない 14.0%
80歳以上 (n=46)	かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利 63.0%	院内で薬を処方される 28.3%	営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く 17.4%

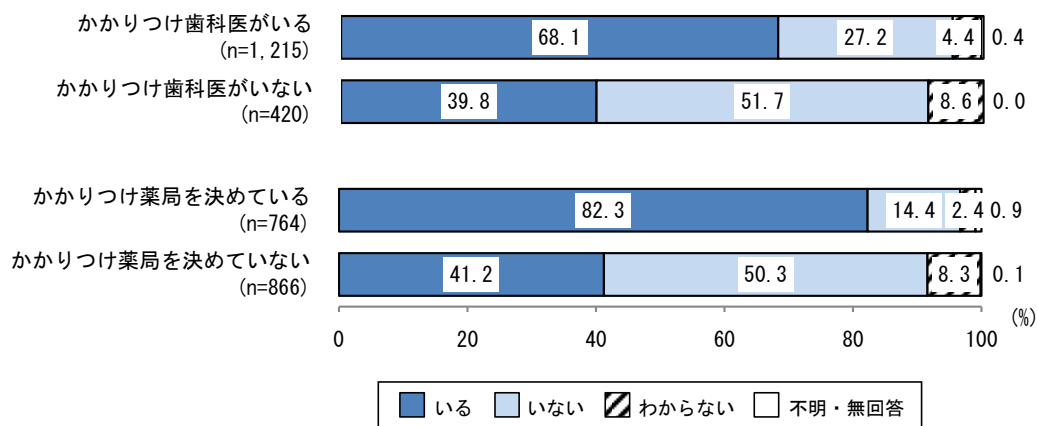
かかりつけ薬局を決めていない理由について、年齢別でみると、すべての年齢層において、「かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利」の割合が最も高くなっています。



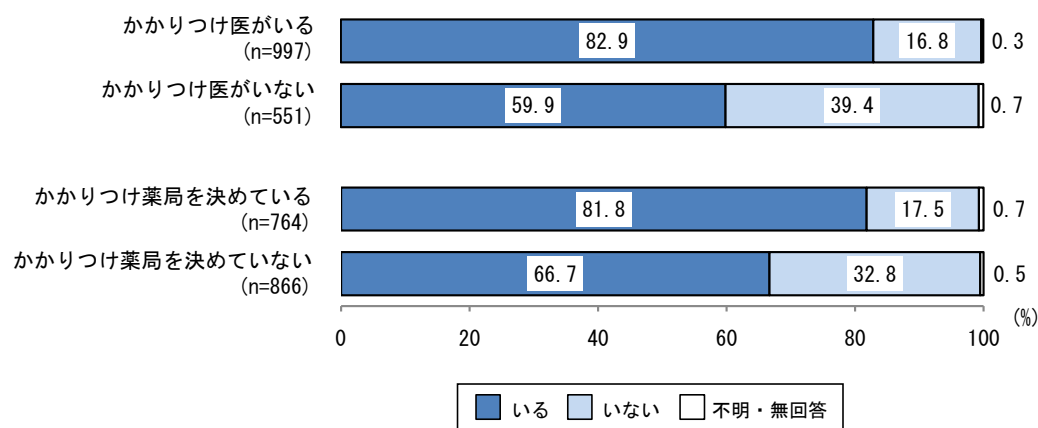
## 6. かかりつけ医等と他項目との相関関係について

### (1) かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局の関係について

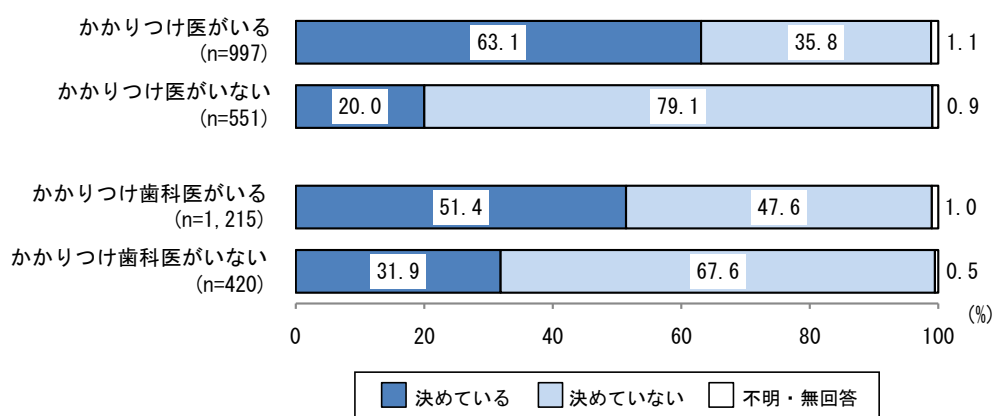
【図6-1-a かかりつけ医の有無（かかりつけ歯科医の有無およびかかりつけ薬局の有無別）】



【図6-1-b かかりつけ歯科医の有無（かかりつけ医の有無およびかかりつけ薬局の有無別）】



【図6-1-c かかりつけ薬局の有無（かかりつけ医の有無およびかかりつけ歯科医の有無別）】

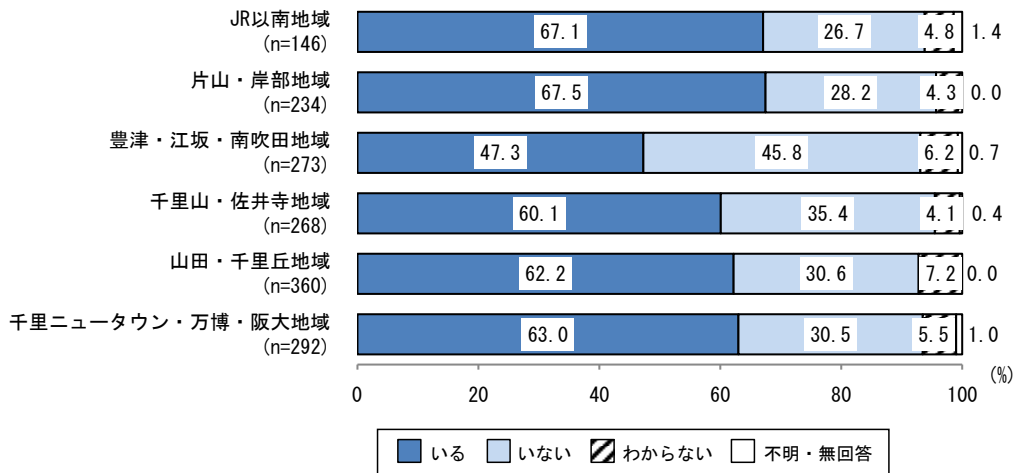


かかりつけ医療機関（「かかりつけ医」「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬局」の総称）それぞれの関連性についてみると、いずれかのかかりつけ医療機関を持っている・決めている場合に、別の医療機関においてもかかりつけ医療機関を持っている割合が高くなっています。特に、かかりつけ薬局を決めている場合に、かかりつけ医およびかかりつけ歯科医がいる割合が高くなっています。

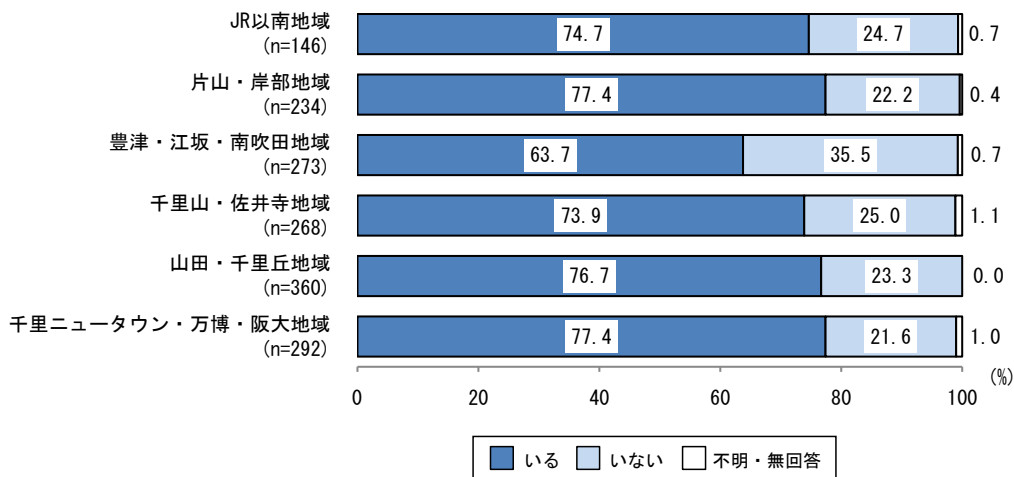
## (2) かかりつけ医等の地域別状況

【図6-2 かかりつけ医等の有無（地域別）】

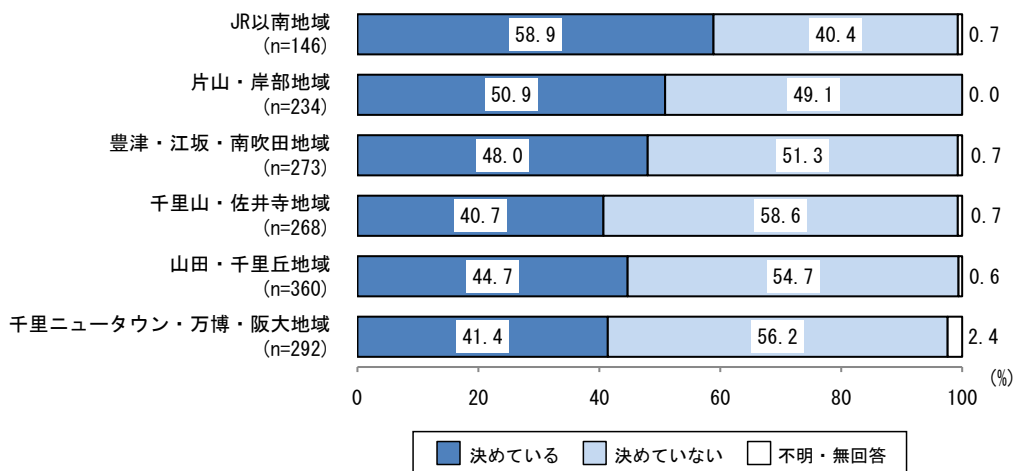
### かかりつけ医の有無（地域別）



### かかりつけ歯科医の有無（地域別）



### かかりつけ薬局の有無（地域別）



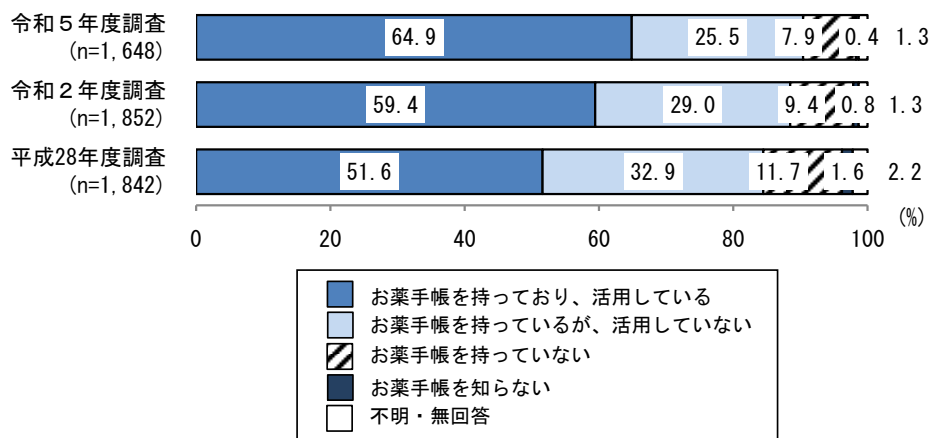
かかりつけ医療機関の有無について、地域別でみると、「かかりつけ医」は「片山・岸部地域」、「かかりつけ歯科医」は、「片山・岸部地域」および「千里ニュータウン・万博・阪大地域」、「かかりつけ薬局」は「JR以南地域」において、持っている・決めている割合が高くなっています。

## 7. お薬手帳・ジェネリック医薬品について

### (1) お薬手帳の有無および活用

問 24 あなたは、お薬手帳（電子お薬手帳含む）を持ち、活用していますか。

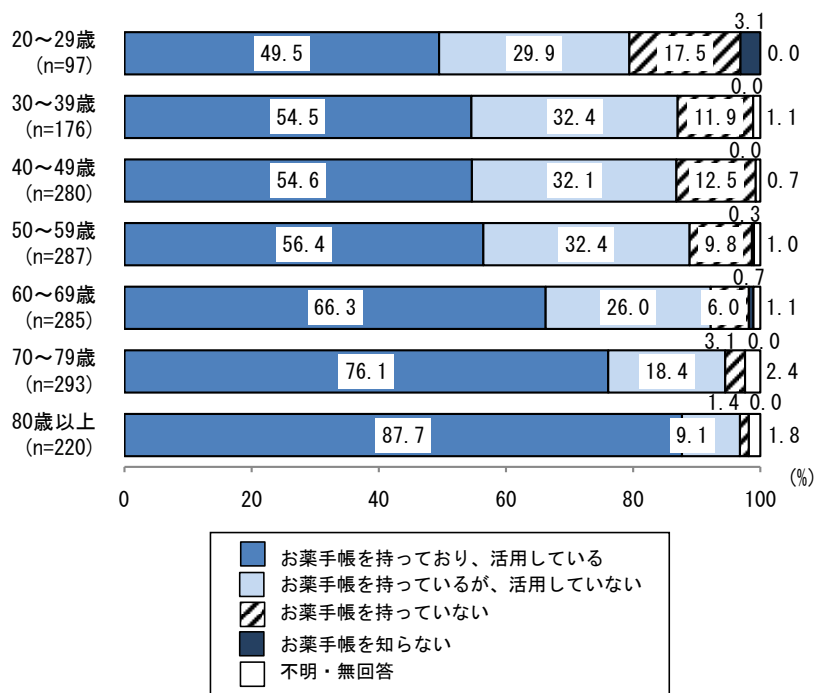
【図 7-1 お薬手帳の有無および活用（経年比較）】



お薬手帳の有無および活用についてみると、「お薬手帳を持っており、活用している」が64.9%と最も高く、次いで、「お薬手帳を持っているが、活用していない」が25.5%、「お薬手帳を持っていない」が7.9%となっています。

過去の調査と比較すると、「お薬手帳を持っており、活用している」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から5.5ポイント上昇しています。

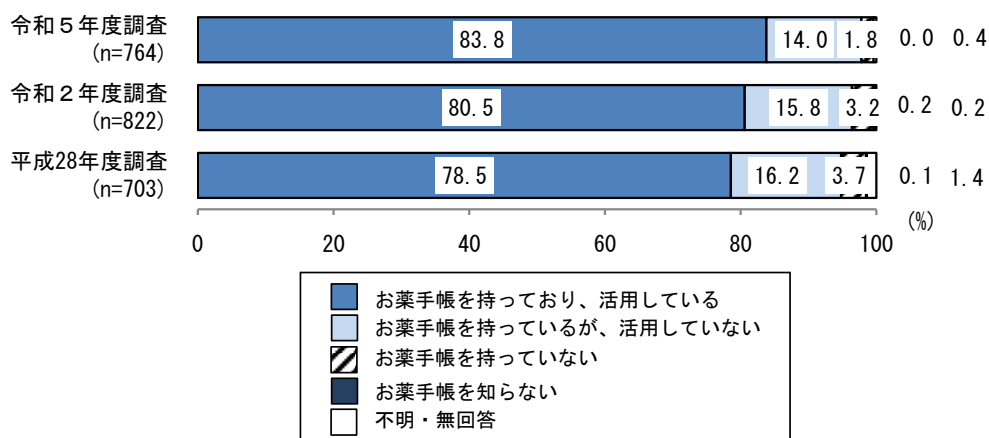
【図 7-1-1 お薬手帳の有無および活用（年齢別）】



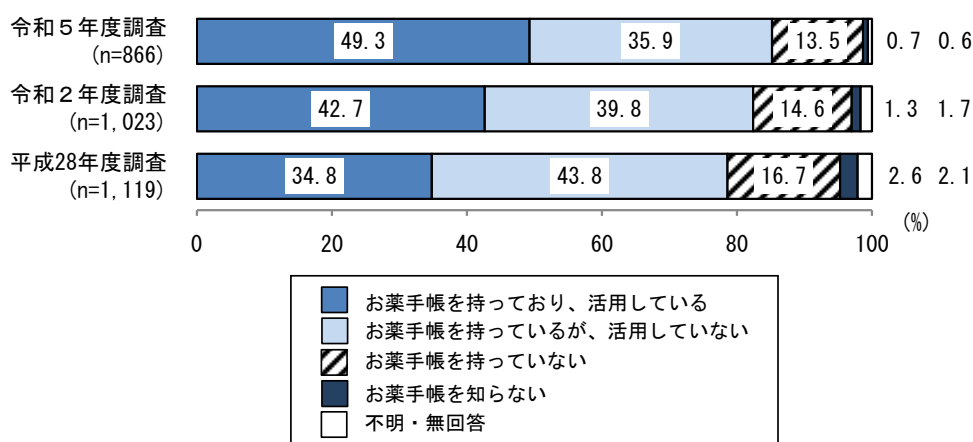
お薬手帳の有無および活用について、年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて「お薬手帳を持っており、活用している」の割合が高くなっており、80歳以上で87.7%と最も高くなっています。

【図7-1-2 お薬手帳の有無および活用（かかりつけ薬局の有無別）】

かかりつけ薬局を決めている



かかりつけ薬局を決めていない



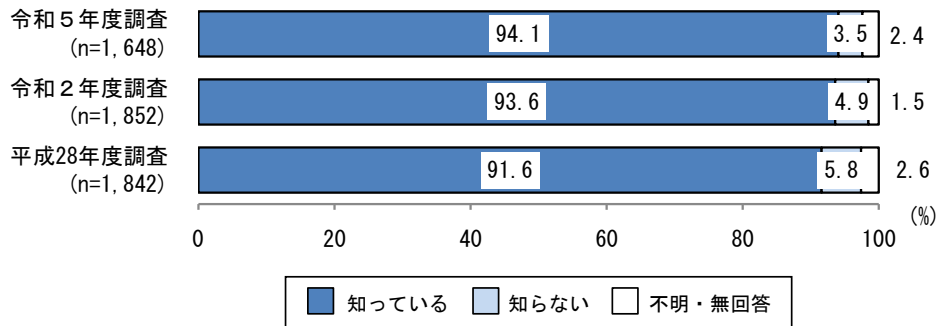
お薬手帳の有無および活用について、かかりつけ薬局の有無別で見ると、「お薬手帳を持っており、活用している」の割合は、「かかりつけ薬局を決めている」では83.8%、「かかりつけ薬局を決めていない」では49.3%となっています。

過去の調査と比較すると、「かかりつけ薬局を決めていない」かつ「お薬手帳を持っており、活用している」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から6.6ポイント上昇しています。

## (2) ジェネリック医薬品の認知度

問 25 あなたは、ジェネリック医薬品（後発医薬品）について知っていますか。

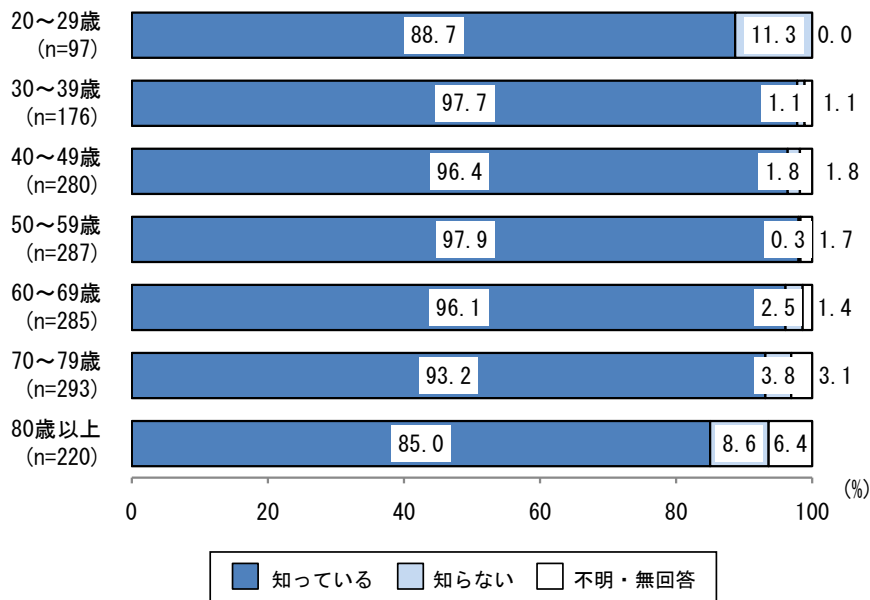
【図 7-2 ジェネリック医薬品の認知度（経年比較）】



ジェネリック医薬品の認知度についてみると、「知っている」が94.1%、「知らない」が3.5%となっています。

過去の調査と比較すると、「知っている」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にありますが、前回調査（令和2年度）から大きな差はありません（+0.5ポイント）。

【図 7-2-1 ジェネリック医薬品の認知度（年齢別）】

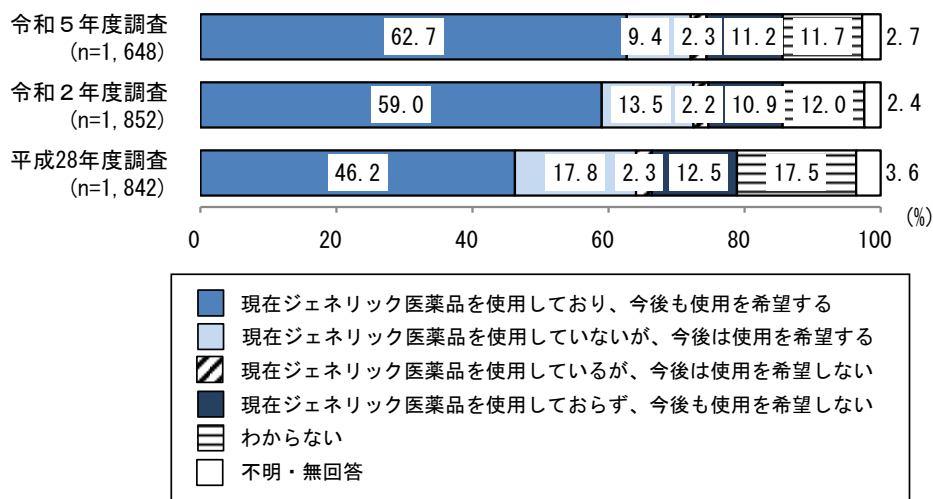


ジェネリック医薬品の認知度について、年齢別でみると、「知っている」の割合は、20～29歳と80歳以上を除くすべての年齢層において9割以上となっています。

### (3) ジェネリック医薬品の使用希望

問 26 あなたは、ジェネリック医薬品の使用を希望しますか。

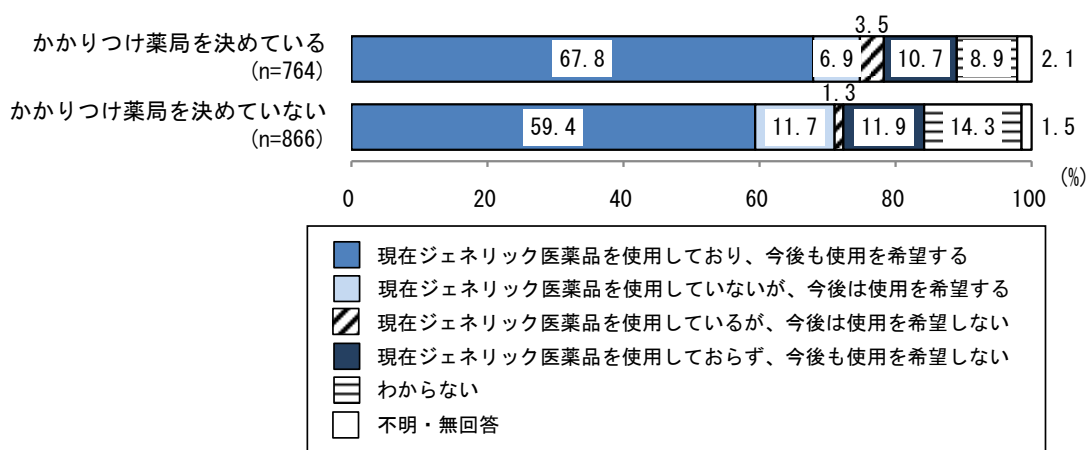
【図 7-3 ジェネリック医薬品の使用希望（経年比較）】



ジェネリック医薬品の使用希望についてみると、「現在ジェネリック医薬品を使用しており、今後も使用を希望する」が62.7%と最も高く、次いで、「現在ジェネリック医薬品を使用しておらず、今後も使用を希望しない」が11.2%、「現在ジェネリック医薬品を使用していないが、今後は使用を希望する」が9.4%となっています。

過去の調査と比較すると、「現在ジェネリック医薬品を使用しており、今後も使用を希望する」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から3.7ポイント上昇しています。

【図 7-3-1 ジェネリック医薬品の使用希望（かかりつけ薬局の有無別）】



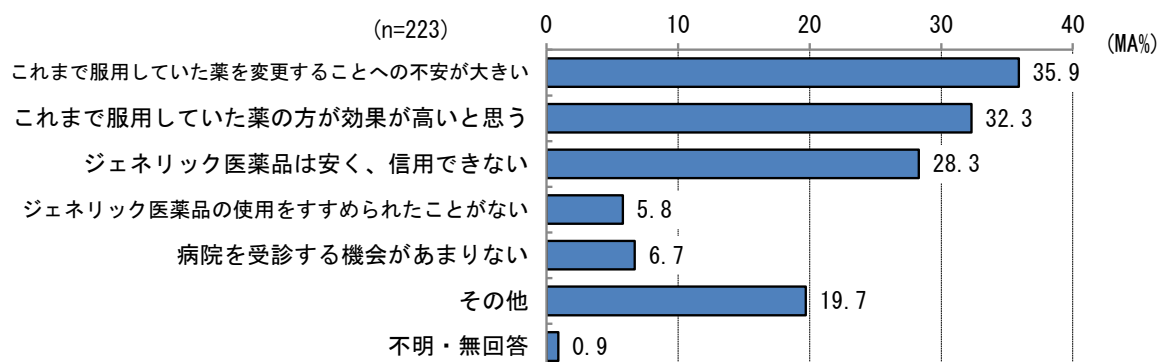
ジェネリック医薬品の使用希望について、かかりつけ薬局の有無別でみると、「現在ジェネリック医薬品を使用しており、今後も使用を希望する」の割合は、「かかりつけ薬局を決めている」では67.8%、「かかりつけ薬局を決めていない」では59.4%となっています。

#### (4) ジェネリック医薬品を希望しない理由

【問 26 で「3. 現在使用しているが、今後は使用を希望しない」または「4. 現在使用しておらず、今後も使用を希望しない」を選択した方にお伺いします。】

問 27 あなたがジェネリック医薬品を希望しない理由について教えてください。(複数回答)

【図 7-4 ジェネリック医薬品を希望しない理由】



ジェネリック医薬品を希望しない理由についてみると、「これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい」が 35.9%と最も高く、次いで、「これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う」が 32.3%、「ジェネリック医薬品は安く、信用できない」が 28.3%となっています。

【図 7-4-1 ジェネリック医薬品を希望しない理由 (年齢別)】 ※上位 3 項目を掲載

	第 1 位	第 2 位	第 3 位
20~29歳 (n=7)	ジェネリック医薬品の使用をすすめられたことがない 42.9%	これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい 28.6%	これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う 28.6%
30~39歳 (n=16)	ジェネリック医薬品は安く、信用できない 43.8%	これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい 25.0%	これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う 18.8%
40~49歳 (n=37)	ジェネリック医薬品は安く、信用できない 29.7%	これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい 24.3%	これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う 18.9%
50~59歳 (n=43)	ジェネリック医薬品は安く、信用できない 34.9%	これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う 30.2%	これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい 25.6%
60~69歳 (n=41)	ジェネリック医薬品は安く、信用できない 41.5%	これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい 34.1%	これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う 34.1%
70~79歳 (n=39)	これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい 51.3%	これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う 33.3%	ジェネリック医薬品は安く、信用できない 10.3%
80歳以上 (n=40)	これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい 50.0%	これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う 50.0%	ジェネリック医薬品は安く、信用できない 20.0%

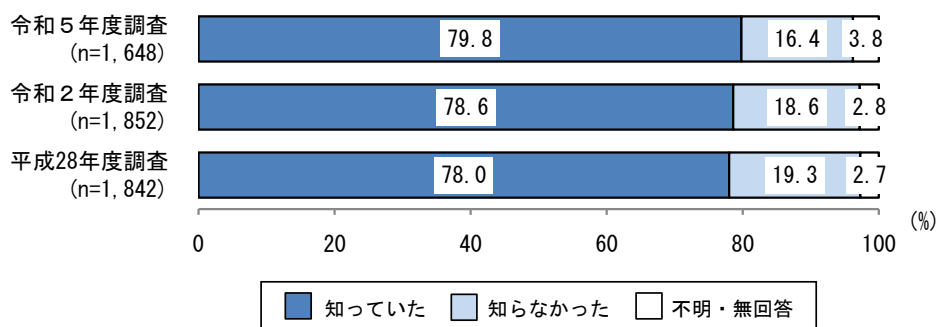
ジェネリック医薬品を希望しない理由について、年齢別でみると、20~29歳では「ジェネリック医薬品の使用をすすめられたことがない」、30~69歳では「ジェネリック医薬品は安く、信用できない」、70歳以上では「これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい」の割合が最も高くなっています。また、80歳以上では「これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う」の割合も高くなっています。

## 8. 在宅医療について

### (1) 在宅医療の認知度

問 28 あなたは在宅医療について知っていましたか。

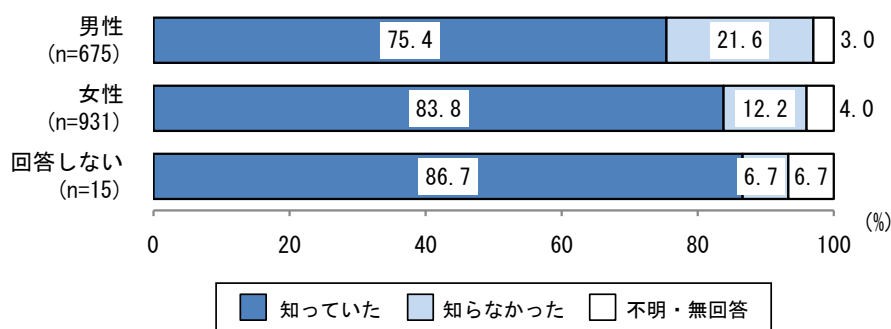
【図 8-1 在宅医療の認知度（経年比較）】



在宅医療の認知度についてみると、「知っていた」が79.8%、「知らなかった」が16.4%となっています。

過去の調査と比較すると、「知っていた」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から1.2ポイント上昇しています。

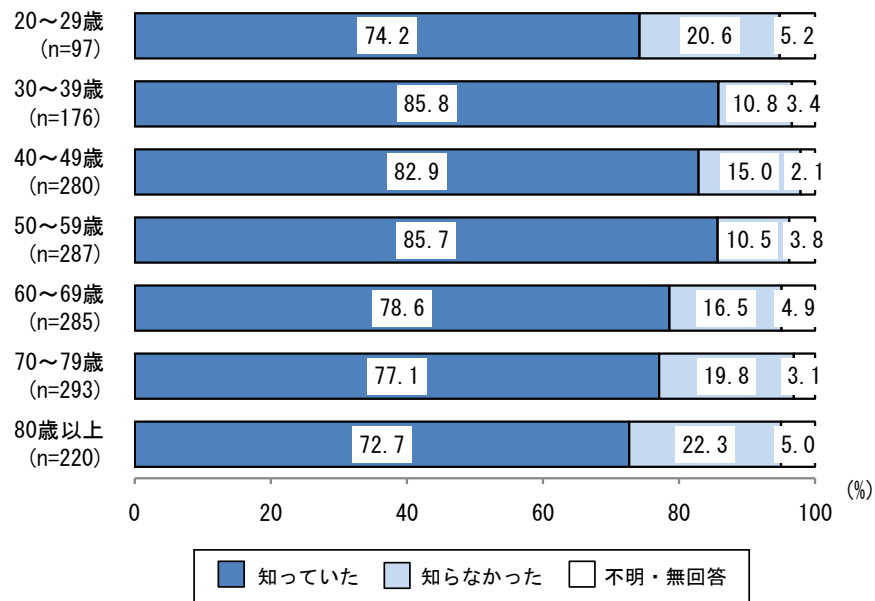
【図 8-1-1 在宅医療の認知度（性別）】



在宅医療の認知度について、性別でみると、「知っていた」の割合は、「男性」では75.4%、「女性」では83.8%となっています。

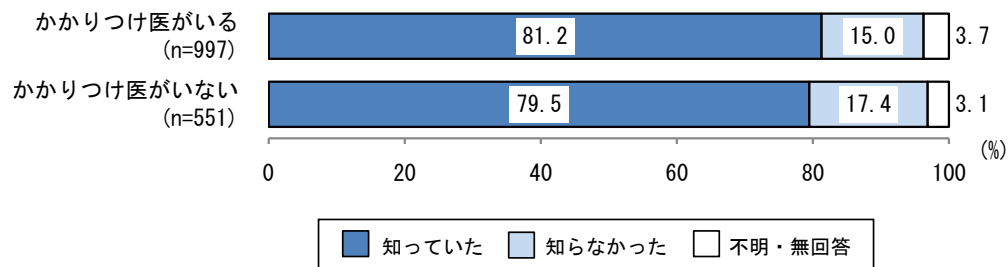


【図8-1-2 在宅医療の認知度（年齢別）】



在宅医療の認知度について、年齢別で見ると、「知っていた」の割合はすべての年齢層において7割以上となっています。

【図8-1-3 在宅医療の認知度（かかりつけ医の有無別）】

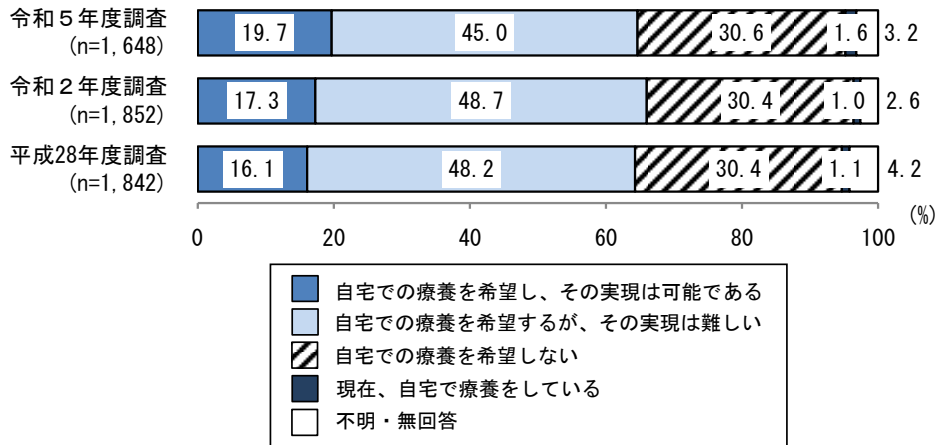


在宅医療の認知度について、かかりつけ医の有無別で見ると、「知っていた」の割合は、「かかりつけ医がいる」では81.2%、「かかりつけ医がいない」では79.5%となっています。

## (2) 自宅療養の希望および実現の可能性

問 29 あなたが長期の治療・療養が必要となった場合、自宅で療養を希望しますか。また、それは可能だと思いますか。

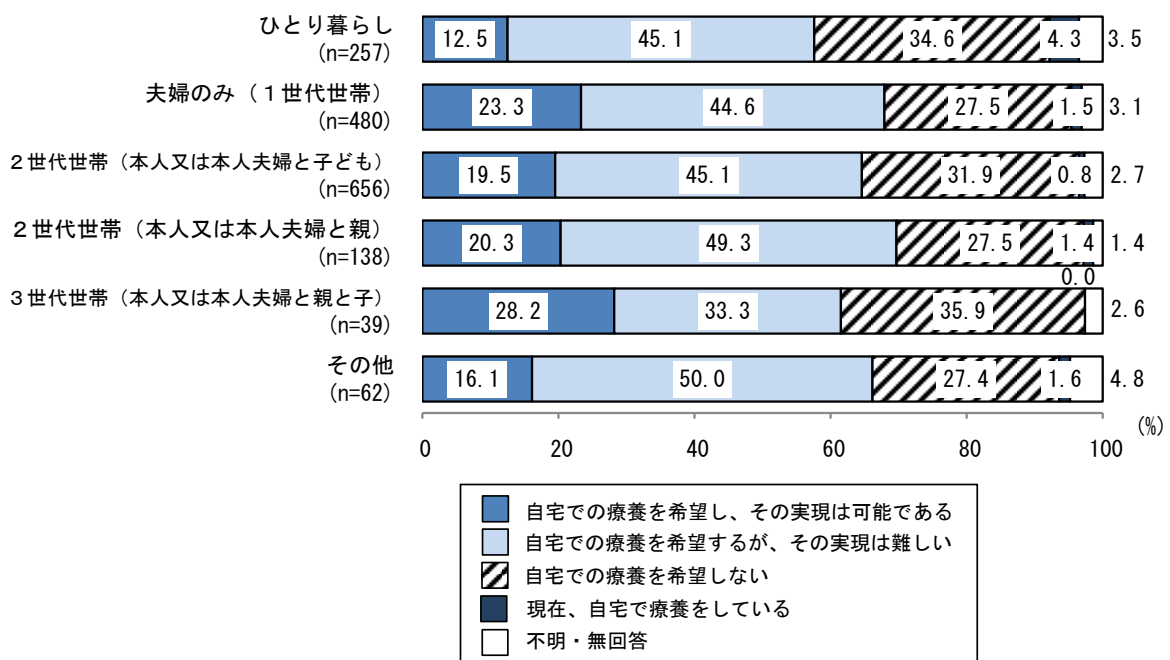
【図 8-2 自宅療養の希望および実現の可能性（経年比較）】



自宅療養の希望および実現の可能性についてみると、「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」が45.0%と最も高く、次いで、「自宅での療養を希望しない」が30.6%、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」が19.7%となっています。

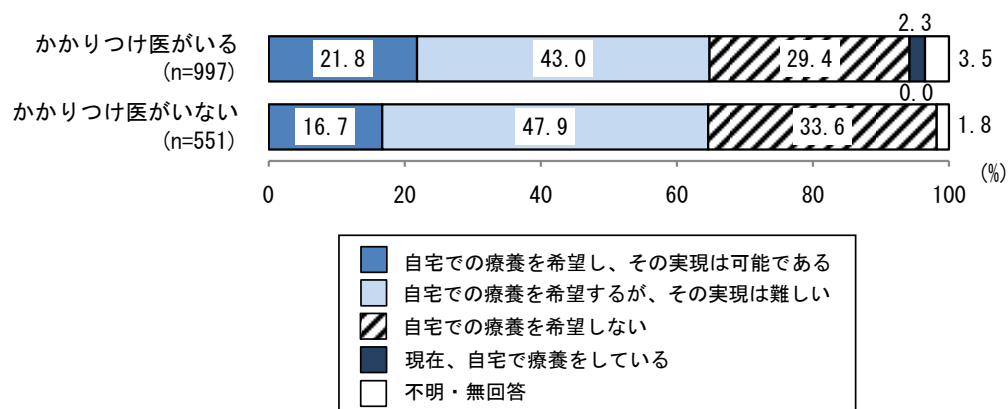
過去の調査と比較すると、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」が前々回調査（平成28年度）から増加傾向にあり、前回調査（令和2年度）から2.4ポイント上昇しています。

【図 8-2-1 自宅療養の希望および実現の可能性（世帯構成別）】



自宅療養の希望および実現の可能性について、世帯構成別でみると、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」の割合は、「3世代世帯（本人又は本人夫婦と親と子）」において28.2%と最も高くなっています。

【図 8-2-2 自宅療養の希望および実現の可能性（かかりつけ医の有無別）】



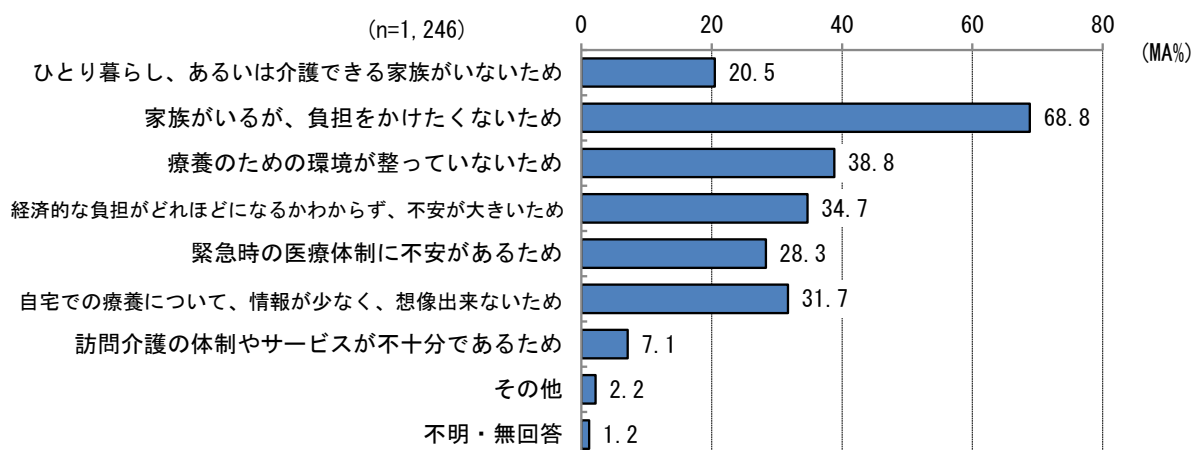
自宅療養の希望および実現の可能性について、かかりつけ医の有無別でみると、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」の割合は、「かかりつけ医がいる」では 21.8%、「かかりつけ医がいない」では 16.7%となっています。

### (3) 自宅療養が困難・希望しない理由

【問 29 で「2. 自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」または「3. 自宅での療養を希望しない」を選択した方にお伺いします。】

問 30 自宅での療養の実現が難しい、あるいは自宅での療養を希望しない理由について教えてください。(複数回答)

【図 8-3 自宅療養が困難・希望しない理由】



自宅療養が困難あるいは希望しない理由についてみると、「家族がいるが、負担をかけたくないため」が 68.8%と最も高く、次いで、「療養のための環境が整っていないため」が 38.8%、「経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため」が 34.7%となっています。

【図8-3-1 自宅療養が困難・希望しない理由（年齢別）】 ※上位3項目を掲載

	第1位	第2位	第3位
20～29歳 (n=71)	家族がいるが、負担をかけたくないため 64.8%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 47.9%	療養のための環境が整っていないため 43.7%
30～39歳 (n=137)	家族がいるが、負担をかけたくないため 70.1%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 37.2%	自宅での療養について、情報が少なく、想像出来ないため 37.2%
40～49歳 (n=220)	家族がいるが、負担をかけたくないため 76.4%	療養のための環境が整っていないため 33.2%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 32.7%
50～59歳 (n=225)	家族がいるが、負担をかけたくないため 72.0%	療養のための環境が整っていないため 38.2%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 32.9%
60～69歳 (n=234)	家族がいるが、負担をかけたくないため 72.6%	療養のための環境が整っていないため 41.0%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 29.9%
70～79歳 (n=207)	家族がいるが、負担をかけたくないため 65.7%	療養のための環境が整っていないため 45.4%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 35.7%
80歳以上 (n=145)	家族がいるが、負担をかけたくないため 53.1%	ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため 37.9%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 37.9%

自宅療養が困難あるいは希望しない理由について、年齢別でみると、すべての年齢層において「家族がいるが、負担をかけたくないため」の割合が最も高くなっています。

【図8-3-2 自宅療養が困難・希望しない理由（世帯構成別）】 ※上位3項目を掲載

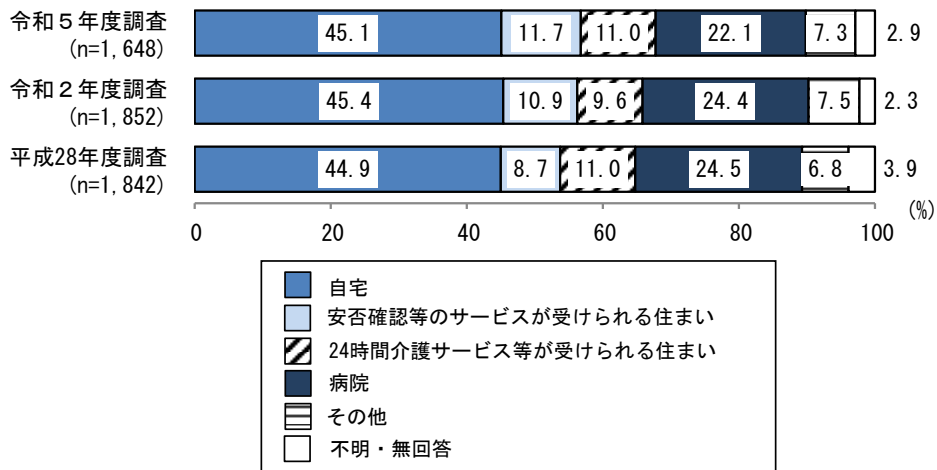
	第1位	第2位	第3位
ひとり暮らし (n=205)	ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため 83.4%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 29.8%	療養のための環境が整っていないため 29.3%
夫婦のみ (1世代世帯) (n=346)	家族がいるが、負担をかけたくないため 76.0%	療養のための環境が整っていないため 43.1%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 35.5%
2世代世帯 (本人又は本人夫婦と子ども) (n=505)	家族がいるが、負担をかけたくないため 82.8%	療養のための環境が整っていないため 41.4%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 33.5%
2世代世帯 (本人又は本人夫婦と親) (n=106)	家族がいるが、負担をかけたくないため 73.6%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 42.5%	療養のための環境が整っていないため 35.8%
3世代世帯 (本人又は本人夫婦と親と子) (n=27)	家族がいるが、負担をかけたくないため 74.1%	療養のための環境が整っていないため 37.0%	経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため 33.3%

自宅療養が困難あるいは希望しない理由について、世帯構成別でみると、「ひとり暮らし」では「ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため」、「ひとり暮らし」以外の世帯構成では「家族がいるが、負担をかけたくないため」の割合が最も高くなっています。

#### (4) 最期を迎える場所

問31 人生の最期はどこで迎えたいですか。

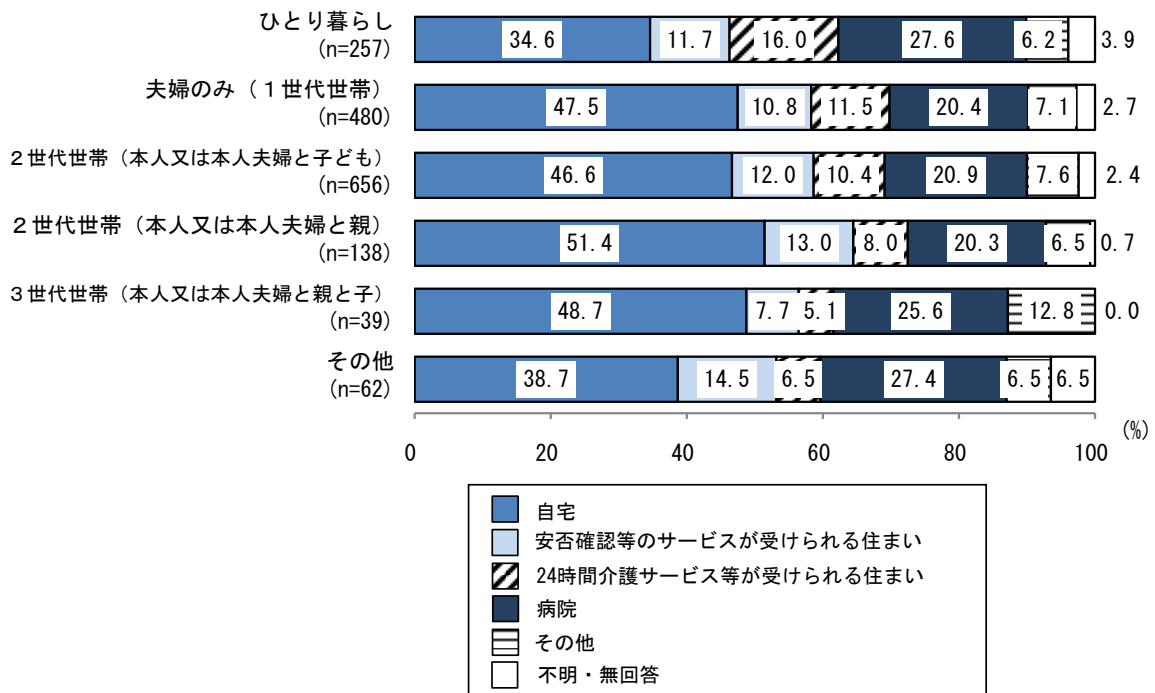
【図8-4 最期を迎える場所（経年比較）】



人生の最期を迎えたい場所についてみると、「自宅」が45.1%と最も高く、次いで、「病院」が22.1%、「安否確認等のサービスが受けられる住まい」が11.7%となっています。

過去の調査と比較すると、「病院」が前々回調査（平成28年度）から減少傾向にあり、前回調査（令和2年度）から2.3ポイント下降しています。

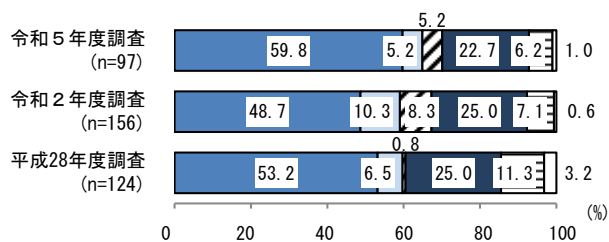
【図8-4-1 最期を迎える場所（世帯構成別）】



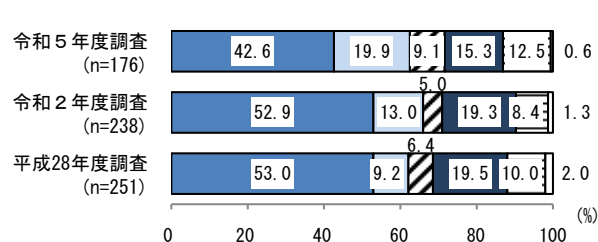
人生の最期を迎えたい場所について、世帯構成別でみると、「自宅」の割合は、「2世代世帯（本人又は本人夫婦と親）」で51.4%と最も高くなっています。

【図8-4-2 最期を迎える場所（年齢別・経年比較）】

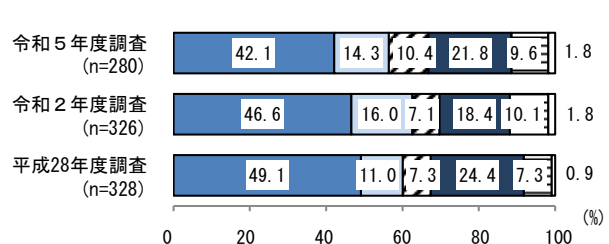
20～29 歳



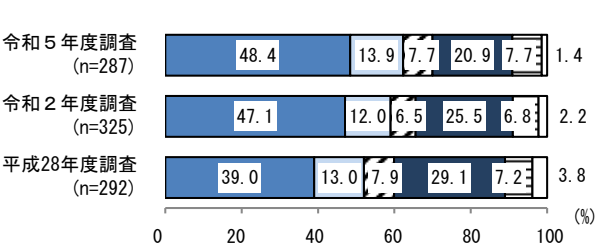
30～39 歳



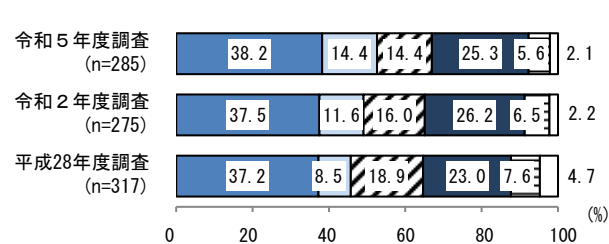
40～49 歳



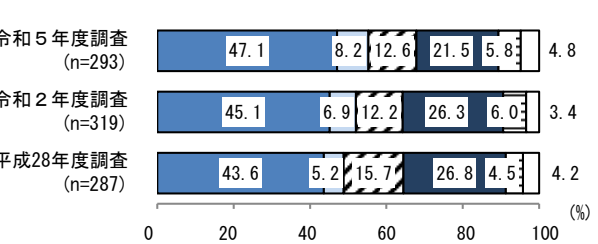
50～59 歳



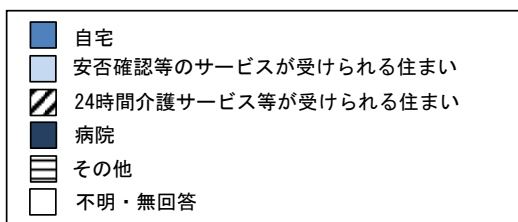
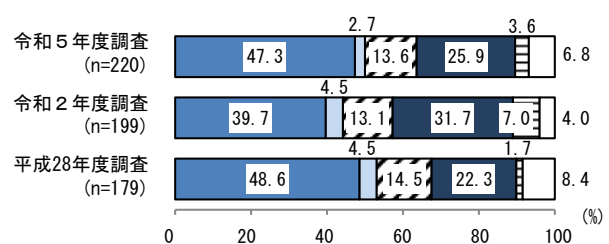
60～69 歳



70～79 歳



80 歳以上



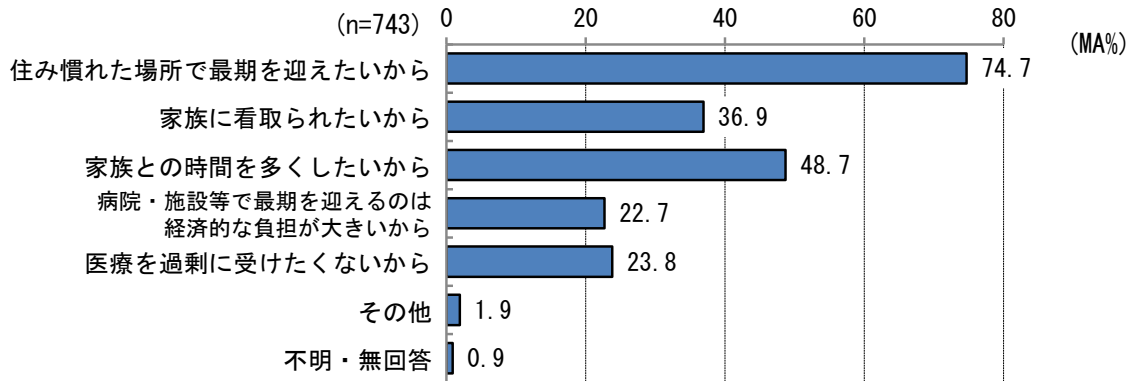
人生の最期を迎えたい場所について、過去の調査と比較すると、20～29歳と80歳以上では「自宅」が前回調査（令和2年度）から11.1ポイント、7.6ポイント上昇しています。一方、30～39歳では「自宅」が前回調査から10.3ポイント下降しています。

(5) 自宅を選んだ理由

【問31で「1. 自宅」を選択した方にお伺いします。】

問32 自宅を選んだ理由について教えてください。(複数回答)

【図8-5 自宅を選んだ理由】



自宅で最期を迎えたい理由についてみると、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」が74.7%と最も高く、次いで、「家族との時間を多くしたいから」が48.7%、「家族に看取られたいから」が36.9%となっています。

【図8-5-1 自宅を選んだ理由(世帯構成別)】 ※上位3項目を掲載

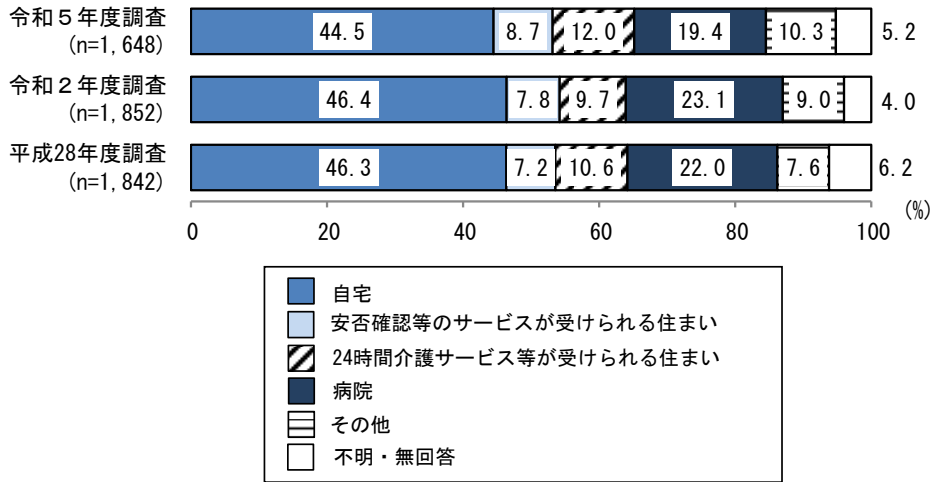
	第1位	第2位	第3位
ひとり暮らし (n=89)	住み慣れた場所で最期を迎えたいから 86.5%	病院・施設等で最期を迎えるのは経済的な負担が大きいから 31.5%	医療を過剰に受けたくないから 25.8%
夫婦のみ (1世代世帯) (n=228)	住み慣れた場所で最期を迎えたいから 78.5%	家族との時間を多くしたいから 43.4%	家族に看取られたいから 39.5%
2世代世帯 (本人又は本人夫婦と子ども) (n=306)	住み慣れた場所で最期を迎えたいから 69.3%	家族との時間を多くしたいから 63.4%	家族に看取られたいから 42.2%
2世代世帯 (本人又は本人夫婦と親) (n=71)	住み慣れた場所で最期を迎えたいから 69.0%	家族との時間を多くしたいから 39.4%	病院・施設等で最期を迎えるのは経済的な負担が大きいから 26.8%
3世代世帯 (本人又は本人夫婦と親と子) (n=19)	住み慣れた場所で最期を迎えたいから 68.4%	家族に看取られたいから 68.4%	家族との時間を多くしたいから 52.6%

自宅で最期を迎えたい理由について、世帯構成別でみると、すべての世帯構成において、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」の割合が最も高くなっています。また、3世代世帯(本人又は本人夫婦と親と子)においては、「家族に看取られたいから」の割合も高くなっています。

(6) 家族の人生の最期の場所

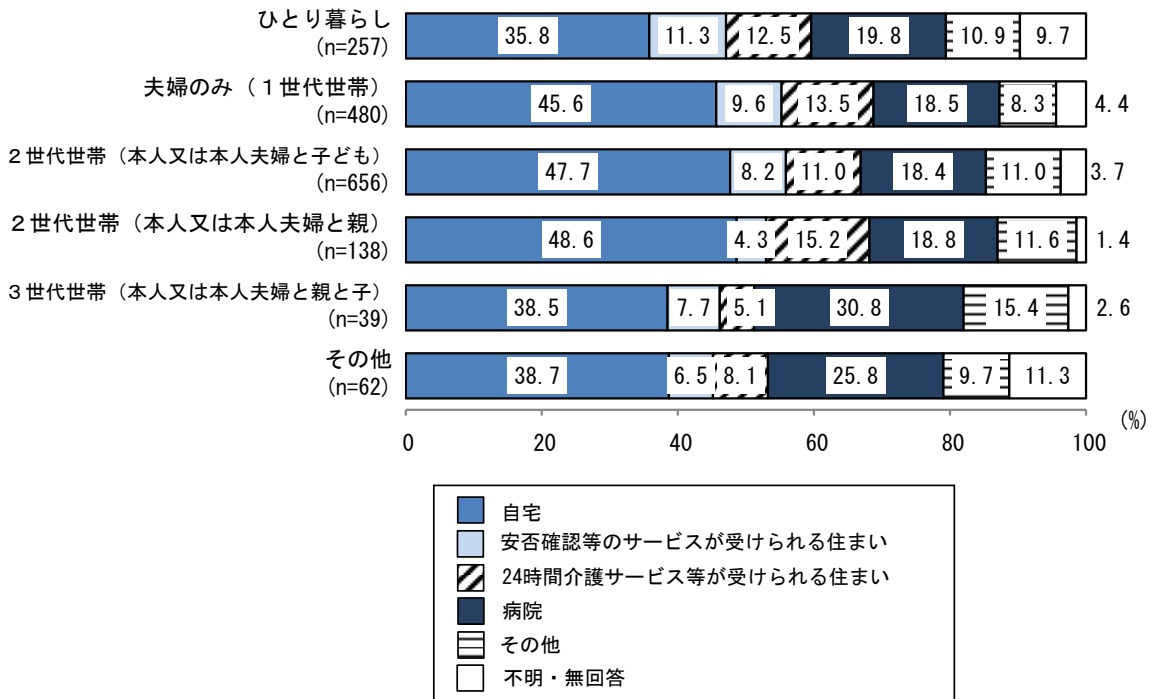
問 33 家族の人生の最期はどこで迎えさせてあげたいですか。

【図 8-6 家族の人生の最期の場所（経年比較）】



家族の人生の最期を迎えさせてあげたい場所についてみると、「自宅」が44.5%と最も高く、次いで、「病院」が19.4%、「24時間介護サービス等が受けられる住まい」が12.0%となっています。過去の調査と比較すると、「病院」が前回調査（令和2年度）から3.7ポイント下降しています。

【図 8-6-1 家族の人生の最期の場所（世帯構成別）】

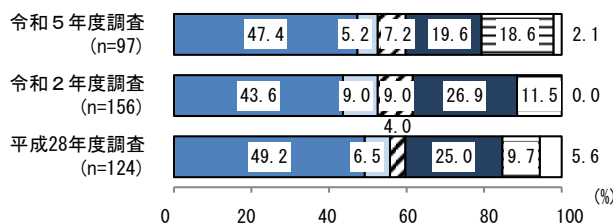


家族の人生の最期を迎えさせてあげたい場所について、世帯構成別でみると、「自宅」の割合は、「2世代世帯（本人又は本人夫婦と親）」で48.6%と最も高くなっています。



【図8-6-2 家族の人生の最期の場所（年齢別・経年比較）】

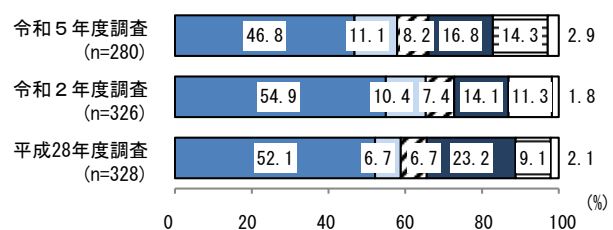
20～29歳



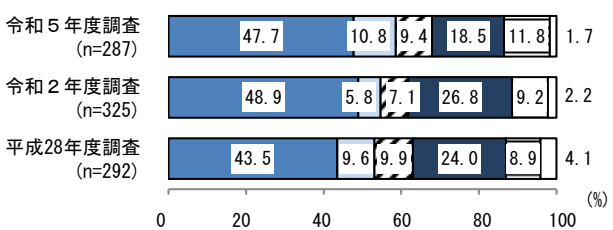
30～39歳



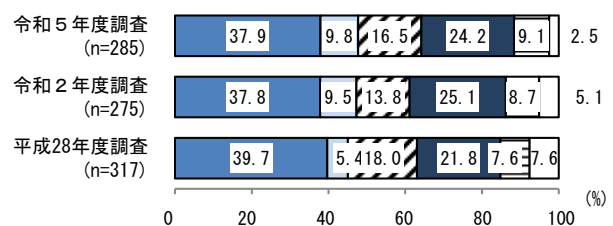
40～49歳



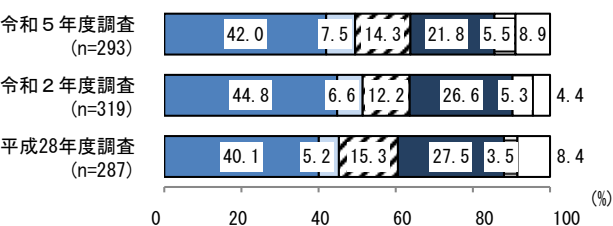
50～59歳



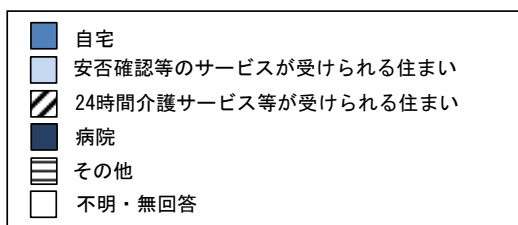
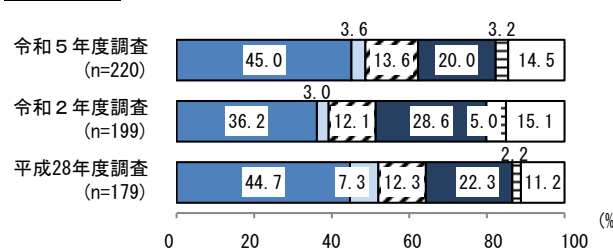
60～69歳



70～79歳



80歳以上

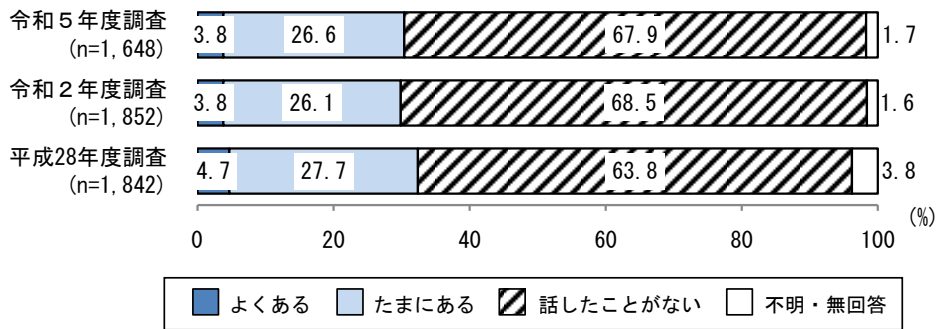


家族の人生の最期を迎えさせてあげたい場所について、過去の調査と比較すると、80歳以上では「自宅」が前回調査（令和2年度）から8.8ポイント上昇しています。一方、40～49歳では「自宅」が前回調査から8.1ポイント下降しています。

(7) 人生の最期について家族と会話するか

問 34 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいかについて、家族と会話することはありますか。

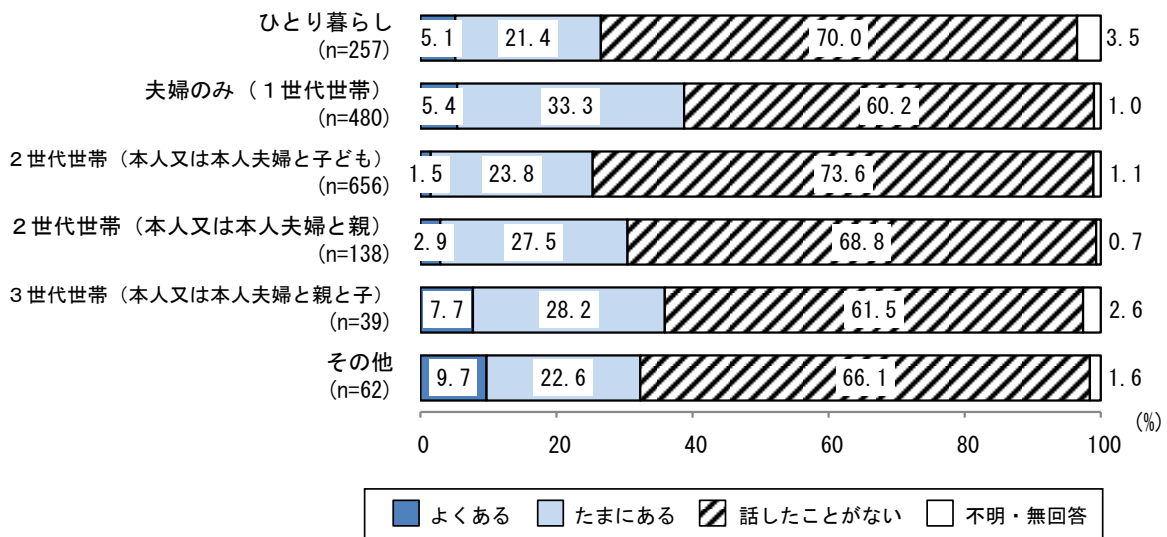
【図 8-7 人生の最期について家族と会話するか（経年比較）】



人生の最期について家族と会話するかについてみると、「よくある」が3.8%、「たまにある」が26.6%、「話したことがない」が67.9%となっています。

過去の調査と比較では、前回調査（令和2年度）から大きな差はみられません。（各-0.6～+0.5ポイント）

【図 8-7-1 人生の最期について家族と会話するか（世帯構成別）】



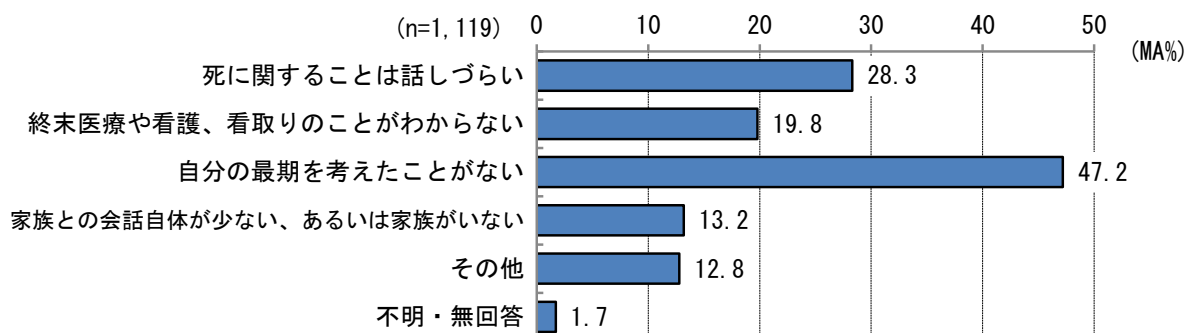
人生の最期について家族と会話するかについて、世帯構成別でみると、『ある（「よくある」と「たまにある」の合算）』の割合は、「夫婦のみ（1世代世帯）」で38.7%と最も高くなっています。

## (8) 人生の最期について話したことがない理由

【問34で「3. 話したことがない」を選択した方にお伺いします。】

問35 話したことがない理由について教えてください。(複数回答)

【図8-8 人生の最期について話したことがない理由】



人生の最期について話したことがない理由についてみると、「自分の最期を考えたことがない」が47.2%と最も高く、次いで、「死に関することは話しづらい」が28.3%、「終末医療や看護、看取りのことがわからない」が19.8%となっています。

【図8-8-1 人生の最期について話したことがない理由(年齢別)】 ※上位3項目を掲載

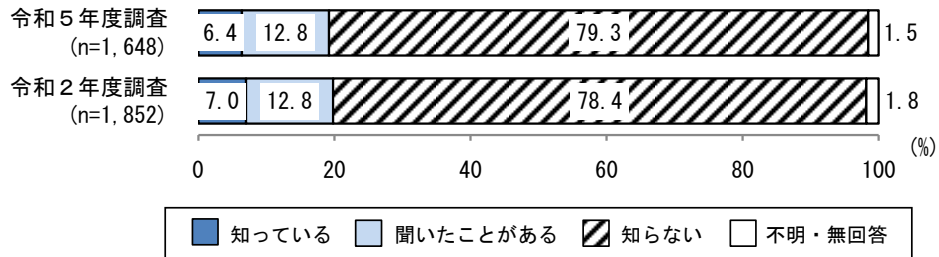
	第1位	第2位	第3位
20～29歳 (n=76)	自分の最期を考えたことがない 77.6%	死に関することは話しづらい 23.7%	終末医療や看護、看取りのことがわからない 15.8%
30～39歳 (n=134)	自分の最期を考えたことがない 61.9%	死に関することは話しづらい 18.7%	終末医療や看護、看取りのことがわからない 11.2%
40～49歳 (n=215)	自分の最期を考えたことがない 51.2%	死に関することは話しづらい 29.3%	終末医療や看護、看取りのことがわからない 22.8%
50～59歳 (n=206)	自分の最期を考えたことがない 51.5%	死に関することは話しづらい 29.1%	終末医療や看護、看取りのことがわからない 17.5%
60～69歳 (n=189)	自分の最期を考えたことがない 40.2%	死に関することは話しづらい 25.9%	終末医療や看護、看取りのことがわからない 20.6%
70～79歳 (n=188)	死に関することは話しづらい 33.5%	自分の最期を考えたことがない 31.9%	終末医療や看護、看取りのことがわからない 23.9%
80歳以上 (n=103)	死に関することは話しづらい 37.9%	自分の最期を考えたことがない 30.1%	終末医療や看護、看取りのことがわからない 24.3%

人生の最期について話したことがない理由について、年齢別でみると、20～69歳では「自分の最期を考えたことがない」、70歳以上では「死に関することは話しづらい」の割合が最も高くなっています。

(9) 人生会議 (ACP アドバンス・ケア・プランニング) の認知度

問 36 あなたは、人生会議 (ACP アドバンス・ケア・プランニング) という取組みを知っていますか。

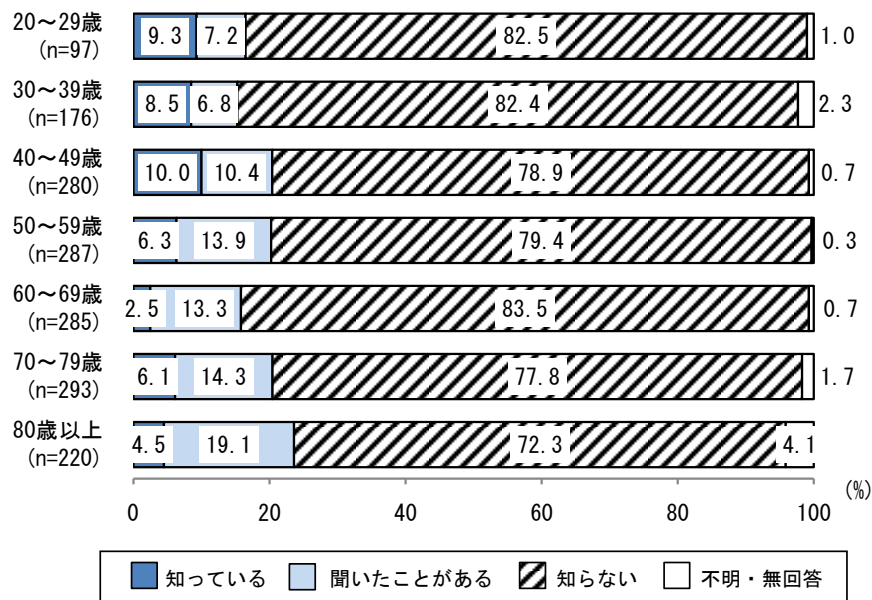
【図 8-9 人生会議 (ACP アドバンス・ケア・プランニング) の認知度 (経年比較)】



人生会議 (ACP アドバンス・ケア・プランニング) の認知度についてみると、「知っている」が 6.4%、「聞いたことがある」が 12.8%、「知らない」が 79.3%となっています。

過去の調査との比較では、前回調査 (令和2年度) から大きな差はみられません。(各-0.6~+0.9 ポイント)

【図 8-9-1 人生会議 (ACP アドバンス・ケア・プランニング) の認知度 (年齢別)】



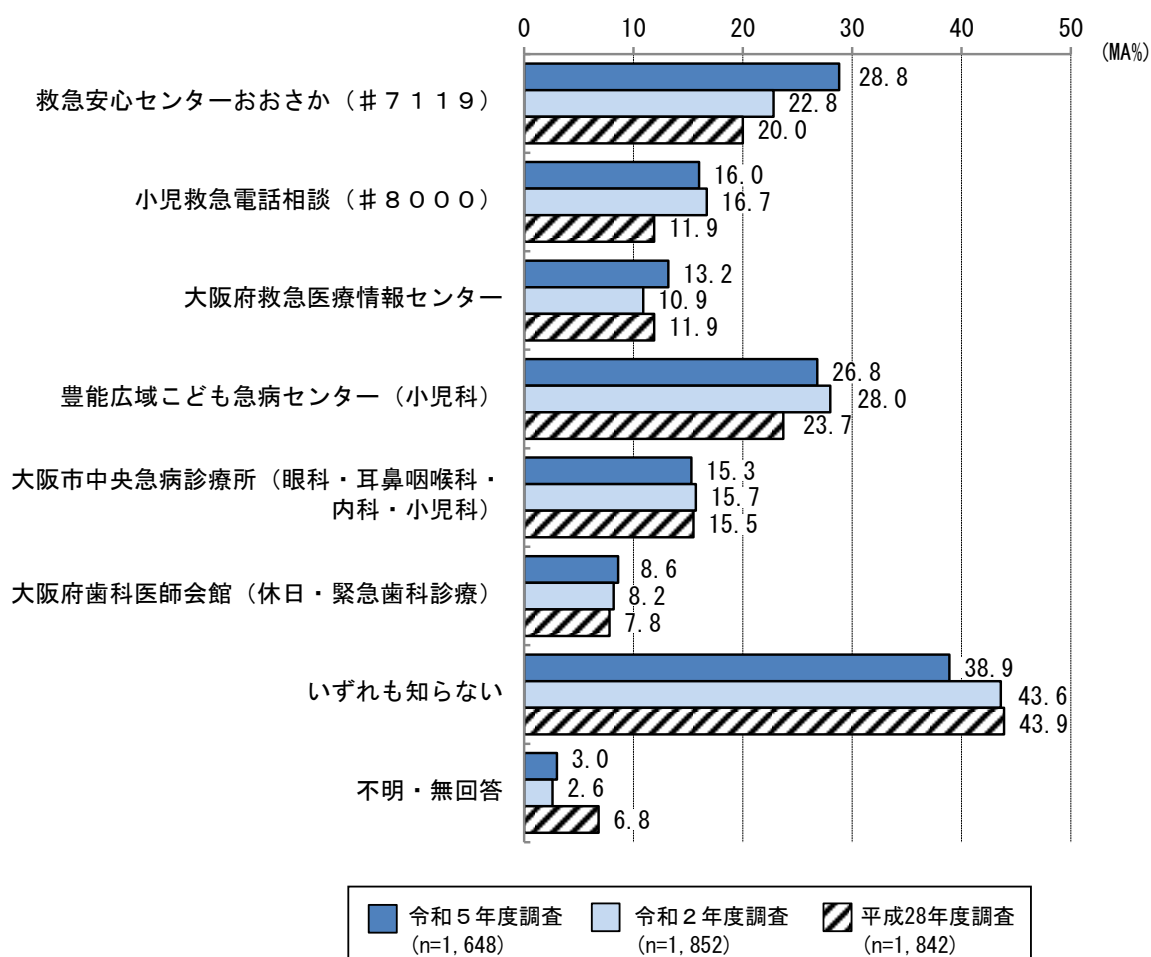
人生会議 (ACP アドバンス・ケア・プランニング) の認知度について、年齢別でみると、「知っている」の割合は、40~49歳で 10.0%と最も高くなっています。

## 9. 救急医療について

### (1) 救急相談・受診先の認知度

問 37 市内の救急対応医療機関以外の救急として、次の相談・受診先の内、知っているものを教えてください。(複数回答)

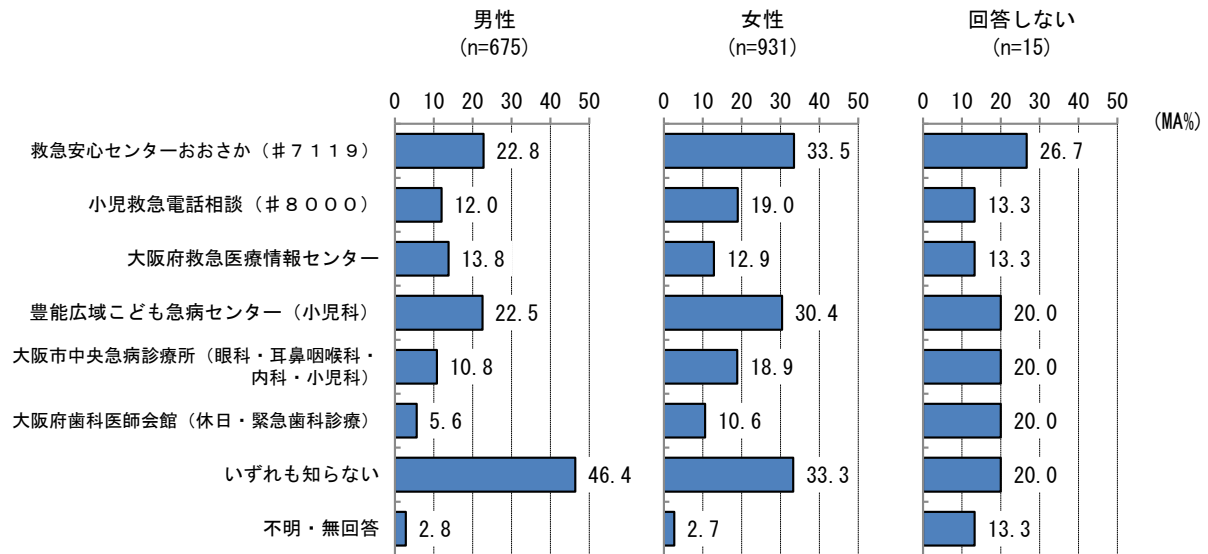
【図 9-1 救急相談・受診先の認知度 (経年比較)】



救急相談・受診先の認知度についてみると、「いずれも知らない」が38.9%と最も高く、次いで、「救急安心センターおおさか(#7119)」が28.8%、「豊能広域こども急病センター(小児科)」が26.8%となっています。

過去の調査と比較すると、「救急安心センターおおさか(#7119)」が前々回調査(平成28年度)から増加傾向にあり、前々回調査(平成28年度)から6.0ポイント上昇しています。

【図9-1-1 救急相談・受診先の認知度（性別）】



救急相談・受診先の認知度について、性別でみると、「大阪府救急医療情報センター」を除くすべての救急対応医療機関において、女性が男性の割合を上回っています。

【図9-1-2 救急相談・受診先の認知度（年齢別）】 ※上位3項目を掲載

年齢	第1位	第2位	第3位
20～29歳 (n=97)	いずれも知らない 49.5%	救急安心センターおおさか（#7119） 33.0%	豊能広域こども急病センター 17.5%
30～39歳 (n=176)	小児救急電話相談（#8000） 47.7%	豊能広域こども急病センター 39.8%	いずれも知らない 33.0%
40～49歳 (n=280)	豊能広域こども急病センター 51.1%	小児救急電話相談（#8000） 35.7%	小児救急電話相談（#8000） 34.6%
50～59歳 (n=287)	豊能広域こども急病センター 40.4%	いずれも知らない 35.2%	小児救急電話相談（#8000） 26.1%
60～69歳 (n=285)	いずれも知らない 44.2%	救急安心センターおおさか（#7119） 24.9%	大阪市中央急病診療所 19.6%
70～79歳 (n=293)	いずれも知らない 44.0%	救急安心センターおおさか（#7119） 28.3%	大阪府救急医療情報センター 15.0%
80歳以上 (n=220)	いずれも知らない 45.9%	救急安心センターおおさか（#7119） 28.6%	大阪府救急医療情報センター 14.5%

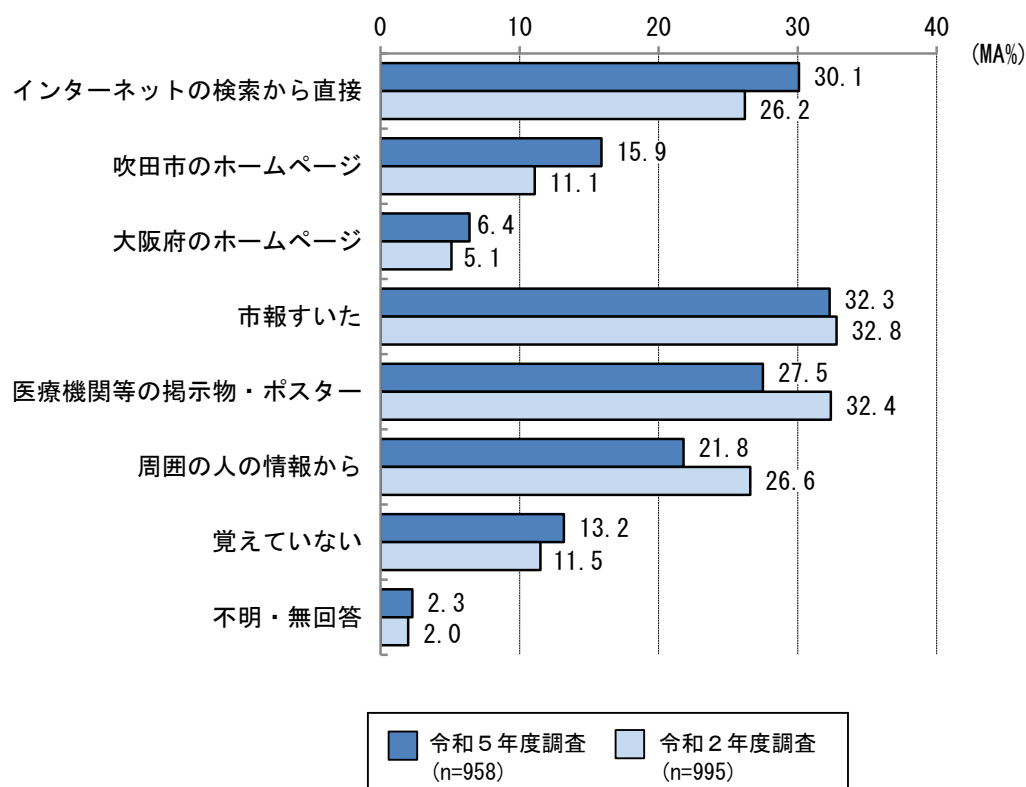
救急相談・受診先の認知度について、年齢別でみると、30～39歳では「小児救急電話相談（#8000）」、40～59歳では「豊能広域こども急病センター」、それ以外の年齢層では「いずれも知らない」の割合が最も高くなっています。

## (2) 救急相談・受診先の情報の入手手段

【問 37 で選択肢 1～6 を選択した方にお伺いします。】

問 38 問 37 の○をした相談・受診先はどこで知ったか教えてください。(複数回答)

【図 9-2 救急相談・受診先の情報の入手手段(経年比較)】



救急相談・受診先の情報の入手手段についてみると、「市報すいた」が32.3%と最も高く、次いで、「インターネットの検索から直接」が30.1%、「医療機関等の掲示物・ポスター」が27.5%となっています。

過去の調査と比較すると、「医療機関等の掲示物・ポスター」が前々回調査(平成28年度)から6.0ポイント、「周囲の人の情報から」が4.8ポイント下降しています。一方、「吹田市のホームページ」が前々回調査から4.8ポイント、「インターネットの検索から直接」が3.9ポイント上昇しています。

【図 9-2-1 救急相談・受診先の情報の入手手段（年齢別）】 ※上位 3 項目を掲載

	第 1 位	第 2 位	第 3 位
20～29歳 (n=48)	周囲の人の情報から 43.8%	インターネットの検索から直接 35.4%	医療機関等の掲示物・ポスター 20.8%
30～39歳 (n=117)	インターネットの検索から直接 51.3%	周囲の人の情報から 29.1%	医療機関等の掲示物・ポスター 26.5%
40～49歳 (n=204)	インターネットの検索から直接 48.5%	医療機関等の掲示物・ポスター 26.5%	市報すいた 25.0%
50～59歳 (n=183)	インターネットの検索から直接 32.2%	市報すいた 30.1%	周囲の人の情報から 21.9%
60～69歳 (n=155)	市報すいた 33.5%	医療機関等の掲示物・ポスター 27.1%	周囲の人の情報から 23.2%
70～79歳 (n=149)	市報すいた 47.0%	医療機関等の掲示物・ポスター 38.3%	吹田市のホームページ 15.4%
80歳以上 (n=98)	市報すいた 54.1%	医療機関等の掲示物・ポスター 29.6%	吹田市のホームページ 23.5%

救急相談・受診先の情報の入手手段について、年齢別でみると、20～29歳では「周囲の人の情報から」、30～59歳では「インターネットの検索から直接」、60歳以上では「市報すいた」の割合が最も高くなっています。

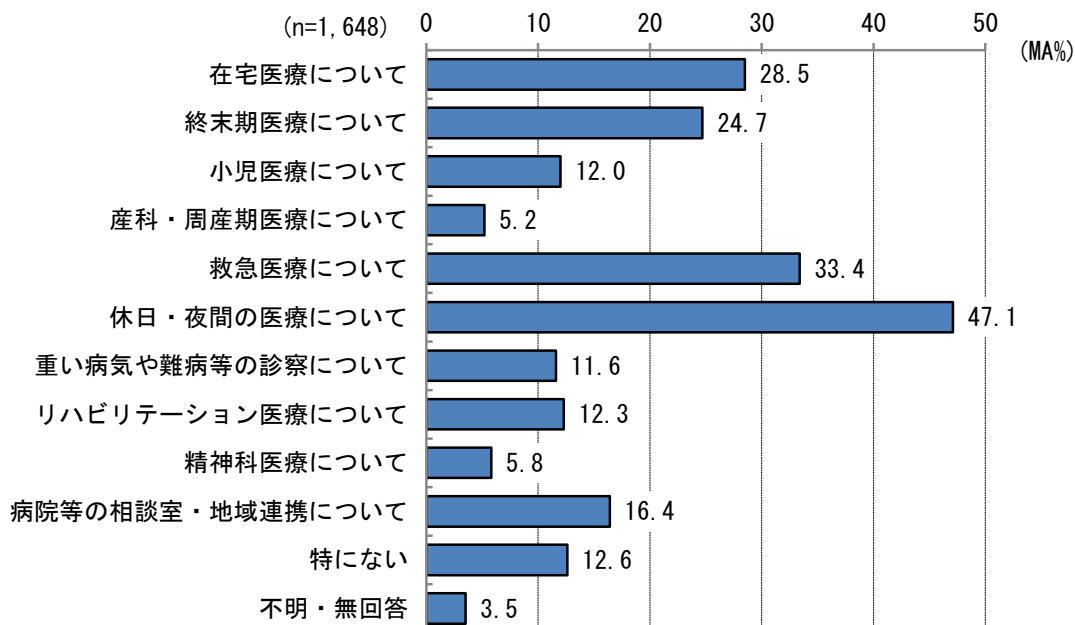


## 10. 医療の充実について

### (1) 充実してほしい医療

問 39 市内で特に充実してほしい医療について教えてください。(複数回答)

【図 10-1 充実してほしい医療】



充実してほしい医療についてみると、「休日・夜間の医療について」が47.1%と最も高く、次いで、「救急医療について」が33.4%、「在宅医療について」が28.5%となっています。

【図 10-1-1 充実してほしい医療（年齢別）】

	第1位	第2位	第3位
20歳～29歳 (n=97)	休日・夜間の医療について 51.5%	救急医療について 40.2%	小児医療について 20.6%
30歳～39歳 (n=176)	休日・夜間の医療について 59.7%	小児医療について 43.2%	救急医療について 33.0%
40歳～49歳 (n=280)	休日・夜間の医療について 50.0%	救急医療について 34.3%	小児医療について 23.9%
50歳～59歳 (n=287)	休日・夜間の医療について 55.7%	救急医療について 38.7%	在宅医療について 30.3%
60歳～69歳 (n=285)	休日・夜間の医療について 46.3%	救急医療について 36.5%	在宅医療について 30.5%
70歳～79歳 (n=293)	休日・夜間の医療について 37.9%	終末期医療について 37.2%	在宅医療について 36.5%
80歳以上 (n=220)	在宅医療について 44.1%	終末期医療について 34.5%	休日・夜間の医療について 33.2%

充実してほしい医療について、年齢別でみると、20～79歳では「休日・夜間の医療について」、80歳以上では「在宅医療について」の割合が最も高くなっています。

## 11. 自由回答

### (1) 市内の医療機関について

単位:件

回答グループ	回答要約	件数
医療機関の立地やアクセスについて	バスなどの通院手段を充実させてほしい	8
	利用しやすい立地であってほしい	1
	自家用車などの通院手段を持っていない	1
診察の待ち時間について	診察の待ち時間が長い	10
救急・時間外診療について	救急外来(小児夜間救急を含む)を充実させてほしい	8
	土日や年末年始など、医療機関が一斉に休むと救急や急病の際大変なので、医療機関ごとに休診日を設定してほしい	7
	休日や夜間に受診できる医療機関を増やしてほしい・充実させてほしい	3
	救急時の受け入れ先の手配に時間がかかっている	3
	救急時に希望する病院に受け入れられない	3
	その他	3
医療機関の充実について	地域差が出ないように万遍なく医療機関を設置してほしい	9
	市民病院は紹介状がなくても受診可能にしてほしい	7
診療科目等の充実について	専門性の高い医療施設を充実させてほしい	7
	小児医療を充実させてほしい	6
	診療科目を充実させてほしい	2
その他	医療従事者の質を向上させてほしい	9
	吹田市の医療機関に満足している	3
	予約の仕方がわかりづらい	2
	医療従事者の職場環境の整備をしてほしい	1
	その他	3

### (2) 検(健)診について

単位:件

回答グループ	回答要約	件数
検(健)診の充実について	健康診断、がん検診等を充実させてほしい	7
	近隣の市でも受けられるようにしてほしい	5
	健診のお知らせ(ハガキなど)がほしい	2
	乳がん検診はマンモグラフィか超音波か選べるようにしてほしい	1

(3) 施策・医療制度について

単位:件

回答グループ	回答要約	件数
医療費について	医療費を安くしてほしい	11
	小児医療費を安くしてほしい・無料にしてほしい	8
	子どもがいる親の医療費を安くしてほしい	3
	高齢者の医療費を安くしてほしい	3
	不妊治療への先進的な取り組み、独自の助成金など	1
	終末期の在宅医療時の医療費補填を充実させてほしい	1
かかりつけ医について	かかりつけ医は近隣他市の医療機関にいる	5
	かかりつけ医の見つけ方、探し方がわからない	4
	普段医療機関へ行くことが少ないのでかかりつけ医をもちづらい	3
	かかりつけ医がいてくれて安心している	1
その他	訪問診療、訪問介護、在宅医療を充実させてほしい	5
	障がい者の家族支援を充実させてほしい	2
	マイナカードの健康保険証を使いたくないので、今まで通りの健康保険証を使用したい	2
	医療制度の充実をさせてほしい	1
	病児保育事業の充実をさせてほしい	1

(4) 情報・相談体制について

単位:件

回答グループ	回答要約	件数
情報提供について	医療サービスや医療機関の情報がほしい(ホームページ、市報すいた)	16
	救急安心センター事業(#7119、#8000)を充実させてほしい	3
	市報すいたの SNS(LINE)をつくってほしい	1
	その他	6
相談体制について	相談窓口を充実させてほしい	8

(5) 高齢者に対する医療施策について

単位:件

回答グループ	回答要約	件数
高齢者施策の充実について	高齢者に対する医療施策を充実させてほしい	14
	特別養護老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅を充実させてほしい	4

(6) 新型コロナウイルスについて

単位:件

回答グループ	回答要約	件数
新型コロナウイルスについて	発熱外来、PCR 検査等が受けられる医療機関が限られているので苦勞する	7
	病院・病児保育ごとに異なるシステムは確認に手間取るので等一してほしい	1

(7) その他

単位:件

回答グループ	回答要約	件数
その他	吹田市の医療は充実していると思う	20
	今後も医療の発展に向けて頑張してほしい	15
	アンケートについて	10
	一人暮らし世帯(特に高齢者)に対する対策を考えてほしい(集える場所の確保や見守り活動など)	5
	予防医療を充実させてほしい	3
	旧市民病院跡地の活用方法が気になる	2
	難病や原因不明の病に対する支援を充実させてほしい	1
	アレルギーの方への対応、配慮を強化してほしい	1
	福祉施設の実態を調査してほしい	1
	健康維持・促進のための実践的セミナーの実施をしてほしい	1
	その他	15

### Ⅲ. 調査結果からみた課題

---

#### 1. 医療機関の役割分担について

---

##### ■まとめ

##### (1) 医療機関の役割分担

- ・ 5割強（52.5%）の方が医療機関の役割分担について「知っている」と答えています。
- ・ 年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれて「知っている」と答えた方の割合は高くなる傾向があり、70歳代は6割弱（56.3%）と最も高くなっています。一方、30歳代は4割半（46.0%）と最も低くなっています。

##### (2) 初診時選定療養費

- ・ 7割弱（68.6%）の方が初診時選定療養費について「知っている」と答えています。
- ・ 年齢別で見ると、「知っている」と答えた方の割合は、60歳代は7割強（74.0%）と最も高くなっています。一方、20歳代は5割弱（46.4%）と最も低くなっていますが、過去調査と比較すると上昇傾向にあります。
- ・ 医療機関の役割分担について「知っている」方で、初診時選定療養費についても「知っている」割合は、8割強（82.2%）となっています。一方、医療機関の役割分担について「知らない」方で、初診時選定療養費について「知っている」割合は、4割半（44.7%）となっています。

##### (3) 初診時選定療養費をふまえた受診行動

- ・ 6割弱（56.2%）の方が「診療所、比較的小さな病院を受診する」と答えています。一方、3割半（35.7%）の方が「初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」※と答えています。
- ・ 大規模病院を受診する理由として、「高度な機器で検査してくれる」（65.2%）、「たくさんの診療科が揃っている」（57.6%）、「大きな病院の方が安心する」（46.0%）が高い割合となっています。

※「初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する」と「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」の合計

##### ■課題

- ・ 限られた医療資源の中で必要な医療を適切に受けられるようにするために、現状を踏まえた医療機関の役割分担の必要性と受診行動のあり方について、市民に対する周知・啓発を継続していくことが大切です。
- ・ 特に医療機関にかかる頻度が少ないと思われる若年層においては、健康への意識を高めることに併せて、医療のかかり方について関心を持ってもらえるよう働きかける必要があります。
- ・ また地域の医療機関においては各々の機能や役割を明確化し連携をとるなど、初期治療として診療所や比較的小さな病院を選択する市民が増えるような体制を整えることが重要であると言えます。

---

## 2. かかりつけ医等について

---

### ■まとめ

#### (1) かかりつけ医の認知度、かかりつけ医の有無

- ・ 7割半 (75.3%)の方がかかりつけ医の仕組みについて「知っていた」と答えています。「聞いたことがある」と答えた方と合わせると9割強 (94.2%)の方に認知されています。
- ・ 年齢別で見ると、20歳代は「知っていた」が平成28年度調査から増加傾向にあります。
- ・ また、約6割 (60.5%)の方が実際にかかりつけ医が「いる」と答えています。
- ・ 年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれて「いる」と答えた方の割合は高くなる傾向があり、80歳以上は9割 (90.0%)と最も高くなっています。一方、30歳代は3割弱 (29.5%)と最も低くなっています。

#### (2) かかりつけ医のいる医療機関

- ・ かかりつけ医がいる方の中で、7割弱 (69.7%)の方が診療所・比較的小さな病院にかかりつけ医がいると答えています。
- ・ 診療所・比較的小さな病院をかかりつけ医としている理由として、「自宅や職場から近い」(77.3%)、「前から継続的に診てもらっている」(58.8%)、「必要時には、専門医や医療機関を紹介してくれる」(50.6%)が高い割合となっています。
- ・ 一方、大規模病院をかかりつけ医としている理由として、「前から継続的に診てもらっている」(65.9%)、「自宅や職場から近い」(44.2%)、「自分の病歴や健康状態をよく知っている」(42.8%)が高い割合となっています。

#### (3) かかりつけ医の有無と初診時選定療養費をふまえた受診行動

- ・ 「かかりつけ医が診療所・比較的小さな病院にいる」方の中で、3割強 (31.5%)の方が「初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」※と答えています。一方、かかりつけ医がいない方の中で、4割弱 (38.5%)の方が「初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」※と答えています。

※「初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する」と「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」の合計

#### (4) かかりつけ医を持たない理由

- ・ かかりつけ医を持たない理由として、「医療機関に行く機会があまりない」が6割強 (61.2%)と最も高く、特に70歳未満の年齢層で高い割合となっています。次いで、「症状によって医療機関を選んでいる」が4割半 (45.2%)となっており、特に70歳以上の年齢層で高い割合となっています。また、「かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらよいか分からない」(20.3%)が3番目に高い割合となっています。

(5) かかりつけ歯科医

- ・ 7割強 (73.7%)の方がかかりつけ歯科医が「いる」と答えています。
- ・ 年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて「いる」と答えた方の割合は高くなる傾向があり、70歳代は8割強 (82.9%)と最も高くなっています。
- ・ かかりつけ歯科医を持った理由として、「自宅や職場から近い」(70.0%)、「治療方法等について、丁寧に説明をしてくれる」(46.4%)、「予防のための指導やアドバイスをくれる」(38.4%)が高い割合となっています。

(6) かかりつけ薬局

- ・ 5割弱 (46.4%)の方がかかりつけ薬局を「決めている」と答えています。
- ・ 年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて「決めている」と答えた方の割合も高くなり、80歳以上は8割弱 (76.8%)と最も高くなっています。
- ・ かかりつけ薬局を決めていない理由として、「かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利」が7割半 (75.1%)と最も高く、すべての年齢層で最も高い割合となっています。
- ・ かかりつけ医が「いる」方で、かかりつけ薬局を「決めている」割合は、6割強 (63.1%)となっています。

(7) お薬手帳

- ・ 約9割 (90.4%)の方がお薬手帳を「持っている」※と答えています。そのうち、2割半 (25.5%)の方が「お薬手帳を持っているが、活用していない」と答えています。
- ・ 年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて「お薬手帳を持っており、活用している」と答えた方の割合は高くなり、80歳以上は9割弱 (87.7%)と最も高くなっています。
- ・ かかりつけ薬局を「決めている」方で、「お薬手帳を持っており、活用している」割合は8割強 (83.8%)となっています。

※「お薬手帳を持っており、活用している」と「お薬手帳を持っているが、活用していない」の合計

(8) ジェネリック医薬品

- ・ 9割強 (94.1%)の方がジェネリック医薬品について「知っている」と答えています。
- ・ ジェネリック医薬品の使用希望について、7割強 (72.1%)の方が「希望する」※①、1割強 (13.5%)の方が「希望しない」※②と答えています。
- ・ ジェネリック医薬品を希望しない理由として、30～69歳では「ジェネリック医薬品は安く、信用できない」、70歳以上では「これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい」が最も高い割合となっています。

※①「現在ジェネリック医薬品を使用しており、今後も使用を希望する」と「現在ジェネリック医薬品を使用していないが、今後は使用を希望する」の合計

※②「現在ジェネリック医薬品を使用しているが、今後は使用を希望しない」と「現在ジェネリック医薬品を使用しておらず、今後も使用を希望しない」の合計

## ■課題

- ・かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局の定着促進のため、その仕組みやかかりつけ医等を持つことのメリットの周知・啓発、市民がかかりつけ医等を持つために必要な情報を提供する必要があります。
- ・かかりつけ医による診療を基盤とするためには、地域の医療機関において総合的かつ包括的な医療の提供や大規模病院等への紹介・逆紹介等に併せて、必要に応じた円滑な医療連携に努める必要があります。
- ・お薬手帳の活用により服薬に関する相談や指導をより効果的に受けられることから、お薬手帳を持っているが活用できていない方に対する活用促進が重要であると言えます。
- ・また情報の提供方法については、インターネットから医療に関する情報を入手する方が年々増加しており、実態に即した最適な方法での情報発信が重要であると言えます。

---

## 3. 在宅医療について

---

### ■まとめ

#### (1) 在宅療養の希望および実現の可能性

- ・ 8割弱（79.8%）の方が在宅医療について「知っていた」と答えています。
- ・ 在宅療養の希望について、6割半（64.7%）の方が「希望する」※、約3割（30.6%）の方が「希望しない」と答えています。
- ・ 4割半（45.0%）の方が「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」と答えており、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」（19.7%）を大きく上回っています。

※「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」と「自宅での療養を希望するが、その実現は難しい」の合計

#### (2) 在宅療養が困難・希望しない理由

- ・ 在宅療養の実現が困難、または希望しない理由として、「家族がいるが、負担をかけたくないため」（68.8%）、「療養のための環境が整っていないため」（38.8%）、「経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため」（34.7%）が高い割合となっています。

#### (3) 人生の最期をどこで迎えたいか

- ・ 4割半（45.1%）の方が人生の最期を迎えたい場所について「自宅」と答えています。
- ・ 家族の最期を迎えさせてあげたい場所についても、4割半（44.5%）の方が「自宅」と答えています。
- ・ 自宅で最期を迎えたい理由として、「住み慣れた場所で最期を迎えたい」が7割半（74.7%）と最も高く、すべての年齢層で最も高い割合となっています。



#### (4) 人生の最期に関する会話

- ・ 7割弱（67.9%）の方が人生の最期について家族と「話したことがない」と答えています。
- ・ 人生の最期について家族と話したことがない理由として、「自分の最期を考えたことがない」（47.2%）、「死に関することは話しづらい」（28.3%）、「終末医療や看護、看取りのことがわからない」（19.8%）が高い割合となっています。
- ・ 8割弱（79.3%）の人が人生会議（ACP アドバンス・ケア・プランニング）について「知らない」と答えています。

#### ■課題

- ・ 自宅療養への希望と実現の可能性には差が生じており、家族にかかる負担への懸念や療養環境の未整備、経済的負担を含む自宅療養に関する情報不足が理由として多く挙げられています。「住み慣れた自宅で最期まで大切な人と過ごしたい」という思いを実現させるため、自宅医療や介護支援体制、費用等の自宅療養の具体的なイメージが持てるような情報提供を行う必要があります。
- ・ また、多くの方が不安に感じている緊急時対応や自宅療養の負担軽減を含めた介護支援体制の整備を行う等、医療と介護の包括的な支援体制づくりに努める必要があります。
- ・ 人生会議の認知度の低さや、自分の人生の最期について家族と話したことがない方の割合は過去調査から大きく変わっていません。自分や家族が療養を要する状態となった際、あるいは人生の最期を迎える際にどう過ごしたいか、自身に関係のあることとして考える機会を持てるよう、情報提供や重要性を周知する必要があります。

---

## 4. 救急医療・医療の充実について

---

### ■まとめ

#### (1) 救急相談・受診先の認知度

- ・救急相談・受診先の認知度として、「いずれも知らない」が4割弱（38.9%）と最も高くなっています。救急相談・受診先の中では、「救急安心センターおおさか（#7119）」（28.8%）、「豊能広域こども急病センター」（26.8%）、「小児救急電話相談（#8000）」（16.0%）が高い割合となっています。
- ・救急相談・受診先の情報の入手手段について、「市報すいた」（32.3%）、「インターネットの検索から直接」（30.1%）、「医療機関等の掲示物・ポスター」（27.5%）が高い割合となっています。

#### (2) 充実してほしい医療

- ・充実してほしい医療として、「休日・夜間の医療について」が5割弱（47.1%）と最も高く、80歳未満の年齢層で最も高い割合となっています。次いで、「救急医療について」（33.4%）が3割強、「在宅医療について」が3割弱（28.5%）と3番目に高く、80歳以上の年齢層で最も高い割合となっています。

### ■課題

- ・市内の救急対応医療機関以外の救急相談・受診先の認知度が低いことから、病状に応じた受診の必要性を相談できる機関や、休日夜間に受診できる医療機関の存在の周知を行う必要があります。
- ・また、市内で充実してほしい医療として休日・夜間の医療や救急医療、在宅医療、終末期医療が求められており、安心して必要な医療を受けることができるよう、地域の医療機関全体での役割分担と連携が必要です。

## IV. 資料

### 1. クロス集計結果（性別・年齢別・地域別）

#### ■問1 性別

	調査数	男性	女性	回答しない	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	675 41.0	931 56.5	15 0.9	27 1.6	
性別	男性	675 100.0	675 100.0	0 0.0	0 0.0	
	女性	931 100.0	0 0.0	931 100.0	0 0.0	
	回答しない	15 100.0	0 0.0	0 0.0	15 100.0	
年齢	20～29歳	97 100.0	38 39.2	58 59.8	1 1.0	0 0.0
	30～39歳	176 100.0	70 39.8	103 58.5	2 1.1	1 0.6
	40～49歳	280 100.0	118 42.1	159 56.8	2 0.7	1 0.4
	50～59歳	287 100.0	115 40.1	162 56.4	5 1.7	5 1.7
	60～69歳	285 100.0	120 42.1	157 55.1	3 1.1	5 1.8
	70～79歳	293 100.0	129 44.0	161 54.9	1 0.3	2 0.7
	80歳以上	220 100.0	84 38.2	127 57.7	1 0.5	8 3.6
地域	JR以南地域	146 100.0	61 41.8	82 56.2	1 0.7	2 1.4
	片山・岸部地域	234 100.0	98 41.9	132 56.4	1 0.4	3 1.3
	豊津・江坂・南吹田	273 100.0	133 48.7	136 49.8	0 0.0	4 1.5
	千里山・佐井寺地域	268 100.0	118 44.0	144 53.7	2 0.7	4 1.5
	山田・千里丘地域	360 100.0	145 40.3	206 57.2	3 0.8	6 1.7
	千里ニノツツ・万博・阪大地域	292 100.0	100 34.2	186 63.7	4 1.4	2 0.7

#### ■問2 年齢

	調査数	20 5 2 9 歳	30 5 3 9 歳	40 5 4 9 歳	50 5 5 9 歳	60 5 6 9 歳	70 5 7 9 歳	80 歳以上	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	97 5.9	176 10.7	280 17.0	287 17.4	285 17.3	293 17.8	220 13.3	10 0.6	
性別	男性	675 100.0	38 5.6	70 10.4	118 17.5	115 17.0	120 17.8	129 19.1	84 12.4	1 0.1
	女性	931 100.0	58 6.2	103 11.1	159 17.1	162 17.4	157 16.9	161 17.3	127 13.6	4 0.4
	回答しない	15 100.0	1 6.7	2 13.3	2 13.3	5 33.3	3 20.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0
年齢	20～29歳	97 100.0	97 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～39歳	176 100.0	0 0.0	176 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40～49歳	280 100.0	0 0.0	0 0.0	280 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50～59歳	287 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	287 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	60～69歳	285 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	285 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70～79歳	293 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	293 100.0	0 0.0	0 0.0
	80歳以上	220 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	220 100.0	0 0.0
地域	JR以南地域	146 100.0	4 2.7	14 9.6	17 11.6	20 13.7	30 20.5	31 21.2	29 19.9	1 0.7
	片山・岸部地域	234 100.0	12 5.1	25 10.7	36 15.4	44 18.8	37 15.8	45 19.2	33 14.1	2 0.9
	豊津・江坂・南吹田	273 100.0	25 9.2	37 13.6	49 17.9	48 17.6	41 15.0	43 15.8	30 11.0	0 0.0
	千里山・佐井寺地域	268 100.0	17 6.3	31 11.6	45 16.8	51 19.0	51 19.0	47 17.5	25 9.3	1 0.4
	山田・千里丘地域	360 100.0	20 5.6	27 7.5	71 19.7	66 18.3	67 18.6	65 18.1	43 11.9	1 0.3
	千里ニノツツ・万博・阪大地域	292 100.0	15 5.1	35 12.0	56 19.2	44 15.1	47 16.1	48 16.4	47 16.1	0 0.0

■問3 居住地域

	調査数	J R以南地域	片山・岸部地域	豊津・江坂・南吹田地域	千里山・佐井寺地域	山田・千里丘地域	万博・阪大地域	千里ニュータウン・	不明・無回答
全体	1,648 100.0	146 8.9	234 14.2	273 16.6	268 16.3	360 21.8	292 17.7	75 4.6	
性別	男性	675 100.0	61 9.0	98 14.5	133 19.7	118 17.5	145 21.5	100 14.8	20 3.0
	女性	931 100.0	82 8.8	132 14.2	136 14.6	144 15.5	206 22.1	186 20.0	45 4.8
	回答しない	15 100.0	1 6.7	0 6.7	0 0.0	2 13.3	3 20.0	4 26.7	4 26.7
年齢	20~29歳	97 100.0	4 4.1	12 12.4	25 25.8	17 17.5	20 20.6	15 15.5	4 4.1
	30~39歳	176 100.0	14 8.0	25 14.2	37 21.0	31 17.6	27 15.3	35 19.9	7 4.0
	40~49歳	280 100.0	17 6.1	36 12.9	49 17.5	45 16.1	71 25.4	56 20.0	6 2.1
	50~59歳	287 100.0	20 7.0	44 15.3	48 16.7	51 17.8	66 23.0	44 15.3	14 4.9
	60~69歳	285 100.0	30 10.5	37 13.0	41 14.4	51 17.9	67 23.5	47 16.5	12 4.2
	70~79歳	293 100.0	31 10.6	45 15.4	43 14.7	47 16.0	65 22.2	48 16.4	14 4.8
	80歳以上	220 100.0	29 13.2	33 15.0	30 13.6	25 11.4	43 19.5	47 21.4	13 5.9
	地域	J R以南地域	146 100.0	146 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
片山・岸部地域		234 100.0	0 0.0	234 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
豊津・江坂・南吹田地域		273 100.0	0 0.0	0 0.0	273 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
千里山・佐井寺地域		268 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	268 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
山田・千里丘地域		360 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	360 100.0	0 0.0	0 0.0
千里ニュータウン・万博・阪大地域		292 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	292 100.0	0 0.0

■問4 世帯構成

	調査数	ひとり暮らし	夫婦のみ(1世代世帯)	2世代世帯(本人又は本人夫婦と子ども)	2世代世帯(本人又は本人夫婦と親)	3世代世帯(本人又は本人夫婦と親と子)	その他	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	257 15.6	480 29.1	656 39.8	138 8.4	39 2.4	62 3.8	16 1.0	
性別	男性	675 100.0	91 13.5	218 32.3	267 39.6	61 9.0	13 1.9	21 3.1	4 0.6
	女性	931 100.0	157 16.9	250 26.9	378 40.6	75 8.1	26 2.8	40 4.3	5 0.5
	回答しない	15 100.0	1 6.7	5 33.3	4 26.7	2 13.3	0 0.0	6 40.0	2 13.3
年齢	20~29歳	97 100.0	14 14.4	15 15.5	22 22.7	29 29.9	7 7.2	9 9.3	1 1.0
	30~39歳	176 100.0	15 8.5	25 14.2	106 60.2	17 9.7	7 4.0	5 2.8	1 0.6
	40~49歳	280 100.0	19 6.8	28 10.0	190 67.9	31 11.1	3 1.1	7 2.5	2 0.7
	50~59歳	287 100.0	38 13.2	58 20.2	135 47.0	37 12.9	9 3.1	9 3.1	1 0.3
	60~69歳	285 100.0	42 14.7	127 44.6	79 27.7	20 7.0	6 2.1	9 3.2	2 0.7
	70~79歳	293 100.0	58 19.8	144 49.1	69 23.5	4 1.4	5 1.7	12 4.1	1 0.3
	80歳以上	220 100.0	67 30.5	83 37.7	54 24.5	0 0.0	2 0.9	11 5.0	3 1.4
	地域	J R以南地域	146 100.0	26 17.8	39 26.7	49 33.6	16 11.0	5 3.4	8 5.5
片山・岸部地域		234 100.0	38 16.2	61 26.1	97 41.5	17 7.3	8 3.4	12 5.1	1 0.4
豊津・江坂・南吹田地域		273 100.0	57 20.9	85 31.1	94 34.4	21 7.7	7 2.6	8 2.9	1 0.4
千里山・佐井寺地域		268 100.0	28 10.4	79 29.5	123 45.9	23 8.6	4 1.5	10 3.7	1 0.4
山田・千里丘地域		360 100.0	50 13.9	96 26.7	165 45.8	29 8.1	6 1.7	11 3.1	3 0.8
千里ニュータウン・万博・阪大地域		292 100.0	47 16.1	91 31.2	111 38.0	28 9.6	6 2.1	8 2.7	1 0.3

■問5 健康保険

	調査数	全国健康保険協会(協会けんぽ)	健康保険組合	共済組合(公務員等)	国民健康保険(自営業等)	国民健康保険(医師国保等)	後期高齢者医療(75歳以上の方)	その他	加入していない	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	340 20.6	476 28.9	111 6.7	258 15.7	105 6.4	305 18.5	6 0.4	12 0.7	35 2.1	
性別	男性	675 100.0	129 19.1	210 31.1	43 6.4	120 17.8	27 4.0	124 18.4	1 0.1	7 1.0	14 2.1
	女性	931 100.0	205 22.0	254 27.3	67 7.2	132 14.2	77 8.3	171 18.4	5 0.5	4 0.4	16 1.7
	回答しない	15 100.0	3 20.0	7 46.7	0 0.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7
年齢	20~29歳	97 100.0	29 29.9	37 38.1	15 15.5	8 8.2	3 3.1	0 0.0	1 1.0	2 2.1	
	30~39歳	176 100.0	53 30.1	81 46.0	21 11.9	14 8.0	6 3.4	0 0.0	0 0.0	1 0.6	
	40~49歳	280 100.0	83 29.6	133 47.5	22 7.9	27 9.6	7 2.5	0 0.0	1 0.4	7 2.5	
	50~59歳	287 100.0	84 29.3	118 41.1	32 11.1	35 12.2	13 4.5	0 0.0	0 0.0	4 1.4	1 0.3
	60~69歳	285 100.0	69 24.2	78 27.4	14 4.9	89 31.2	25 8.8	1 0.4	2 0.7	5 1.8	
	70~79歳	293 100.0	20 6.8	23 7.8	5 1.7	79 27.0	38 13.0	115 39.2	1 0.3	2 0.7	10 3.4
	80歳以上	220 100.0	1 0.5	5 2.3	1 0.5	6 2.7	11 5.0	188 85.5	1 0.5	2 0.9	5 2.3
	地域	J R以南地域	146 100.0	18 12.3	36 24.7	7 4.8	29 19.9	14 9.6	34 23.3	3 2.1	1 0.7
片山・岸部地域		234 100.0	54 23.1	61 26.1	12 5.1	33 14.1	15 6.4	51 21.8	2 0.9	4 1.7	2 0.9
豊津・江坂・南吹田地域		273 100.0	65 23.8	92 33.7	16 5.9	35 12.8	14 5.1	44 16.1	0 0.0	4 1.5	3 1.1
千里山・佐井寺地域		268 100.0	58 21.6	86 32.1	14 5.2	47 17.5	18 6.7	41 15.3	0 0.0	0 0.0	4 1.5
山田・千里丘地域		360 100.0	78 21.7	108 30.0	28 7.8	60 16.7	14 3.9	61 16.9	1 0.3	2 0.6	8 2.2
千里ニュータウン・万博・阪大地域		292 100.0	52 17.8	76 26.0	32 11.0	42 14.4	22 7.5	59 20.2	0 0.0	1 0.3	8 2.7

■問6 要介護認定

	調査数	要介護認定を受けていない	要介護認定を受けている	不明・無回答	
全体	1,365 100.0	92 6.7	1,230 90.1	43 3.2	
性別	男性	566 100.0	31 5.5	516 91.2	19 3.4
	女性	766 100.0	58 7.6	688 89.8	20 2.6
	回答しない	12 100.0	0 0.0	11 91.7	1 8.3
年齢	20~29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30~39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40~49歳	280 100.0	0 0.0	274 97.9	6 2.1
	50~59歳	287 100.0	3 1.0	278 96.9	6 2.1
	60~69歳	285 100.0	3 1.1	273 95.8	9 3.2
	70~79歳	293 100.0	21 7.2	261 89.1	11 3.8
	80歳以上	220 100.0	65 29.5	144 65.5	11 5.0
	地域	J R以南地域	127 100.0	17 13.4	105 82.7
片山・岸部地域		195 100.0	13 6.7	175 89.7	7 3.6
豊津・江坂・南吹田地域		211 100.0	15 7.1	188 89.1	8 3.8
千里山・佐井寺地域		219 100.0	5 2.3	210 95.9	4 1.8
山田・千里丘地域		312 100.0	17 5.4	284 91.0	11 3.5
千里ニュータウン・万博・阪大地域		242 100.0	18 7.4	218 90.1	6 2.5

■問7 要介護度

	調査数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明・無回答	
全体	92 100.0	24 26.1	12 13.0	14 15.2	13 14.1	9 9.8	9 9.8	6 6.5	5 5.4	
性別	男性	31 100.0	8 25.8	5 16.1	5 16.1	3 9.7	0 0.0	5 16.1	2 6.5	3 9.7
	女性	58 100.0	14 24.1	6 10.3	9 15.5	10 17.2	9 15.5	4 6.9	4 6.9	2 3.4
	回答しない	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢	20~29歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30~39歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	40~49歳	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50~59歳	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	60~69歳	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
	70~79歳	21 100.0	6 28.6	3 14.3	3 14.3	3 14.3	2 9.5	2 9.5	0 0.0	2 9.5
	80歳以上	65 100.0	17 26.2	8 12.3	10 15.4	9 13.8	7 10.8	6 9.2	6 9.2	2 3.1
	地域	J R以南地域	17 100.0	4 23.5	2 11.8	5 29.4	2 11.8	2 11.8	2 11.8	0 0.0
片山・岸部地域		13 100.0	2 15.4	3 23.1	2 15.4	0 0.0	1 7.7	3 23.1	0 0.0	2 15.4
豊津・江坂・南吹田		15 100.0	2 13.3	2 13.3	3 20.0	2 13.3	2 13.3	2 13.3	1 6.7	1 6.7
千里山・佐井寺地域		5 100.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
山田・千里丘地域		17 100.0	6 35.3	2 11.8	2 11.8	3 17.6	1 5.9	2 11.8	1 5.9	0 0.0
千里ニッポン・万博・阪大地域		18 100.0	5 27.8	3 16.7	2 11.1	2 22.2	4 11.1	0 0.0	1 5.6	1 5.6

■問8 年間収入

	調査数	100万円未満	100万円~150万円未満	150万円~200万円未満	200万円~250万円未満	250万円~300万円未満	300万円~350万円未満	350万円~400万円未満	400万円~450万円未満	450万円~500万円未満	500万円~550万円未満	550万円~600万円未満	600万円~650万円未満	650万円~700万円未満	700万円~750万円未満	750万円~800万円未満	800万円~850万円未満	850万円~900万円未満	900万円~950万円未満	950万円~1000万円未満	1000万円以上	わからない	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	101 6.1	202 12.3	236 14.3	185 11.2	123 7.5	129 7.8	90 5.5	77 4.7	88 5.3	74 4.5	187 11.3	121 7.3	35 2.1										
性別	男性	675 100.0	32 4.7	62 9.2	104 15.4	81 12.0	57 8.4	56 8.3	43 6.4	38 5.6	43 6.4	29 4.3	92 13.6	28 4.1	10 1.5									
	女性	931 100.0	67 7.2	128 13.7	126 13.5	104 11.2	63 6.8	70 7.5	46 4.9	39 4.2	44 4.7	44 4.7	93 10.0	90 9.7	17 1.8									
	回答しない	15 100.0	0 0.0	4 26.7	0 0.0	0 0.0	2 13.3	1 6.7	1 6.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	3 20.0	3 20.0									
年齢	20~29歳	97 100.0	8 8.2	7 7.2	8 8.2	14 14.4	12 12.4	8 8.2	6 6.2	7 7.2	2 2.1	4 4.1	9 9.3	11 11.3	1 1.0									
	30~39歳	176 100.0	4 2.3	5 2.8	5 4.5	5 2.8	11 6.3	22 12.5	18 10.2	16 9.1	22 12.5	12 6.8	36 20.5	14 8.0	3 1.7									
	40~49歳	280 100.0	13 4.6	6 2.1	9 3.2	20 7.1	19 6.8	22 7.9	27 9.6	24 8.6	31 11.1	24 8.6	57 20.4	27 9.6	1 0.4									
	50~59歳	287 100.0	14 4.9	17 5.9	17 5.9	18 6.3	15 5.2	29 10.1	26 9.1	18 6.3	23 8.0	25 8.7	53 18.5	24 8.4	8 2.8									
	60~69歳	285 100.0	16 5.6	39 13.7	59 20.7	47 16.5	31 10.9	22 7.7	9 3.2	6 2.1	3 1.1	7 2.5	21 7.4	22 7.7	3 1.1									
	70~79歳	293 100.0	21 7.2	67 22.9	81 27.6	52 17.7	23 7.8	15 5.1	3 1.0	3 1.0	4 1.4	1 0.3	7 2.4	10 3.4	6 2.0									
	80歳以上	220 100.0	24 10.9	60 27.3	54 24.5	28 12.7	12 5.5	11 5.0	1 0.5	3 1.4	3 1.4	0 0.0	3 1.4	13 5.9	8 3.6									
	地域	J R以南地域	146 100.0	14 9.6	23 15.8	26 17.8	19 13.0	11 7.5	8 5.5	9 6.2	1 0.7	6 4.1	4 2.7	10 6.8	12 8.2	3 2.1								
片山・岸部地域		234 100.0	18 7.7	39 16.7	36 15.4	26 11.1	21 9.0	16 6.8	15 6.4	10 4.3	12 5.1	7 3.0	18 7.7	12 5.1	4 1.7									
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	13 4.8	33 12.1	36 13.2	36 13.2	15 5.5	22 8.1	9 3.3	16 5.9	16 5.9	13 4.8	40 14.7	21 7.7	3 1.1									
千里山・佐井寺地域		268 100.0	16 6.0	24 9.0	30 11.2	28 10.4	29 10.8	20 7.5	19 7.1	16 6.0	13 4.9	15 5.6	35 13.1	20 7.5	3 1.1									
山田・千里丘地域		360 100.0	17 4.7	43 11.9	56 15.6	41 11.4	25 6.9	30 8.3	21 5.8	17 4.7	22 6.1	17 4.7	32 8.9	34 9.4	5 1.4									
千里ニッポン・万博・阪大地域		292 100.0	21 7.2	31 10.6	40 13.7	29 9.9	14 4.8	25 8.6	13 4.5	15 5.1	17 5.8	15 5.1	50 17.1	15 5.1	7 2.4									

■問9 情報の入手手段

	調査数	医師	歯科医師	薬剤師	行政機関(保健センター等)	インターネット	雑誌や専門誌	市の広報誌	テレビや新聞	その他	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	718 43.6	96 5.8	110 6.7	102 6.2	972 59.0	105 6.4	407 24.7	737 44.7	79 4.8	30 1.8	
性別	男性	675 100.0	308 45.6	41 6.1	43 6.4	53 7.9	403 59.7	38 5.6	177 26.2	304 45.0	26 3.9	7 1.0
	女性	931 100.0	398 42.7	54 5.8	64 6.9	47 5.0	547 58.8	64 6.9	222 23.8	421 45.2	52 5.6	19 2.0
	回答しない	15 100.0	4 26.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	12 80.0	1 6.7	1 33.3	5 6.7	1 6.7	1 6.7
年齢	20~29歳	97 100.0	34 35.1	6 6.2	5 5.2	6 6.2	82 84.5	5 5.2	11 11.3	39 40.2	5 5.2	0 0.0
	30~39歳	176 100.0	64 36.4	9 5.1	13 7.4	8 4.5	154 87.5	7 4.0	30 17.0	42 23.9	5 2.8	1 0.6
	40~49歳	280 100.0	92 32.9	14 5.0	14 5.0	12 4.3	238 85.0	20 7.1	50 17.9	108 38.6	10 3.6	5 1.8
	50~59歳	287 100.0	95 33.1	9 3.1	12 4.2	14 4.9	220 76.7	20 7.0	53 18.5	133 46.3	13 4.5	6 2.1
	60~69歳	285 100.0	139 48.8	14 4.9	18 6.3	13 4.6	174 61.1	17 6.0	74 26.0	149 52.3	17 6.0	4 1.4
	70~79歳	293 100.0	156 53.2	25 8.5	21 7.2	27 9.2	83 28.3	22 7.5	111 37.9	157 53.6	16 5.5	2 0.7
	80歳以上	220 100.0	136 61.8	19 8.6	27 12.3	22 10.0	16 7.3	13 5.9	76 34.5	104 47.3	11 5.0	11 5.0
	地域	JR以南地域	146 100.0	76 52.1	12 8.2	11 7.5	4 2.7	68 46.6	5 3.4	44 30.1	71 48.6	2 1.4
片山・岸部地域		234 100.0	108 46.2	18 7.7	16 6.8	16 6.8	129 55.1	15 6.4	58 24.8	106 45.3	16 6.8	7 3.0
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	107 39.2	19 7.0	21 7.7	12 4.4	173 63.4	13 4.8	68 24.9	106 38.8	13 4.8	4 1.5
千里山・佐井寺地域		268 100.0	116 43.3	14 5.2	15 5.6	19 7.1	168 62.7	14 5.2	65 24.3	125 46.6	15 5.6	3 1.1
山田・千里丘地域		360 100.0	164 45.6	14 3.9	21 5.8	26 7.2	221 61.4	30 8.3	83 23.1	165 45.8	15 4.2	5 1.4
千里ニ・サウ・万博・阪大地域		292 100.0	121 41.4	15 5.1	21 7.2	19 6.5	179 61.3	23 7.9	71 24.3	136 46.6	12 4.1	4 1.4

■問10 役割分担の認知度

	調査数	知っている	聞いたことがある	知らない	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	865 52.5	408 24.8	356 21.6	19 1.2	
性別	男性	675 100.0	350 51.9	167 24.7	151 22.4	7 1.0
	女性	931 100.0	495 53.2	235 25.2	191 20.5	10 1.1
	回答しない	15 100.0	7 46.7	2 13.3	5 33.3	1 6.7
年齢	20~29歳	97 100.0	46 47.4	24 24.7	27 27.8	0 0.0
	30~39歳	176 100.0	81 46.0	45 25.6	48 27.3	2 1.1
	40~49歳	280 100.0	144 51.4	76 27.1	59 21.1	1 0.4
	50~59歳	287 100.0	150 52.3	76 26.5	56 19.5	5 1.7
	60~69歳	285 100.0	155 54.4	65 22.8	62 21.8	3 1.1
	70~79歳	293 100.0	165 56.3	72 24.6	55 18.8	1 0.3
	80歳以上	220 100.0	121 55.0	47 21.4	46 20.9	6 2.7
	地域	JR以南地域	146 100.0	74 50.7	31 21.2	40 27.4
片山・岸部地域		234 100.0	126 53.8	63 26.9	41 17.5	4 1.7
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	118 43.2	74 27.1	78 28.6	3 1.1
千里山・佐井寺地域		268 100.0	157 58.6	65 24.3	45 16.8	1 0.4
山田・千里丘地域		360 100.0	196 54.4	90 25.0	72 20.0	2 0.6
千里ニ・サウ・万博・阪大地域		292 100.0	158 54.1	71 24.3	58 19.9	5 1.7

■問11 初診時選定療養費

	調査数	知っている	聞いたことがある	知らない	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	1,130 68.6	224 13.6	284 17.2	10 0.6	
性別	男性	675 100.0	432 64.0	100 14.8	139 20.6	4 0.6
	女性	931 100.0	672 72.2	115 12.4	140 15.0	4 0.4
	回答しない	15 100.0	10 66.7	3 20.0	1 6.7	1 6.7
年齢	20~29歳	97 100.0	45 46.4	17 17.5	35 36.1	0 0.0
	30~39歳	176 100.0	103 58.5	21 11.9	51 29.0	1 0.6
	40~49歳	280 100.0	202 72.1	34 12.1	44 15.7	0 0.0
	50~59歳	287 100.0	202 70.4	49 17.1	32 11.1	4 1.4
	60~69歳	285 100.0	211 74.0	38 13.3	35 12.3	1 0.4
	70~79歳	293 100.0	214 73.0	40 13.7	37 12.6	2 0.7
	80歳以上	220 100.0	148 67.3	23 10.5	47 21.4	2 0.9
	地域	JR以南地域	146 100.0	96 65.8	16 10.9	25 17.1
片山・岸部地域		234 100.0	158 67.5	30 12.8	46 19.7	0 0.0
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	165 60.4	45 16.5	61 22.3	2 0.7
千里山・佐井寺地域		268 100.0	192 71.6	36 13.4	40 14.9	0 0.0
山田・千里丘地域		360 100.0	256 71.1	41 11.4	61 16.9	2 0.6
千里ニ・サウ・万博・阪大地域		292 100.0	211 72.3	42 14.4	36 12.3	3 1.0

■問12 初診時選定療養費と受診行動

	調査数	初診時選定療養費を払う 大規模病院を受診する	選定療養費を払い 初診時選定療養費を払う 大規模病院を受診する	場合によっては 選定療養費を払い 初診時選定療養費を払う 大規模病院を受診する	な診療所、比較的小さな 病院を受診する	その他	不明・無回答
全体	1,648 100.0	80 4.9	507 30.8	926 56.2	55 3.3	80 4.9	
性別	男性	675 100.0	33 4.9	204 30.2	386 57.2	19 2.8	33 4.9
	女性	931 100.0	42 4.5	288 30.9	525 56.4	33 3.5	43 4.6
	回答しない	15 100.0	2 13.3	8 53.3	4 26.7	0 0.0	1 6.7
年齢	20~29歳	97 100.0	4 4.1	23 23.7	67 69.1	2 2.1	1 1.0
	30~39歳	176 100.0	6 3.4	61 34.7	104 59.1	1 0.6	4 2.3
	40~49歳	280 100.0	6 2.1	86 30.7	180 64.3	1 0.4	7 2.5
	50~59歳	287 100.0	6 2.1	95 33.1	173 60.3	5 1.7	8 2.8
	60~69歳	285 100.0	11 3.9	93 32.6	158 55.4	15 5.3	8 2.8
	70~79歳	293 100.0	25 8.5	95 32.4	135 46.1	17 5.8	21 7.2
	80歳以上	220 100.0	20 9.1	51 23.2	105 47.7	14 6.4	30 13.6
	地域	JR以南地域	146 100.0	8 5.5	47 32.2	77 52.7	5 3.4
片山・岸部地域		234 100.0	17 7.3	61 26.1	134 57.3	9 3.8	13 5.6
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	9 3.3	87 31.9	153 56.0	12 4.4	12 4.4
千里山・佐井寺地域		268 100.0	9 3.4	82 30.6	164 61.2	8 3.0	5 1.9
山田・千里丘地域		360 100.0	21 5.8	121 33.6	191 53.1	13 3.6	14 3.9
千里ニ・サウ・万博・阪大地域		292 100.0	8 2.7	84 28.8	173 59.2	7 2.4	20 6.8

■問 13 大規模病院を受診する理由

	調査数	自宅や職場から近い	高度な機器で検査してくれる	そとくさんの診療科がそろっている	態をよく知っている	自分の病歴や健康状態を知る	大きな病院の方が安心する	交通の便がよい	いつでも診てくれる	医師やスタッフの対応が好意的である	前から継続的に診てもらっている	特に理由はない	その他	不明・無回答
全体	587 100.0	132 22.5	383 65.2	338 57.6	75 12.8	270 46.0	55 9.4	44 7.5	41 7.0	96 16.4	7 1.2	39 6.6	10 1.7	
性別	男性	237 100.0	54 22.8	147 62.0	120 50.6	32 13.5	120 50.6	26 11.0	21 8.9	14 5.9	37 15.6	4 1.7	14 5.9	4 1.7
	女性	330 100.0	75 22.7	222 67.3	208 63.0	41 12.4	140 42.4	26 7.9	23 7.0	26 7.9	56 17.0	3 0.9	24 7.3	6 1.8
	回答しない	10 100.0	1 10.0	7 70.0	5 50.0	1 10.0	4 40.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢	20~29歳	27 100.0	7 25.9	14 51.9	10 37.0	1 3.7	13 48.1	2 7.4	3 11.1	0 0.0	1 3.7	0 0.0	3 11.1	2 7.4
	30~39歳	67 100.0	11 16.4	42 62.7	35 52.2	6 9.0	31 46.3	1 1.5	5 7.5	0 0.0	5 7.5	2 3.0	9 13.4	0 0.0
	40~49歳	92 100.0	23 25.0	56 60.9	53 57.6	8 8.7	32 34.8	10 10.9	6 6.5	6 6.5	12 13.0	0 0.0	9 9.8	1 1.1
	50~59歳	101 100.0	25 24.8	66 65.3	57 56.4	11 10.9	40 39.6	8 7.9	6 5.9	8 7.9	14 13.9	0 0.0	7 6.9	1 1.0
	60~69歳	104 100.0	25 24.0	78 75.0	64 61.5	17 16.3	52 50.0	5 4.8	9 8.7	2 1.9	20 19.2	2 1.9	7 6.7	1 1.0
	70~79歳	120 100.0	21 17.5	75 62.5	72 60.0	18 15.0	64 53.3	18 15.0	5 4.2	16 13.3	28 23.3	3 2.5	4 3.3	3 2.5
	80歳以上	71 100.0	20 28.2	47 66.2	44 62.0	14 19.7	35 49.3	10 14.1	10 14.1	9 12.7	16 22.5	0 0.0	0 0.0	2 2.8
	地域	J R以南地域	55 100.0	21 38.2	35 63.6	32 58.2	11 20.0	35 63.6	7 12.7	4 7.3	7 12.7	16 29.1	0 0.0	3 5.5
片山・岸部地域		78 100.0	21 26.9	57 73.1	47 60.3	13 16.7	37 47.4	9 11.5	9 11.5	7 9.0	12 15.4	2 2.6	5 6.4	0 0.0
豊津・江坂・南吹田		96 100.0	9 9.4	65 67.7	53 55.2	11 11.5	45 46.9	8 8.3	6 6.3	8 8.3	14 14.6	0 0.0	7 7.3	2 2.1
千里山・佐井寺地域		91 100.0	13 14.3	58 63.7	58 63.7	10 11.0	39 42.9	6 6.6	9 9.9	7 7.7	13 14.3	1 1.1	5 5.5	2 2.2
山田・千里丘地域		142 100.0	48 33.8	84 59.2	80 56.3	19 13.4	56 39.4	16 11.3	10 7.0	8 5.6	27 19.0	1 0.7	9 6.3	2 1.4
千里ニ・サツ・万博・阪大地域		92 100.0	17 18.5	60 65.2	49 53.3	9 9.8	40 43.5	5 5.4	6 6.5	2 2.2	9 9.8	2 2.2	9 9.8	3 3.3

■問 14 かかりつけ医の認知度

	調査数	知っている	聞いたことがある	知らなかった	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	1,241 75.3	311 18.9	68 4.1	28 1.7	
性別	男性	675 100.0	469 69.5	161 23.9	36 5.3	9 1.3
	女性	931 100.0	745 80.0	142 15.3	30 3.2	14 1.5
	回答しない	15 100.0	10 66.7	3 20.0	0 0.0	2 13.3
年齢	20~29歳	97 100.0	67 69.1	23 23.7	6 6.2	1 1.0
	30~39歳	176 100.0	119 67.6	45 25.6	10 5.7	2 1.1
	40~49歳	280 100.0	199 71.1	66 23.6	15 5.4	0 0.0
	50~59歳	287 100.0	217 75.6	59 20.6	7 2.4	4 1.4
	60~69歳	285 100.0	215 75.4	53 18.6	11 3.9	6 2.1
	70~79歳	293 100.0	235 80.2	38 13.0	13 4.4	7 2.4
	80歳以上	220 100.0	185 84.1	23 10.5	5 2.3	7 3.2
	地域	J R以南地域	146 100.0	116 79.5	16 11.0	9 6.2
片山・岸部地域		234 100.0	177 75.6	43 18.4	10 4.3	4 1.7
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	190 69.6	69 25.3	12 4.4	2 0.7
千里山・佐井寺地域		268 100.0	218 81.3	45 16.8	3 1.1	2 0.7
山田・千里丘地域		360 100.0	260 72.2	71 19.7	21 5.8	8 2.2
千里ニ・サツ・万博・阪大地域		292 100.0	225 77.1	55 18.8	7 2.4	5 1.7

■問 15 かかりつけ医の有無

	調査数	いる	いない	わからない	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	997 60.5	551 33.4	90 5.5	10 0.6	
性別	男性	675 100.0	395 58.5	233 34.5	44 6.5	3 0.4
	女性	931 100.0	582 62.5	300 32.2	44 4.7	5 0.5
	回答しない	15 100.0	4 26.7	9 60.0	1 6.7	1 6.7
年齢	20~29歳	97 100.0	36 37.1	53 54.6	8 8.2	0 0.0
	30~39歳	176 100.0	52 29.5	111 63.1	12 6.8	1 0.6
	40~49歳	280 100.0	115 41.1	144 51.4	21 7.5	0 0.0
	50~59歳	287 100.0	159 55.4	99 34.5	28 9.8	1 0.3
	60~69歳	285 100.0	199 69.8	76 26.7	10 3.5	0 0.0
	70~79歳	293 100.0	235 80.2	49 16.7	5 1.7	4 1.4
	80歳以上	220 100.0	198 90.0	14 6.4	4 1.8	4 1.8
	地域	J R以南地域	146 100.0	98 67.1	39 26.7	7 4.8
片山・岸部地域		234 100.0	158 67.5	66 28.2	10 4.3	0 0.0
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	129 47.3	125 45.8	17 6.2	2 0.7
千里山・佐井寺地域		268 100.0	161 60.1	95 35.4	11 4.1	1 0.4
山田・千里丘地域		360 100.0	224 62.2	110 30.6	26 7.2	0 0.0
千里ニ・サツ・万博・阪大地域		292 100.0	184 63.0	89 30.5	16 5.5	3 1.0





■問 18 大規模病院をかかりつけ医としている理由

	調査数	自宅や職場から近い	高度な機器で検査し てくれる	そとくさんの診療科が そろっている	態をよく知っている 自分の病歴や健康状 況	心する 大きな病院の方が安 い	交通の便がよい	いつでも診てくれる	医師が好意的である 医師やスタッフの対 応	前から継続的に診て もらっている	特に理由はない	その他	不明・無回答	
全体	355 100.0	157 44.2	64 18.0	48 13.5	152 42.8	44 12.4	40 11.3	33 9.3	95 26.8	234 65.9	2 0.6	31 8.7	17 4.8	
性別	男性	147 100.0	67 45.6	27 18.4	18 12.2	65 44.2	20 13.6	13 8.8	12 8.2	29 19.7	91 61.9	2 1.4	13 8.8	6 4.1
	女性	197 100.0	86 43.7	36 18.3	27 13.7	85 43.1	23 11.7	27 13.7	19 9.6	61 31.0	134 68.0	0 0.0	18 9.1	10 5.1
	回答しない	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
年齢	20~29歳	13 100.0	8 61.5	1 7.7	2 15.4	3 23.1	2 15.4	1 7.7	2 15.4	3 23.1	6 46.2	0 0.0	1 7.7	0 0.0
	30~39歳	17 100.0	8 47.1	2 11.8	2 11.8	4 23.5	1 5.9	2 11.8	3 17.6	5 29.4	9 52.9	0 0.0	2 11.8	1 5.9
	40~49歳	37 100.0	19 51.4	4 10.8	5 13.5	16 43.2	3 8.1	6 16.2	2 5.4	11 29.7	21 56.8	1 2.7	5 13.5	0 0.0
	50~59歳	50 100.0	27 54.0	5 10.0	4 8.0	20 40.0	3 6.0	2 4.0	4 8.0	12 24.0	27 54.0	0 0.0	2 4.0	1 2.0
	60~69歳	70 100.0	34 48.6	14 20.0	13 18.6	36 51.4	11 15.7	5 7.1	4 5.7	19 27.1	51 72.9	1 1.4	7 10.0	4 5.7
	70~79歳	85 100.0	31 36.5	21 24.7	9 10.6	36 42.4	13 15.3	9 10.6	8 9.4	20 23.5	61 71.8	0 0.0	7 8.2	5 5.9
	80歳以上	82 100.0	30 36.6	17 20.7	13 15.9	36 43.9	11 13.4	15 18.3	9 11.0	25 30.5	59 72.0	0 0.0	6 7.3	6 7.3
	地域	J R以南地域	38 100.0	18 47.4	8 21.1	10 26.3	17 44.7	9 23.7	4 10.5	5 13.2	12 31.6	30 78.9	0 0.0	6 15.8
片山・岸部地域		50 100.0	17 34.0	9 18.0	2 4.0	16 32.0	2 4.0	7 14.0	5 10.0	12 24.0	34 68.0	1 2.0	4 8.0	2 4.0
豊津・江坂・南吹田		47 100.0	17 36.2	10 21.3	3 6.4	19 40.4	5 10.6	1 2.1	4 8.5	13 27.7	34 72.3	0 0.0	5 10.6	3 6.4
千里山・佐井寺地域		53 100.0	24 45.3	13 24.5	10 18.9	28 52.8	9 17.0	5 9.4	4 7.5	15 28.3	38 71.7	0 0.0	6 11.3	2 3.8
山田・千里丘地域		90 100.0	43 47.8	16 17.8	13 14.4	35 38.9	14 15.6	10 11.1	7 7.8	18 20.0	55 61.1	1 1.1	4 4.4	5 5.6
千里ニュータウン・万博・阪大地域		59 100.0	30 50.8	6 10.2	7 11.9	31 52.5	4 6.8	12 20.3	6 10.2	19 32.2	33 55.9	0 0.0	6 10.2	2 3.4

■問 19 かかりつけ医を持たない理由

	調査数	医療機関に行き にくい	近くに適切な医師、 医療機関がない	リットルがわからない かかりつけ医をもつ ていない	せうが、どこに問 い合 い な い わ ら な い	か か り つ け 医 が 必 要 だ と 思 う が 、 ど こ に 問 い 合 い な い	関 を 選 ん で い る 医 療 機 関	特に理由はない	その他	不明・無回答
全体	641 100.0	392 61.2	63 9.8	14 2.2	130 20.3	290 45.2	27 4.2	44 6.9	9 1.4	
性別	男性	277 100.0	161 58.1	23 8.3	8 2.9	56 20.2	118 42.6	17 6.1	18 6.5	4 1.4
	女性	344 100.0	219 63.7	37 10.8	4 1.2	68 19.8	163 47.4	9 2.6	25 7.3	4 1.2
	回答しない	10 100.0	6 60.0	1 10.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0
年齢	20~29歳	61 100.0	48 78.7	3 4.9	3 3.3	14 23.0	20 32.8	0 0.0	6 6.6	0 0.0
	30~39歳	123 100.0	83 67.5	9 7.3	0 0.0	25 20.3	61 49.6	4 3.3	8 6.5	0 0.0
	40~49歳	165 100.0	104 63.0	9 5.5	3 1.8	23 13.9	70 42.4	5 3.0	11 6.7	1 0.6
	50~59歳	127 100.0	78 61.4	19 15.0	2 1.6	29 22.8	57 44.9	7 5.5	11 8.7	2 1.6
	60~69歳	86 100.0	47 54.7	14 16.3	2 2.3	20 23.3	44 51.2	6 7.0	6 7.0	2 2.3
	70~79歳	54 100.0	20 37.0	7 13.0	3 5.6	11 20.4	26 48.1	2 3.7	4 7.4	4 7.4
	80歳以上	18 100.0	6 33.3	1 5.6	1 11.1	6 33.3	9 50.0	3 16.7	0 0.0	0 0.0
	地域	J R以南地域	46 100.0	25 54.3	9 19.6	1 2.2	13 28.3	22 47.8	0 0.0	1 2.2
片山・岸部地域		76 100.0	44 57.9	12 15.8	2 2.6	15 19.7	35 46.1	4 5.3	6 7.9	0 0.0
豊津・江坂・南吹田		142 100.0	93 65.5	12 8.5	3 2.1	27 19.0	53 37.3	2 1.4	11 7.7	3 2.1
千里山・佐井寺地域		106 100.0	71 67.0	12 11.3	0 0.9	23 21.7	57 53.8	5 4.7	5 4.7	1 0.9
山田・千里丘地域		136 100.0	82 60.3	10 7.4	3 2.2	24 17.6	58 42.6	9 6.6	10 7.4	1 0.7
千里ニュータウン・万博・阪大地域		105 100.0	63 60.0	5 4.8	3 2.9	20 19.0	52 49.5	4 3.8	8 7.6	1 1.0

■問 20 かかりつけ歯科医の有無

	調査数	いる	いない	不明・無回答	
全体	1,648 100.0	1,215 73.7	420 25.5	13 0.8	
性別	男性	675 100.0	454 67.3	219 32.3	3 0.4
	女性	931 100.0	729 78.3	194 20.8	8 0.9
	回答しない	15 100.0	10 66.7	4 26.7	1 6.7
年齢	20~29歳	97 100.0	66 68.0	31 32.0	0 0.0
	30~39歳	176 100.0	118 67.0	57 32.4	1 0.6
	40~49歳	280 100.0	184 65.7	94 33.6	2 0.7
	50~59歳	287 100.0	194 67.6	91 31.7	2 0.7
	60~69歳	285 100.0	223 78.2	60 21.1	2 0.7
	70~79歳	293 100.0	243 82.9	48 16.4	2 0.7
	80歳以上	220 100.0	179 81.4	37 16.8	4 1.8
	地域	J R以南地域	146 100.0	109 74.7	36 24.7
片山・岸部地域		234 100.0	181 77.4	52 22.2	1 0.4
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	174 63.7	97 35.5	2 0.7
千里山・佐井寺地域		268 100.0	198 73.9	67 25.0	3 1.1
山田・千里丘地域		360 100.0	276 76.7	84 23.3	0 0.0
千里ニュータウン・万博・阪大地域		292 100.0	226 77.4	63 21.6	3 1.0

■問 21 かかりつけ歯科医を持った理由

	調査数	自宅や職場から近い	評判がよい	丁寧な説明をしていて、治療方法等について、治療機を詳しく紹介してくれ	必要に応じて適切な医療機関を紹介してくれ	予防のための指導やアドバイスが受けられる	何でも相談できる	自分の病気や健康状態をよく知っている	その他	不明・無回答
全体	1,215 100.0	851 70.0	251 20.7	564 46.4	112 9.2	467 38.4	173 14.2	194 16.0	91 7.5	10 0.8
性別										
男性	454 100.0	332 73.1	91 20.0	197 43.4	43 9.5	153 33.7	55 12.1	80 17.6	27 5.9	4 0.9
女性	729 100.0	501 68.7	150 20.6	354 48.6	69 9.5	306 42.0	115 15.8	110 15.1	62 8.5	4 0.5
回答しない	10 100.0	4 40.0	5 50.0	5 50.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
年齢										
20~29歳	66 100.0	51 77.3	18 27.3	24 36.4	9 13.6	24 36.4	31 47.0	20 30.3	7 10.6	0 0.0
30~39歳	118 100.0	80 67.8	27 23.0	36 30.5	11 9.3	39 33.1	14 11.9	15 12.7	13 11.0	2 1.7
40~49歳	184 100.0	141 76.6	37 20.1	75 40.8	21 11.4	62 33.7	27 14.7	31 16.8	10 5.4	1 0.5
50~59歳	194 100.0	136 70.1	48 24.7	100 51.5	20 10.3	81 41.8	31 16.0	26 13.4	14 7.2	2 1.0
60~69歳	223 100.0	166 74.4	42 18.8	110 49.3	18 8.1	88 39.5	19 8.5	32 14.3	17 7.6	1 0.4
70~79歳	243 100.0	153 63.0	48 19.8	139 57.2	19 7.8	107 44.0	17 11.1	36 14.8	22 9.1	2 0.8
80歳以上	179 100.0	117 65.4	33 18.4	78 43.6	13 7.3	66 36.9	34 19.0	34 19.0	7 3.9	2 1.1
地域										
J R以南地域	109 100.0	70 64.2	23 21.1	60 55.0	7 6.4	40 36.7	21 19.3	20 18.3	8 7.3	0 0.0
片山・岸部地域	181 100.0	125 69.1	39 21.5	85 47.0	21 11.6	66 36.5	28 15.5	35 19.3	17 9.4	1 0.6
豊津・江坂・南吹田	174 100.0	121 69.5	41 23.6	72 41.4	16 9.2	68 39.1	28 16.1	32 18.4	16 9.2	2 1.1
千里山・佐井寺地域	198 100.0	144 72.7	40 20.2	91 46.0	21 10.6	76 38.4	26 13.1	27 13.6	21 10.6	3 1.5
山田・千里丘地域	276 100.0	201 72.8	57 20.7	126 45.7	27 9.8	103 37.3	34 12.3	36 13.0	16 5.8	3 1.1
千里ニュータウン・万博・阪大地域	226 100.0	155 68.6	40 17.7	106 46.9	19 8.4	90 39.8	29 12.8	34 15.0	12 5.3	1 0.4

■問 22 かかりつけ薬局の有無

	調査数	決めていない(1か)	決めていない	不明・無回答
全体	1,648 100.0	764 46.4	866 52.5	18 1.1
性別				
男性	675 100.0	283 41.9	386 57.2	6 0.9
女性	931 100.0	470 50.5	454 48.8	7 0.8
回答しない	15 100.0	4 26.7	10 66.7	1 6.7
年齢				
20~29歳	97 100.0	20 20.6	77 79.4	0 0.0
30~39歳	176 100.0	41 23.3	134 76.1	1 0.6
40~49歳	280 100.0	90 32.1	189 67.5	1 0.4
50~59歳	287 100.0	97 33.8	188 65.5	2 0.7
60~69歳	285 100.0	142 49.8	140 49.1	3 1.1
70~79歳	293 100.0	202 68.9	86 29.4	5 1.7
80歳以上	220 100.0	169 76.8	46 20.9	5 2.3
地域				
J R以南地域	146 100.0	86 58.9	59 40.4	1 0.7
片山・岸部地域	234 100.0	119 50.9	115 49.1	0 0.0
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	131 48.0	140 51.3	2 0.7
千里山・佐井寺地域	268 100.0	109 40.7	157 58.6	2 0.7
山田・千里丘地域	360 100.0	161 44.7	197 54.7	2 0.6
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	121 41.4	164 56.2	7 2.4

■問 23 かかりつけ薬局を決めていない理由

	調査数	行健康なことがない、薬局に	利かかっていた医療機関の便近	行く都合にあった薬局へ	営業時間など、その時	る必要性がわからない	るかかつけ薬局を決める	院内で薬を処方され	その他	不明・無回答
全体	866 100.0	168 19.4	650 75.1	213 24.6	85 9.8	109 12.6	25 2.9	11 1.3		
性別										
男性	386 100.0	82 21.2	293 75.9	84 21.8	44 11.4	53 13.7	7 1.8	5 1.3		
女性	454 100.0	80 17.6	339 74.7	123 27.1	39 8.6	55 12.1	18 4.0	6 1.3		
回答しない	10 100.0	3 30.0	9 90.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
年齢										
20~29歳	77 100.0	23 29.9	50 64.9	21 27.3	7 9.1	10 13.0	2 2.6	4 5.2		
30~39歳	134 100.0	25 18.7	115 85.8	35 26.1	19 14.2	14 10.4	3 2.2	1 0.7		
40~49歳	189 100.0	44 23.3	141 74.6	62 32.8	11 5.8	10 5.3	7 3.7	1 0.5		
50~59歳	188 100.0	31 16.5	143 76.1	47 25.0	17 9.0	24 12.8	4 2.1	0 0.0		
60~69歳	140 100.0	31 22.1	101 72.1	28 20.0	13 9.3	20 14.3	5 3.6	4 2.9		
70~79歳	86 100.0	8 9.3	67 77.9	11 12.8	12 14.0	18 20.9	3 3.5	0 0.0		
80歳以上	46 100.0	5 10.9	29 63.0	8 17.4	6 13.0	13 28.3	1 2.2	1 2.2		
地域										
J R以南地域	59 100.0	14 23.7	50 84.7	14 23.7	3 5.1	7 11.9	0 0.0	0 0.0		
片山・岸部地域	115 100.0	19 16.5	87 75.7	26 22.6	12 10.4	10 8.7	3 2.6	1 0.9		
豊津・江坂・南吹田	140 100.0	42 30.0	96 68.6	36 25.7	12 8.6	12 8.6	6 4.3	2 1.4		
千里山・佐井寺地域	157 100.0	34 21.7	124 79.0	40 25.5	20 12.7	24 15.3	5 3.2	2 1.3		
山田・千里丘地域	197 100.0	30 15.2	155 78.7	45 22.8	20 10.2	31 15.7	5 2.5	0 0.0		
千里ニュータウン・万博・阪大地域	164 100.0	24 14.6	114 69.5	47 28.7	13 7.9	21 12.8	3 1.8	6 3.7		

■問 24 お薬手帳の有無および活用

	調査数	り、活用している	が活用していない	ない	お薬手帳を持っていない	お薬手帳を知らない	不明・無回答
全体	1,648 100.0	1,069 64.9	420 25.5	131 7.9	6 0.4	22 1.3	
性別							
男性	675 100.0	395 58.5	186 27.6	80 11.9	6 0.9	8 1.2	
女性	931 100.0	653 70.1	222 23.8	48 5.2	0 0.0	8 0.9	
回答しない	15 100.0	6 40.0	5 33.3	2 13.3	0 0.0	2 13.3	
年齢							
20~29歳	97 100.0	48 49.5	29 29.9	17 17.5	3 3.1	0 0.0	
30~39歳	176 100.0	96 54.5	57 32.4	21 11.9	0 0.0	2 1.1	
40~49歳	280 100.0	153 54.6	90 32.1	35 12.5	0 0.0	2 0.7	
50~59歳	287 100.0	162 56.4	93 32.4	28 9.8	1 0.3	3 1.0	
60~69歳	285 100.0	189 66.3	74 26.0	17 6.0	2 0.7	3 1.1	
70~79歳	293 100.0	223 76.1	54 18.4	9 3.1	0 0.0	7 2.4	
80歳以上	220 100.0	193 87.7	20 9.1	3 1.4	0 0.0	4 1.8	
地域							
J R以南地域	146 100.0	107 73.3	25 17.1	11 7.5	0 0.0	3 2.1	
片山・岸部地域	234 100.0	168 71.8	53 22.6	12 5.1	0 0.0	1 0.4	
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	166 60.8	72 26.4	31 11.4	3 1.1	1 0.4	
千里山・佐井寺地域	268 100.0	171 63.8	71 26.5	23 8.6	1 0.4	2 0.7	
山田・千里丘地域	360 100.0	228 63.3	106 29.4	20 5.6	2 0.6	4 1.1	
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	181 62.0	75 25.7	30 10.3	0 0.0	6 2.1	

■問 25 ジェネリック医薬品の認知度

	調査数	知っている	知らない	不明・無回答
全体	1,648 100.0	1,550 94.1	58 3.5	40 2.4
性別				
男性	675 100.0	622 92.1	37 5.5	16 2.4
女性	931 100.0	895 96.1	19 2.0	17 1.8
回答しない	15 100.0	13 86.7	0 0.0	2 13.3
年齢				
20～29歳	97 100.0	86 88.7	11 11.3	0 0.0
30～39歳	176 100.0	172 97.7	2 1.1	2 1.1
40～49歳	280 100.0	270 96.4	5 1.8	5 1.8
50～59歳	287 100.0	281 97.9	1 0.3	5 1.7
60～69歳	285 100.0	274 96.1	7 2.5	4 1.4
70～79歳	293 100.0	273 93.2	11 3.8	9 3.1
80歳以上	220 100.0	187 85.0	19 8.6	14 6.4
地域				
J R以南地域	146 100.0	135 92.5	8 5.5	3 2.1
片山・岸部地域	234 100.0	220 94.0	11 4.7	3 1.3
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	260 95.2	9 3.3	4 1.5
千里山・佐井寺地域	268 100.0	258 96.3	6 2.2	4 1.5
山田・千里丘地域	360 100.0	343 95.3	9 2.5	8 2.2
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	269 92.1	11 3.8	12 4.1

■問 26 ジェネリック医薬品の使用希望

	調査数	現在ジェネリック医薬品を使用希望する	現在ジェネリック医薬品を使用しているが、今後は使用を希望しない	現在ジェネリック医薬品を使用していないが、今後は使用を希望する	現在ジェネリック医薬品を使用しているが、今後は使用を希望しない	現在ジェネリック医薬品を使用していないが、今後は使用を希望しない	わからない	不明・無回答
全体	1,648 100.0	1,034 62.7	155 9.4	38 2.3	185 11.2	192 11.7	44 2.7	
性別								
男性	675 100.0	445 65.9	74 11.0	15 2.2	57 8.4	70 10.4	14 2.1	
女性	931 100.0	568 61.0	79 8.5	23 2.5	121 13.0	117 12.6	23 2.5	
回答しない	15 100.0	7 46.7	0 0.0	0 0.0	3 20.0	4 26.7	1 6.7	
年齢								
20～29歳	97 100.0	54 55.7	21 21.6	1 1.0	6 6.2	15 15.5	0 0.0	
30～39歳	176 100.0	124 70.5	12 6.8	1 0.6	15 8.5	21 11.9	3 1.7	
40～49歳	280 100.0	177 63.2	27 9.6	2 0.7	35 12.5	29 10.4	10 3.6	
50～59歳	287 100.0	163 56.8	34 11.8	5 1.7	38 13.2	37 12.9	10 3.5	
60～69歳	285 100.0	183 64.2	26 9.1	8 2.8	33 11.6	33 11.6	2 0.7	
70～79歳	293 100.0	192 65.5	20 6.8	13 4.4	26 8.9	32 10.9	10 3.4	
80歳以上	220 100.0	134 60.9	14 6.4	8 3.6	32 14.5	24 10.9	8 3.6	
地域								
J R以南地域	146 100.0	91 62.3	8 5.5	5 3.4	17 11.6	20 13.7	5 3.4	
片山・岸部地域	234 100.0	155 66.2	30 12.8	2 0.9	19 8.1	25 10.7	3 1.3	
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	180 65.9	32 11.7	5 1.8	25 9.2	30 11.0	1 0.4	
千里山・佐井寺地域	268 100.0	172 64.2	16 6.0	6 2.2	40 14.9	30 11.2	4 1.5	
山田・千里丘地域	360 100.0	219 60.8	39 10.8	9 2.5	42 11.7	40 11.1	11 3.1	
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	170 58.2	25 8.6	8 2.7	33 11.3	42 14.4	14 4.8	

■問 27 ジェネリック医薬品を希望しない理由

	調査数	これをこれまで服用していた薬が大きいことへの不安	思っている効果が低い	これの方が効果が低い	安く、信用できない	ジェネリック医薬品は、信用できない	ジェネリック医薬品の使用をすすめられたことがない	ジェネリック医薬品があまりない	病院を受診する機会があまりない	その他	不明・無回答
全体	223 100.0	80 35.9	72 32.3	63 28.3	63 28.3	13 5.8	15 6.7	44 19.7	2 0.9		
性別											
男性	72 100.0	22 30.6	28 38.9	20 27.8	20 27.8	5 6.9	5 6.9	14 19.4	1 1.4		
女性	144 100.0	55 38.2	43 29.9	42 29.2	42 29.2	8 5.6	10 6.9	28 19.4	1 0.7		
回答しない	3 100.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0		
年齢											
20～29歳	7 100.0	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0		
30～39歳	16 100.0	4 25.0	3 18.8	7 43.8	7 43.8	0 0.0	3 18.8	2 12.5	0 0.0		
40～49歳	37 100.0	9 24.3	7 18.9	11 29.7	11 29.7	2 5.4	5 13.5	9 24.3	0 0.0		
50～59歳	43 100.0	11 25.6	10 30.2	15 34.9	15 34.9	2 4.7	1 2.3	13 30.2	0 0.0		
60～69歳	41 100.0	14 34.1	14 34.1	17 41.5	17 41.5	2 4.9	1 2.4	8 19.5	0 0.0		
70～79歳	39 100.0	20 51.3	13 33.3	4 10.3	4 10.3	2 5.1	2 5.1	9 23.1	0 0.0		
80歳以上	40 100.0	20 50.0	20 50.0	20 50.0	20 50.0	2 5.0	2 5.0	3 7.5	2 5.0		
地域											
J R以南地域	22 100.0	11 50.0	7 31.8	7 27.3	7 27.3	2 9.1	2 9.1	3 13.6	0 0.0		
片山・岸部地域	21 100.0	8 38.1	8 38.1	6 28.6	6 28.6	0 0.0	0 0.0	4 19.0	0 0.0		
豊津・江坂・南吹田	30 100.0	7 23.3	9 30.0	7 23.3	7 23.3	1 3.3	1 3.3	10 33.3	1 3.3		
千里山・佐井寺地域	46 100.0	16 34.8	15 32.6	13 28.3	13 28.3	2 4.3	2 4.3	9 19.6	1 2.2		
山田・千里丘地域	51 100.0	18 35.3	14 27.5	15 29.4	15 29.4	5 9.8	6 11.8	11 21.6	0 0.0		
千里ニュータウン・万博・阪大地域	41 100.0	17 41.5	18 43.9	11 26.8	11 26.8	3 7.3	3 7.3	5 12.2	0 0.0		

■問 28 在宅医療の認知度

	調査数	知っている	知らなかった	不明・無回答
全体	1,648 100.0	1,315 79.8	270 16.4	63 3.8
性別				
男性	675 100.0	509 75.4	146 21.6	20 3.0
女性	931 100.0	780 83.8	114 12.2	37 4.0
回答しない	15 100.0	13 86.7	1 6.7	1 6.7
年齢				
20～29歳	97 100.0	72 74.2	20 20.6	5 5.2
30～39歳	176 100.0	151 85.8	19 10.8	6 3.4
40～49歳	280 100.0	232 82.9	42 15.0	6 2.1
50～59歳	287 100.0	246 85.7	30 10.5	11 3.8
60～69歳	285 100.0	224 78.6	47 16.5	14 4.9
70～79歳	293 100.0	226 77.1	58 19.8	9 3.1
80歳以上	220 100.0	160 72.7	49 22.3	11 5.0
地域				
J R以南地域	146 100.0	117 80.1	22 15.1	7 4.8
片山・岸部地域	234 100.0	185 79.1	40 17.1	9 3.8
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	206 75.5	53 19.4	14 5.1
千里山・佐井寺地域	268 100.0	224 83.6	39 14.6	5 1.9
山田・千里丘地域	360 100.0	295 81.9	55 15.3	10 2.8
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	231 79.1	48 16.4	13 4.5

■問 29 自宅療養の希望および

実現の可能性

	調査数	ある	自宅での療養を希望しているが、その実現は難しい	自宅での療養を希望しない	現在、自宅で療養をしている	不明・無回答
全体	1,648	324	742	504	26	52
	100.0	19.7	45.0	30.6	1.6	3.2
性別	男性	675	163	257	224	11
		100.0	24.1	38.1	33.2	1.6
	女性	931	156	468	266	13
	100.0	16.8	50.3	28.6	1.4	
回答しない	15	2	7	5	0	1
	100.0	13.3	46.7	33.3	0.0	6.7
年齢	20～29歳	97	25	36	35	0
		100.0	25.8	37.1	36.1	0.0
	30～39歳	176	37	85	52	0
		100.0	21.0	48.3	29.5	0.0
	40～49歳	280	51	126	94	3
		100.0	18.2	45.0	33.6	1.1
	50～59歳	287	53	135	90	3
		100.0	18.5	47.0	31.4	1.0
60～69歳	285	44	136	98	1	
	100.0	15.4	47.7	34.4	0.4	
70～79歳	293	66	126	81	6	
	100.0	22.5	43.0	27.6	2.0	
80歳以上	220	47	95	50	12	
	100.0	21.4	43.2	22.7	5.5	
地域	J R以南地域	146	31	61	40	5
		100.0	21.2	41.8	27.4	3.4
	片山・岸部地域	234	52	102	72	2
		100.0	22.2	43.6	30.8	0.9
	豊津・江坂・南吹田	273	55	123	86	1
		100.0	20.1	45.1	31.5	0.4
	千里山・佐井寺地域	268	48	127	84	3
		100.0	17.9	47.4	31.3	1.1
	山田・千里丘地域	360	69	165	107	10
	100.0	19.2	45.8	29.7	2.8	
千里ニ・サツ・万博・阪大地域	292	58	125	99	3	
	100.0	19.9	42.8	33.6	1.0	

■問 30 自宅療養が困難・希望しない理由

	調査数	ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため	家族がいるが、負担をかけたくないため	療養のための環境が整っていないため	経済的な負担が大きい	緊急時の医療体制に不安があるため	自宅での療養について、情報が少なく、想像しにくい	訪問介護の体制やサービスが不十分であるため	その他	不明・無回答
全体	1,246	255	857	484	432	353	395	89	28	15
	100.0	20.5	68.8	38.8	34.7	28.3	31.7	7.1	2.2	1.2
性別	男性	481	88	324	183	170	147	39	8	3
		100.0	18.3	67.4	38.0	35.3	30.6	34.1	8.1	1.7
	女性	734	157	516	289	256	198	220	44	19
	100.0	21.4	70.3	39.4	34.9	27.0	30.0	6.0	2.6	
回答しない	12	2	7	5	2	6	4	3	1	0
	100.0	16.7	58.3	41.7	16.7	50.0	33.3	25.0	8.3	0.0
年齢	20～29歳	71	12	46	31	34	22	2	3	0
		100.0	16.9	64.8	43.7	47.9	31.0	38.0	2.8	4.2
	30～39歳	137	20	96	48	51	48	51	10	2
		100.0	14.6	70.1	35.0	37.2	35.0	37.2	7.3	1.5
	40～49歳	220	29	168	73	72	60	64	11	4
		100.0	13.2	76.4	33.2	32.7	27.3	29.1	5.0	1.8
	50～59歳	225	40	162	86	74	62	68	20	2
		100.0	17.8	72.0	38.2	32.9	27.6	30.2	8.9	0.9
60～69歳	234	44	170	96	70	66	68	14	6	
	100.0	18.8	72.6	41.0	29.9	28.2	29.1	6.0	2.6	
70～79歳	207	50	136	94	74	56	69	21	9	
	100.0	24.2	65.7	45.4	35.7	27.1	33.3	10.1	4.3	
80歳以上	145	55	77	53	55	38	46	11	2	
	100.0	37.9	53.1	36.6	37.9	26.2	31.7	7.6	1.4	
地域	J R以南地域	101	26	66	45	39	32	33	11	3
		100.0	25.7	65.3	44.6	38.6	31.7	32.7	10.9	3.0
	片山・岸部地域	174	37	118	71	61	44	56	10	3
		100.0	21.3	67.8	40.8	35.1	25.3	32.2	5.7	1.7
	豊津・江坂・南吹田	209	55	145	78	72	70	71	18	5
		100.0	26.3	69.4	37.3	34.4	33.5	34.0	8.6	2.4
	千里山・佐井寺地域	211	30	150	90	75	56	65	14	6
		100.0	14.2	71.1	42.7	35.5	26.5	30.8	6.6	2.8
	山田・千里丘地域	272	51	188	113	104	78	94	19	2
	100.0	18.8	69.1	41.5	38.2	28.7	34.6	7.0	0.7	
千里ニ・サツ・万博・阪大地域	223	42	157	66	64	57	60	11	7	
	100.0	18.8	70.4	29.6	28.7	25.6	26.9	4.9	3.1	

■問 31 最期を迎える場所

	調査数	自宅	が安否確認のサービスを受けられる住まい	等24時間介護サービスを受けられる住まい	病院	その他	不明・無回答
全体	1,648	743	192	181	365	120	47
	100.0	45.1	11.7	11.0	22.1	7.3	2.9
性別	男性	675	345	58	73	147	41
		100.0	51.1	8.6	10.8	21.8	6.1
	女性	931	388	129	105	205	75
	100.0	41.7	13.9	11.3	22.0	8.1	
回答しない	15	5	3	0	5	0	2
	100.0	33.3	20.0	0.0	33.3	0.0	13.3
年齢	20～29歳	97	58	5	5	22	6
		100.0	59.8	5.2	5.2	22.7	6.2
	30～39歳	176	75	35	16	27	22
		100.0	42.6	19.9	9.1	15.3	12.5
	40～49歳	280	118	40	29	61	27
		100.0	42.1	14.3	10.4	21.8	9.6
	50～59歳	287	139	40	22	60	22
		100.0	48.4	13.9	7.7	20.9	7.7
60～69歳	285	109	41	41	72	16	
	100.0	38.2	14.4	14.4	25.3	5.6	
70～79歳	293	138	24	37	63	17	
	100.0	47.1	8.2	12.6	21.5	5.8	
80歳以上	220	104	6	30	57	8	
	100.0	47.3	2.7	13.6	25.9	3.6	
地域	J R以南地域	146	68	11	21	31	9
		100.0	46.6	7.5	14.4	21.2	6.2
	片山・岸部地域	234	111	24	24	55	16
		100.0	47.4	10.3	10.3	23.5	6.8
	豊津・江坂・南吹田	273	114	27	30	72	23
		100.0	41.8	9.9	11.0	26.4	8.4
	千里山・佐井寺地域	268	121	31	29	59	19
		100.0	45.1	11.6	10.8	22.0	7.1
	山田・千里丘地域	360	162	53	32	82	23
	100.0	45.0	14.7	8.9	22.8	6.4	
千里ニ・サツ・万博・阪大地域	292	137	37	35	52	24	
	100.0	46.9	12.7	12.0	17.8	8.2	

■問 32 自宅を選んだ理由

	調査数	住み慣れた場所から	家族に看取られたいから	家族との時間を多くしたいから	大のいから	病院・施設等で最期を迎えるのは経済的な負担が大きい	医療を過剰に受けたくないから	その他	不明・無回答
全体	743	555	274	362	169	177	14	7	
	100.0	74.7	36.9	48.7	22.7	23.8	1.9	0.9	
性別	男性	345	272	128	168	76	71	5	4
		100.0	78.8	37.1	48.7	22.0	20.6	1.4	1.2
	女性	388	278	144	190	92	104	9	3
	100.0	71.6	37.1	49.0	23.7	26.8	2.3	0.8	
回答しない	5	2	2	3	1	1	0	0	
	100.0	40.0	40.0	60.0	20.0	20.0	0.0	0.0	
年齢	20～29歳	58	44	23	38	13	12	0	0
		100.0	75.9	39.7	65.5	22.4	20.7	0.0	0.0
	30～39歳	75	49	31	61	9	12	1	0
		100.0	65.3	41.3	81.3	12.0	16.0	1.3	0.0
	40～49歳	118	77	45	72	27	29	2	1
		100.0	65.3	38.1	61.0	22.9	24.6	1.7	0.8
	50～59歳	139	106	46	62	34	32	3	1
		100.0	76.3	33.1	44.6	24.5	23.0	2.2	0.7
60～69歳	109	85	38	38	23	28	3	4	
	100.0	78.0	34.9	34.9	21.1	25.7	2.8	3.7	
70～79歳	138	110	47	56	37	41	2	1	
	100.0	79.7	34.1	40.6	26.8	29.7	1.4	0.7	
80歳以上	104	82	42	33	26	23	3	0	
	100.0	78.8	40.4	31.7	25.0	22.1	2.9	0.0	
地域	J R以南地域	68	54	28	30	14	16	1	0
		100.0	79.4	41.2	44.1	20.6	23.5	1.5	0.0
	片山・岸部地域	111	86	42	52	31	24	1	2
		100.0	77.5	37.8	46.8	27.9	21.6	0.9	1.8
	豊津・江坂・南吹田	114	81	44	60	32	27	2	1
		100.0	71.1	38.6	52.6	28.1	23.7	1.8	0.9
	千里山・佐井寺地域	121	93	49	64	20	39	3	1
		100.0	76.9	40.5	52.9	16.5	32.2	2.5	0.8
	山田・千里丘地域	162	123	59	77	35	34	4	0
	100.0	75.9	36.4	47.5	21.6	21.0	2.5	0.0	
千里ニ・サツ・万博・阪大地域	137	100	43	66	30	32	3	1	
	100.0	73.0	31.4	48.2	21.9	23.4	2.2	0.7	

■問 33 家族の人生の最期の場所

	調査数	自宅	が安否確認等のサービスを受けられる住まい	等24時間介護サービスを受けられる住まい	病院	その他	不明・無回答
全体	1,648 100.0	734 44.5	143 8.7	197 12.0	319 19.4	170 10.3	85 5.2
性別							
男性	675 100.0	326 48.3	52 7.7	79 11.7	140 20.7	55 8.1	23 3.4
女性	931 100.0	396 42.5	87 9.3	111 11.9	171 18.4	111 11.9	55 5.9
回答しない	15 100.0	6 40.0	1 6.7	3 20.0	3 20.0	0 0.0	2 13.3
年齢							
20~29歳	97 100.0	46 47.4	5 5.2	7 7.2	19 19.6	18 18.6	2 2.1
30~39歳	176 100.0	89 50.6	17 9.7	20 11.4	19 10.8	27 15.3	4 2.3
40~49歳	280 100.0	131 46.8	31 11.1	23 8.2	47 16.8	40 14.3	8 2.9
50~59歳	287 100.0	137 47.7	31 10.8	27 9.4	53 18.5	34 11.8	5 1.7
60~69歳	285 100.0	108 37.9	28 9.8	47 16.5	69 24.2	26 9.1	7 2.5
70~79歳	293 100.0	123 42.0	22 7.5	42 14.3	64 21.8	16 5.5	26 8.9
80歳以上	220 100.0	99 45.0	8 3.6	30 13.6	44 20.0	7 3.2	32 14.5
地域							
J R以南地域	146 100.0	65 44.5	12 8.2	21 14.4	26 17.8	10 6.8	12 8.2
片山・岸部地域	234 100.0	102 43.6	22 9.4	25 10.7	46 19.7	24 10.3	15 6.4
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	120 44.0	22 8.1	29 10.6	62 22.7	28 10.3	12 4.4
千里山・佐井寺地域	268 100.0	118 44.0	22 8.2	34 12.7	51 19.0	30 11.2	13 4.9
山田・千里丘地域	360 100.0	161 44.7	36 10.0	42 11.7	73 20.3	33 9.2	15 4.2
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	137 46.9	25 8.6	37 12.7	46 15.8	36 12.3	11 3.8

■問 34 人生の最期について家族と会話するか

	調査数	よくある	たまにある	話したことがない	不明・無回答
全体	1,648 100.0	62 3.8	439 26.6	1,119 67.9	28 1.7
性別					
男性	675 100.0	21 3.1	165 24.4	481 71.3	8 1.2
女性	931 100.0	40 4.3	259 27.8	616 66.2	16 1.7
回答しない	15 100.0	0 0.0	9 60.0	5 33.3	1 6.7
年齢					
20~29歳	97 100.0	3 3.1	18 18.6	76 78.4	0 0.0
30~39歳	176 100.0	5 2.8	35 19.9	134 76.1	2 1.1
40~49歳	280 100.0	4 1.4	60 21.4	215 76.8	1 0.4
50~59歳	287 100.0	6 2.1	73 25.4	206 71.8	2 0.7
60~69歳	285 100.0	7 2.5	88 30.9	189 66.3	1 0.4
70~79歳	293 100.0	15 5.1	81 27.6	188 64.2	9 3.1
80歳以上	220 100.0	22 10.0	83 37.7	103 46.8	12 5.5
地域					
J R以南地域	146 100.0	6 4.1	45 30.8	89 61.0	6 4.1
片山・岸部地域	234 100.0	11 4.7	56 23.9	166 70.9	1 0.4
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	4 1.5	71 26.0	193 70.7	5 1.8
千里山・佐井寺地域	268 100.0	12 4.5	69 25.7	186 69.4	1 0.4
山田・千里丘地域	360 100.0	12 3.3	99 27.5	244 67.8	5 1.4
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	10 3.4	83 28.4	193 66.1	6 2.1

■問 35 人生の最期について

話したことがない理由

	調査数	死に関する話は話さない	終末医療や看取りのことがわからない	自分の最期を考えたことがない	家族との会話自体が少ない、あるいは家族がいない	その他	不明・無回答
全体	1,119 100.0	317 28.3	222 19.8	528 47.2	148 13.2	143 12.8	19 1.7
性別							
男性	481 100.0	127 26.4	100 20.8	243 50.5	74 15.4	56 11.6	8 1.7
女性	616 100.0	182 29.5	118 19.2	279 45.3	70 11.4	81 13.1	11 1.8
回答しない	5 100.0	2 40.0	0 0.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0
年齢							
20~29歳	76 100.0	18 23.7	12 15.8	59 77.6	5 6.6	7 9.2	1 1.3
30~39歳	134 100.0	25 18.7	15 11.2	83 61.9	7 5.2	20 14.9	2 1.5
40~49歳	215 100.0	63 29.3	49 22.8	110 51.2	16 7.4	27 12.6	4 1.9
50~59歳	206 100.0	60 29.1	36 17.5	106 51.5	24 11.7	29 14.1	2 1.0
60~69歳	189 100.0	49 25.9	39 20.6	76 40.2	33 17.5	26 13.8	1 0.5
70~79歳	188 100.0	63 33.5	45 23.9	60 31.9	40 21.3	22 11.7	7 3.7
80歳以上	103 100.0	39 37.9	25 24.3	31 30.1	22 21.4	9 8.7	2 1.9
地域							
J R以南地域	89 100.0	28 31.5	15 16.9	35 39.3	17 19.1	13 14.6	0 0.0
片山・岸部地域	166 100.0	42 25.3	33 19.9	79 47.6	19 11.4	23 13.9	3 1.8
豊津・江坂・南吹田	193 100.0	56 29.0	34 17.6	92 47.7	29 15.0	24 12.4	5 2.6
千里山・佐井寺地域	186 100.0	57 30.6	38 20.4	92 49.5	26 14.0	27 14.5	2 1.1
山田・千里丘地域	244 100.0	66 27.0	50 20.5	118 48.4	25 10.2	29 11.9	4 1.6
千里ニュータウン・万博・阪大地域	193 100.0	54 28.0	41 21.2	98 50.8	25 13.0	19 9.8	1 0.5

■問 36 人生会議（ACP アドバンス・

ケア・プランニング）の認知度

	調査数	知っている	聞いたことがある	知らない	不明・無回答
全体	1,648 100.0	105 6.4	211 12.8	1,307 79.3	25 1.5
性別					
男性	675 100.0	32 4.7	75 11.1	564 83.6	4 0.6
女性	931 100.0	71 7.6	131 14.1	714 76.7	15 1.6
回答しない	15 100.0	1 6.7	4 26.7	8 53.3	2 13.3
年齢					
20~29歳	97 100.0	9 9.3	7 7.2	80 82.5	1 1.0
30~39歳	176 100.0	15 8.5	12 6.8	145 82.4	4 2.3
40~49歳	280 100.0	28 10.0	29 10.4	221 78.9	2 0.7
50~59歳	287 100.0	18 6.3	40 13.9	228 79.4	1 0.3
60~69歳	285 100.0	7 2.5	38 13.3	238 83.5	2 0.7
70~79歳	293 100.0	18 6.1	42 14.3	228 77.8	5 1.7
80歳以上	220 100.0	10 4.5	42 19.1	159 72.3	9 4.1
地域					
J R以南地域	146 100.0	11 7.5	20 13.7	111 76.0	4 2.7
片山・岸部地域	234 100.0	15 6.4	35 15.0	183 78.2	1 0.4
豊津・江坂・南吹田	273 100.0	16 5.9	35 12.8	218 79.9	4 1.5
千里山・佐井寺地域	268 100.0	15 5.6	32 11.9	219 81.7	2 0.7
山田・千里丘地域	360 100.0	20 5.6	39 10.8	296 82.2	5 1.4
千里ニュータウン・万博・阪大地域	292 100.0	23 7.9	39 13.4	225 77.1	5 1.7

■問 37 救急相談・受診先の認知度

	調査数	救急安心センターおおさか（#7119）	小児救急電話相談（#8000）	大阪府救急医療情報センター	豊能広域こども急病センター（小児科）	科（眼科・耳鼻咽喉科・内科）	療（大阪府中央急病診療所）	大阪府歯科医師会館（休日・緊急歯科診療）	いずれも知らない	不明・無回答
全体	1,648 100.0	474 28.8	263 16.0	218 13.2	441 26.8	252 15.3	142 8.6	641 38.9	49 3.0	
性別	男性	675 100.0	154 22.8	81 12.0	93 13.8	152 22.5	73 10.8	38 5.6	313 46.4	19 2.8
	女性	931 100.0	312 33.5	177 19.0	120 12.9	283 30.4	176 18.9	99 10.6	310 33.3	25 2.7
	回答しない	15 100.0	4 26.7	2 13.3	2 13.3	3 20.0	3 20.0	3 20.0	3 20.0	2 13.3
年齢	20～29歳	97 100.0	32 33.0	11 11.3	11 11.3	17 17.5	9 9.3	3 3.1	48 49.5	1 1.0
	30～39歳	176 100.0	52 29.5	84 47.7	18 10.2	70 39.8	26 14.8	14 8.0	58 33.0	1 0.6
	40～49歳	280 100.0	97 34.6	100 35.7	40 14.3	143 51.1	42 15.0	34 12.1	72 25.7	4 1.4
	50～59歳	287 100.0	75 26.1	38 13.2	36 12.5	116 40.4	55 19.2	29 10.1	101 35.2	3 1.0
	60～69歳	285 100.0	71 24.9	13 4.6	37 13.0	50 17.5	56 19.6	24 8.4	126 44.2	4 1.4
	70～79歳	293 100.0	83 28.3	9 3.1	44 15.0	29 9.9	43 14.7	22 7.5	129 44.0	15 5.1
	80歳以上	220 100.0	63 28.6	7 3.2	32 14.5	15 6.8	19 8.6	14 6.4	101 45.9	21 9.5
	地域	J R以南地域	146 100.0	45 30.8	25 17.1	19 13.0	28 19.2	28 19.2	19 13.0	62 42.5
片山・岸部地域		234 100.0	62 26.5	31 13.2	26 11.1	50 21.4	35 15.0	19 8.1	97 41.5	9 3.8
豊津・江坂・南吹田		273 100.0	76 27.8	34 12.5	38 13.9	59 21.6	44 16.1	19 7.0	118 43.2	8 2.9
千里山・佐井寺地域		268 100.0	80 29.9	49 18.3	42 15.7	75 28.0	35 13.1	19 7.1	105 39.2	5 1.9
山田・千里丘地域		360 100.0	97 26.9	64 17.8	48 13.3	115 31.9	59 16.4	35 9.7	132 36.7	10 2.8
千里ニュータウン・万博・阪大地域		292 100.0	90 30.8	52 17.8	35 12.0	100 34.2	38 13.0	26 8.9	98 33.6	10 3.4

■問 38 救急相談・受診先の情報の入手手段

	調査数	インターネットからの直接	インフォメーションネットの検索	吹田市のホームページ	大阪府のホームページ	市報	医療機関等の掲示	周囲の人の情報から	覚えていない	不明・無回答
全体	958 100.0	288 30.1	152 15.9	61 6.4	309 32.3	263 27.5	209 21.8	126 13.2	22 2.3	
性別	男性	343 100.0	120 35.0	61 17.8	22 6.4	102 29.7	83 24.2	70 20.4	48 14.0	6 1.7
	女性	596 100.0	162 27.2	90 15.1	38 6.4	201 33.7	177 29.7	134 22.5	76 12.8	16 2.7
	回答しない	10 100.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0
年齢	20～29歳	48 100.0	17 35.4	6 12.5	0 0.0	8 16.7	10 20.8	21 43.8	5 10.4	0 0.0
	30～39歳	117 100.0	60 51.3	19 16.2	5 4.3	19 16.2	31 26.5	34 29.1	16 13.7	2 1.7
	40～49歳	204 100.0	99 48.5	39 19.1	20 9.8	51 25.0	54 26.5	39 19.1	23 11.3	3 1.5
	50～59歳	183 100.0	59 32.2	22 12.0	11 6.0	55 30.1	39 21.3	40 21.9	38 20.8	4 2.2
	60～69歳	155 100.0	32 20.6	20 12.9	9 5.8	52 33.5	42 27.1	36 23.2	21 13.5	4 2.6
	70～79歳	149 100.0	16 10.7	23 15.4	7 4.7	70 47.0	57 38.3	22 14.8	14 9.4	2 1.3
	80歳以上	98 100.0	5 5.1	23 23.5	9 9.2	53 54.1	29 29.6	15 15.3	8 8.2	7 7.1
	地域	J R以南地域	80 100.0	19 23.8	10 12.5	2 2.5	28 35.0	20 25.0	18 22.5	9 11.3
片山・岸部地域		128 100.0	28 21.9	20 15.6	4 3.1	39 30.5	37 28.9	32 25.0	23 18.0	6 4.7
豊津・江坂・南吹田		147 100.0	53 36.1	21 14.3	14 9.5	53 36.1	39 26.5	30 20.4	17 11.6	1 0.7
千里山・佐井寺地域		158 100.0	58 36.7	23 14.6	8 5.1	50 31.6	35 22.2	39 24.7	19 12.0	2 1.3
山田・千里丘地域		218 100.0	57 26.1	40 18.3	13 6.0	63 28.9	72 33.0	45 20.6	29 13.3	4 1.8
千里ニュータウン・万博・阪大地域		184 100.0	65 35.3	30 16.3	17 9.2	60 32.6	51 27.7	34 18.5	23 12.5	4 2.2

■問 39 充実してほしい医療

	調査数	在宅医療について	終末期医療について	小児医療について	産科・周産期医療について	救急医療について	休日・夜間の医療について	診察について	重い病気や難病等について	医療リハビリテーションについて	精神科医療について	病院等の相談室・地域連携について	特になし	不明・無回答
全体	1,648 100.0	469 28.5	407 24.7	198 12.0	86 5.2	551 33.4	776 47.1	191 11.6	203 12.3	96 5.8	271 16.4	207 12.6	57 3.5	
性別	男性	675 100.0	167 24.7	152 22.5	82 12.1	31 4.6	230 34.1	324 48.0	96 14.2	79 11.7	35 5.2	87 12.9	102 15.1	21 3.1
	女性	931 100.0	294 31.6	247 26.5	114 12.2	51 5.5	310 33.3	439 47.2	91 9.8	121 13.0	59 6.3	181 19.4	95 10.2	30 3.2
	回答しない	15 100.0	3 20.0	2 13.3	2 13.3	3 20.0	5 33.3	5 33.3	3 20.0	3 20.0	0 0.0	2 13.3	1 6.7	2 13.3
年齢	20～29歳	97 100.0	18 18.6	11 11.3	20 20.6	18 18.6	39 40.2	50 51.5	12 12.4	5 5.2	10 10.3	8 8.2	15 15.5	2 2.1
	30～39歳	176 100.0	24 13.6	15 8.5	76 43.2	34 19.3	58 33.0	105 59.7	16 9.1	7 4.0	8 4.5	15 8.5	24 13.6	3 1.7
	40～49歳	280 100.0	47 16.8	46 16.4	67 23.9	13 4.6	96 34.3	140 50.0	35 12.5	23 8.2	25 8.9	45 16.1	46 16.4	7 2.5
	50～59歳	287 100.0	87 30.3	69 24.0	17 5.9	10 3.5	111 38.7	160 55.7	32 11.1	38 13.2	22 7.7	65 22.6	29 10.1	4 1.4
	60～69歳	285 100.0	87 30.5	79 27.7	10 3.5	5 1.8	104 36.5	132 46.3	40 14.0	53 18.6	10 3.5	59 20.7	36 12.6	3 1.1
	70～79歳	293 100.0	107 36.5	109 37.2	5 1.7	2 0.7	83 28.3	111 37.9	30 10.2	42 14.3	14 4.8	52 17.7	32 10.9	21 7.2
	80歳以上	220 100.0	97 44.1	76 34.5	2 0.9	2 0.9	55 25.0	73 33.2	26 11.8	34 15.5	7 3.2	27 12.3	22 10.0	16 7.3
地域	J R以南地域	146 100.0	50 34.2	43 29.5	13 8.9	5 3.4	53 36.3	63 43.2	18 12.3	18 12.3	8 5.5	28 19.2	18 12.3	6 4.1
	片山・岸部地域	234 100.0	69 29.5	54 23.1	29 12.4	12 5.1	77 32.9	109 46.6	35 15.0	24 10.3	11 4.7	29 12.4	29 12.4	9 3.8
	豊津・江坂・南吹田	273 100.0	64 23.4	55 20.1	32 11.7	15 5.5	92 33.7	137 50.2	33 12.1	30 11.0	6 2.2	50 18.3	36 13.2	8 2.9
	千里山・佐井寺地域	268 100.0	63 23.5	67 25.0	43 16.0	14 5.2	93 34.7	129 48.1	28 10.4	28 10.4	19 7.1	54 20.1	41 15.3	6 2.2
	山田・千里丘地域	360 100.0	99 27.5	99 27.5	35 9.7	21 5.8	128 35.6	176 48.9	44 12.2	46 12.8	29 8.1	52 14.4	37 10.3	10 2.8
	千里ニッポン・万博・阪大地域	292 100.0	102 34.9	71 24.3	43 14.7	12 4.1	86 29.5	143 49.0	26 8.9	48 16.4	18 6.2	46 15.8	35 12.0	10 3.4

## 医療に関する市民アンケート調査 ご協力をお願い

みなさまには、日頃より市政全般にご理解とご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

本市では、市民のみなさまが住み慣れた地域で最期までいきいきと自分らしく暮らすことができるよう、在宅医療をはじめとした地域医療の推進に取り組んでいるところです。

つきましては、本市にお住まいの方々に、かかりつけ医や在宅医療等についての考えをお聞きし、今後の地域医療の向上に活かすため、アンケート調査を実施いたします。

この調査は、本市にお住まいの20歳以上の方の中から、3,000人を無作為に抽出し、実施しております。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。また、ご記入いただいた調査票が公表されたり、調査の目的以外に使用したりすることも一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和5年(2023年)8月

吹田市

### アンケートのご記入にあたってのお願い

1. 回答は、あて名のご本人が記入してください。ご本人が記入できない場合は、家族の方がご本人の考えを聞きながら記入してください。
2. 答えは、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、( )内になるべく具体的な内容をお書きください。
3. 選択する答えの数は、「1つに○」「3つまで○」「あてはまるものすべてに○」など選び方が指定されていますのでご注意ください。
4. 記入後は、お名前やご住所を記入なさらずに、回答用紙を同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。切手は不要です。

**【ポスト投函期限】令和5年(2023年)9月19日(火)**

-----  
このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

(お問い合わせ先)

吹田市 健康医療部 保健医療総務室  
(吹田市保健所内)

電話 06-6339-2225  
FAX 06-6339-2058



## 《回答される方の基本事項について》

問1 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

1. 男性	2. 女性	3. 回答しない
-------	-------	----------

問2 あなたの年齢(令和5年8月1日現在)を教えてください。(1つに○)

1. 20～29歳	2. 30～39歳	3. 40～49歳
4. 50～59歳	5. 60～64歳	6. 65～69歳
7. 70～74歳	8. 75～79歳	9. 80歳以上

問3 あなたは現在、どの地域にお住まいですか。(1つに○)

		吹田市地域別町名一覧表					
		JR以南 地域	片山・岸部 地域	豊津・江坂・ 南吹田地域	千里山・佐井寺 地域	山田・千里丘 地域	千里ニュー タウン・万博・ 阪大地域
町 名	あ	1.朝日町 2.内本町	23.朝日が丘町	37.泉町 38.江坂町 1～4丁目 39.江の木町	48.江坂町5丁 目	67.青葉丘北 68.青葉丘南	86.青山台
	か	3.川岸町 4.川園町 5.寿町	24.片山町 25.上山手町 26.岸部北 27.岸部中 28.岸部南 29.岸部新町	40.金田町	49.春日	69.樫切山	87.上山田
	さ	6.幸町 7.昭和町 8.吹東町 9.未広町 10.清和園町	30.芝田町		50.佐井寺 51.佐井寺南が丘 52.五月が丘北 53.五月が丘西 54.五月が丘東 55.五月が丘南 56.千里山霧が丘 57.千里山高塚 58.千里山竹園 59.千里山月が丘 60.千里山西 61.千里山虹が丘 62.千里山東 63.千里山星が丘 64.千里山松が丘	70.清水 71.尺谷 72.新芦屋上 73.新芦屋下 74.千里丘上 75.千里丘北 76.千里丘下 77.千里丘中 78.千里丘西	88.佐竹台 89.千里万博 公園
	た	11.高城町 12.高浜町	31.天道町 32.出口町	41.垂水町 42.豊津町	65.竹谷町		90.高野台 91.竹見台 92.津雲台
	な	13.中の島町 14.西御旅町	33.西の庄町			79.長野西 80.長野東	

は	15.東御旅町 16.日の出町 17.平松町	34.原町 35.藤が丘町	43.広芝町 44.穂波町			93.藤白台 94.古江台
ま	18.南正雀 19.南清和園町 20.南高浜町 21.目俵町 22.元町		45.南金田 46.南吹田	66.円山町		95.桃山台
や		36.山手町	47.芳野町		81.山田市場 82.山田北 83.山田西 84.山田東 85.山田南	96.山田丘

注)江坂町は1～4丁目と5丁目地域が異なります。

**問4 あなたの世帯構成を教えてください。(1つに○)**

1. ひとり暮らし	2. 夫婦のみ(1世代世帯)
3. 2世代世帯(本人又は本人夫婦と子ども)	4. 2世代世帯(本人又は本人夫婦と親)
5. 3世代世帯(本人又は本人夫婦と親と子)	6. その他(具体的に: )

**問5 あなたが加入している健康保険は、次のうちのどれですか。(1つに○)**

1. 全国健康保険協会(協会けんぽ)	2. 健康保険組合
3. 共済組合(公務員等)	4. 国民健康保険(自営業等)
5. 国民健康保険組合(医師国保等)	6. 後期高齢者医療(75歳以上の方)
7. その他(具体的に: )	
8. 加入していない	

**【40歳以上の方にお伺いします。】**

**問6 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。(1つに○)**

1. 要介護認定を受けている ⇒問7へ	2. 要介護認定を受けていない ⇒問8へ
---------------------	----------------------

**【問6で「1. 要介護認定を受けている」を選択した方にお伺いします。】**

**問7 あなたの現在の要介護度を教えてください。(1つに○)**

1. 要支援1	2. 要支援2	3. 要介護1
4. 要介護2	5. 要介護3	6. 要介護4
7. 要介護5		

**【すべての方にお伺いします。】**

**問8 あなたの世帯の1年間の収入について教えてください。(1つに○)**

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満	3. 200～300万円未満
4. 300～400万円未満	5. 400～500万円未満	6. 500～600万円未満
7. 600～700万円未満	8. 700～800万円未満	9. 800～900万円未満
10. 900～1,000万円未満	11. 1,000万円以上	12. わからない

問9 あなたは、医療に関する情報を何から知ることが多いですか。(3つまで○)

- |                  |            |           |
|------------------|------------|-----------|
| 1. 医師            | 2. 歯科医師    | 3. 薬剤師    |
| 4. 行政機関(保健センター等) | 5. インターネット | 6. 雑誌や専門誌 |
| 7. 市の広報誌         | 8. テレビや新聞  |           |
| 9. その他(具体的に:     |            | )         |

## 《医療機関の役割分担・選定療養費について》

問10 あなたは、医療機関には役割があり、役割に応じた医療機関を受診することが望ましいことを知っていますか。(1つに○)

- |          |             |         |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

### ● 医療機関の役割分担について

医療機関には以下の3つの分類があり、それぞれの役割に応じた医療機関を受診するのが望ましいとされています。

一次医療機関…日常生活での軽いけがや病気の診察をはじめ、予防接種や健康診断等を行っています。主に地域の診療所が担当しています。

二次医療機関…入院治療が必要な、重症の患者への対応を行っています。主に地域の大きな病院や、専門の外来を持っている病院が担当しています。

三次医療機関…脳卒中や心筋梗塞等、二次医療機関では対応できないほどに深刻な症状の患者への対応を行っています。高度医療・先端医療を提供する病院が担当しています。

問11 あなたは、医療機関からの紹介状なしで大規模病院※を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となることを知っていますか。(1つに○)

- |          |             |         |
|----------|-------------|---------|
| 1. 知っている | 2. 聞いたことがある | 3. 知らない |
|----------|-------------|---------|

※大規模病院…ベッドの数が200床以上ある病院のこと。

### ● 初診時選定療養費について

初診時選定療養費とは、最初の診察は診療所※<sup>1</sup>や比較的小さな病院※<sup>2</sup>で行い、高度で専門的な医療が必要な場合は大規模病院で診察を行う、という医療機関の役割の分担を進めるために定められた費用です。

診療所や比較的小さな病院からの紹介状なしで大規模病院での診察を行う場合は、健康保険による自己負担額とは別に、初診時選定療養費を自費で支払う必要があります。

※1 診療所…ベッドの数が0～19床の医療機関のこと。

※2 比較的小さな病院…ベッドの数が20～199床の医療機関のこと。

(参考)市内の主な大規模病院(一般病床 200 床以上)の初診時選定療養費(令和 5 年 7 月現在)

医療機関	初診時選定療養費	医療機関	初診時選定療養費
国立循環器病研究センター	11,000 円	大阪府済生会千里病院	7,700 円
大阪大学医学部附属病院	8,800 円	市立吹田市民病院	7,700 円
大阪府済生会吹田病院	7,700 円	吹田徳洲会病院	1,650 円

問 12 医療機関からの紹介状なしで大規模病院を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となります(救急搬送等を除く)が、この仕組みをふまえた上で、あなたが病気になった時の行動について教えてください。(1つに○)

1. 初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する	⇒問 13 へ
2. 場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する	
3. 診療所、比較的小さな病院を受診する	⇒問 14 へ
4. その他(具体的に: )	

【問 12で選択肢1または2を選択した方にお伺いします。】

問 13 初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅や職場から近い	2. 高度な機器で検査してくれる
3. たくさんの診療科がそろっている	4. 自分の病歴や健康状態をよく知っている
5. 大きな病院の方が安心する	6. 交通の便がよい
7. いつでも診てくれる	8. 医師やスタッフの対応が好意的である
9. 前から継続的に診てもらっている	10. 特に理由はない
11. その他(具体的に: )	

## 《かかりつけ医について》

### ● かかりつけ医とは？

かかりつけ医とは、「なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師」※とされています。

普段は、体調に関する相談をしながら軽いけがや病気を診てもらい、必要と判断した場合に大病院や専門の医療機関に紹介してもらうといった関わり方が考えられます。

※日本医師会・四病院団体協議会「医療提供体制のあり方」より

問 14 あなたは、かかりつけ医という仕組みを知っていましたか。(1つに○)

- |          |             |           |
|----------|-------------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 聞いたことがある | 3. 知らなかった |
|----------|-------------|-----------|

問 15 あなたには、かかりつけ医がいますか。(1つに○)

- |               |                |                  |
|---------------|----------------|------------------|
| 1. いる ⇒問 16 へ | 2. いない ⇒問 19 へ | 3. わからない ⇒問 19 へ |
|---------------|----------------|------------------|

【問 15 で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】

問 16 あなたのかかりつけ医は、どちらの医療機関におられますか。

(あてはまるものすべてに○)

- |                 |                  |        |
|-----------------|------------------|--------|
| 1. 市内の診療所       | 2. 井上病院          | ⇒ 問 17 |
| 3. 大和病院         | 4. 協和会病院         |        |
| 5. 北摂三木病院       | 6. 阜月病院          |        |
| 7. 榎坂病院         | 8. 甲聖会記念病院       |        |
| 9. 市立吹田市民病院     | 10. 大阪府済生会吹田病院   | ⇒ 問 18 |
| 11. 大阪府済生会千里病院  | 12. 国立循環器病研究センター |        |
| 13. 大阪大学医学部附属病院 | 14. 吹田徳洲会病院      |        |
| 15. その他(具体的に:   | )                |        |

【問 16 で選択肢1～8を選択した方にお伺いします。】

問 17 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 自宅や職場から近い        | 2. 必要時には、専門医や医療機関を紹介してくれる |
| 3. どんな病気の相談でものってくれる | る                         |
| 5. 待ち時間が少ない         | 4. 自分の病歴や健康状態をよく知っている     |
| 7. いつでも診てくれる        | 6. 交通の便がよい                |
| 9. 前から継続的に診てもらっている  | 8. 医師やスタッフの対応が好意的である      |
| 11. 特に理由はない         | 10. 病気の予防や介護の相談にもものってくれる  |
| 12. その他(具体的に:       | )                         |

【問 16 で選択肢9～15 を選択した方にお伺いします。】

問 18 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 自宅や職場から近い       | 2. 高度な機器で検査してくれる      |
| 3. たくさんの診療科がそろっている | 4. 自分の病歴や健康状態をよく知っている |
| 5. 大きな病院の方が安心する    | 6. 交通の便がよい            |
| 7. いつでも診てくれる       | 8. 医師やスタッフの対応が好意的である  |
| 9. 前から継続的に診てもらっている | 10. 特に理由はない           |
| 11. その他(具体的に:      | )                     |

【問 15 で「2. いない」または「3. わからない」を選択した方にお伺いします。】

問 19 あなたがかかりつけ医をもたない理由を教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 医療機関に行く機会があまりない
2. 近くに適当な医師、医療機関がない
3. かかりつけ医をもつメリットがわからない
4. かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらよいかわからない
5. 症状によって医療機関を選んでいる
6. 特に理由はない
7. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

## 《かかりつけ歯科医について》

【すべての方にお伺いします。】

問 20 あなたには、かかりつけ歯科医がいますか。(1つに○)

1. いる ⇒問 21 へ
2. いない ⇒問 22 へ

【問 20 で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】

問 21 かかりつけ歯科医をもった理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅や職場から近い
2. 評判がよい
3. 治療方法等について、丁寧に説明してくれる
4. 必要に応じて適切な医療機関を紹介してくれる
5. 予防のための指導やアドバイスをくれる
6. 何でも相談できる
7. 自分の病気や健康状態をよく知っている
8. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

## 《かかりつけ薬局・ジェネリック医薬品について》

### ● かかりつけ薬局とは？

かかりつけ薬局とは、処方薬だけでなく、市販薬や健康食品、介護関連商品についても気軽に相談できる身近な薬局のことです。

複数の診療科にかかっている場合は、同じ作用の薬の重複や、複数の薬の飲み合わせなどをチェックしてもらうため、病院で処方箋をもらった際は、一つのかかりつけ薬局を利用することが望ましいとされています。

【すべての方にお伺いします。】

問 22 あなたは、薬をもらう薬局(かかりつけ薬局)を決めていますか。(1つに○)

1. 決めている(1か所) ⇒問 24 へ                      2. 決めていない ⇒問 23 へ

【問 22 で「2. 決めていない」を選択した方にお伺いします。】

問 23 あなたがかかりつけ薬局を決めていない理由について教えてください。  
(あてはまるものすべてに○)

1. 健康なので、薬局に行くことがない  
2. かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利  
3. 営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く  
4. かかりつけ薬局を決める必要性がわからない  
5. 院内で薬を処方される  
6. その他(具体的に: \_\_\_\_\_ )

【すべての方にお伺いします。】

問 24 あなたは、お薬手帳(電子お薬手帳含む)を持ち、活用していますか。(1つに○)

1. お薬手帳を持っており、活用している                      2. お薬手帳を持っているが、活用していない  
3. お薬手帳を持っていない                                      4. お薬手帳を知らない

● お薬手帳の利用方法について

お薬手帳とは、自分が使っている薬の名前や飲む量、飲み方などを記録できる手帳です。飲んでいる薬の種類を把握しやすくすることで、飲み合わせによる副作用のリスクを減らしたり、過去に飲んでいた薬などを医師や薬剤師に正確に伝えることができます。

<お薬手帳の使い方>

- ・お薬手帳は一冊にまとめましょう。
- ・医療機関や薬局へ行くときは、必ず持参するようにしましょう。
- ・市販の薬やサプリメントを買うときにも使えます。
- ・過去にアレルギーや副作用があった場合は、必ず記録するようにしましょう。

● 電子お薬手帳について

電子お薬手帳とは、みなさまのお手持ちのスマートフォンなどに、お薬の情報を保管し、紙のお薬手帳と同様に活用するために作られたものです。電子版ですので、情報をクラウドに保管し、万一の災害など、さまざまなシーンでの利用も期待されています。スマートフォンと連携していますので、飲み忘れ防止アラーム機能を装備するなど、紙のお薬手帳には無い機能も提供されています。

※日本薬剤師会・e お薬手帳ホームページより



問 25 あなたは、ジェネリック医薬品(後発医薬品)について知っていますか。(1つに○)

- |          |         |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

● ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品とは、これまで使われてきたお薬(先発医薬品)の特許が切れた後に、有効性・安全性が同等のものとして製造販売される低価格のお薬です。

問 26 あなたは、ジェネリック医薬品の使用を希望しますか。(1つに○)

- |                                    |         |
|------------------------------------|---------|
| 1. 現在ジェネリック医薬品を使用しており、今後も使用を希望する   | ⇒問 28 へ |
| 2. 現在ジェネリック医薬品を使用していないが、今後は使用を希望する | ⇒問 28 へ |
| 3. 現在ジェネリック医薬品を使用しているが、今後は使用を希望しない | ⇒問 27 へ |
| 4. 現在ジェネリック医薬品を使用しておらず、今後も使用を希望しない | ⇒問 27 へ |
| 5. わからない                           | ⇒問 28 へ |

【問 26 で選択肢3または4を選んだ方にお伺いします。】

問 27 あなたがジェネリック医薬品を希望しない理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい |
| 2. これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う     |
| 3. ジェネリック医薬品は安く、信用できない        |
| 4. ジェネリック医薬品の使用をすすめられたことがない   |
| 5. 病院を受診する機会があまりない            |
| 6. その他(具体的に: _____)           |

## 《在宅医療について》

● 在宅医療とは？

在宅医療とは、医療機関に通うことが難しい患者のために、医師や訪問看護師などが居宅等(自宅など)で提供する医療のことをいいます。

【すべての方にお伺いします。】

問 28 あなたは、在宅医療について知っていましたか。(1つに○)

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|



問 29 あなたが長期の治療・療養が必要となった場合、自宅での療養を希望しますか。  
また、それは可能だと思いますか。(1つに○)

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| 1. 自宅での療養を希望し、その実現は可能である | ⇒問 31 へ |
| 2. 自宅での療養を希望するが、その実現は難しい | ⇒問 30 へ |
| 3. 自宅での療養を希望しない          | ⇒問 30 へ |
| 4. 現在、自宅で療養をしている         | ⇒問 31 へ |

【問 29 で選択肢2または3を選んだ方にお伺いします。】

問 30 自宅での療養の実現が難しい、あるいは自宅での療養を希望しない理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- |  |
|--|
| 1. ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がないため               |
| 2. 家族がいるが、負担をかけたくないため                    |
| 3. 療養のための環境(居室や浴室のバリアフリー等)が整っていないため      |
| 4. 経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため          |
| 5. 緊急時の医療体制に不安があるため(入院をさせてもらえるのかわからないなど) |
| 6. 自宅での療養について、情報が少なく、想像出来ないため            |
| 7. 訪問介護の体制やサービスが不十分であるため                 |
| 8. その他(具体的に: _____)                      |

【すべての方にお伺いします。】

問 31 人生の最期はどこで迎えたいですか。(1つに○)

- |  |         |
|--|---------|
| 1. 自宅  | ⇒問 32 へ |
| 2. 安否確認等のサービスが受けられる住まい<br>(サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム《健康型・住宅型》) | ⇒問 33 へ |
| 3. 24時間介護サービス等が受けられる住まい<br>(有料老人ホーム《介護型》、特別養護老人ホーム)        |         |
| 4. 病院  |         |
| 5. その他(具体的に: _____)  |         |

● サービス付き高齢者向け住宅とは？

サービス付き高齢者向け住宅とは、住宅としての居室の広さや設備、バリアフリー等の条件を備えるとともに、安否確認や生活相談サービスを提供する高齢者向けの住宅です。

● 有料老人ホームとは？

有料老人ホームとは、入所することで高齢者向けの様々なサービスを受けることが可能となる施設です。主に、健康な方を対象とした健康型・介護の可能性のある方を対象とした住宅型・実際に介護が必要な方を対象とした介護型の三種類があります。

● 特別養護老人ホームとは？

特別養護老人ホームとは、常に介護が必要で、自宅での介護が困難な方が入所する施設です。24時間体制で介護サービスを受けることができ、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅と比べて経済的な負担が小さいといった特徴があります。

【問 31 で「1. 自宅」を選んだ方にお伺いします。】

問 32 自宅を選んだ理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 住み慣れた場所で最期を迎えたいから
2. 家族に看取られたいから
3. 家族との時間を多くしたいから
4. 病院・施設等で最期を迎えるのは経済的な負担が大きいから
5. 医療を過剰に受けたくないから
6. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

【すべての方にお伺いします。】

問 33 家族の人生の最期はどこで迎えさせてあげたいですか。(1つに○)

1. 自宅
2. 安否確認等のサービスが受けられる住まい  
(サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム《健康型・住宅型》)
3. 24時間介護サービス等が受けられる住まい  
(有料老人ホーム《介護型》、特別養護老人ホーム)
4. 病院
5. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

問 34 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいかについて、家族と会話することはありますか。(1つに○)

1. よくある ⇒問 36 へ    2. たまにある ⇒問 36 へ    3. 話したことがない ⇒問 35 へ

【問 34 で「3. 話したことがない」を選んだ方にお伺いします。】

問 35 話したことがない理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 死に関することは話しづらい
2. 終末医療や看護、看取りのことがわからない
3. 自分の最期を考えたことがない
4. 家族との会話自体が少ない、あるいは家族がいない
5. その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

【すべての方にお伺いします。】

問 36 あなたは、人生会議(ACP アドバンス・ケア・プランニング)という取り組みを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている                      2. 聞いたことがある                      3. 知らない

● 人生会議(ACP アドバンス・ケア・プランニング)とは？

人生会議とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

※厚生労働省ホームページ「人生会議」してみませんか より

## 《救急医療について》

【すべての方にお伺いします。】

問 37 市内の救急対応医療機関以外の救急として、次の相談・受診先の内、知っているものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- |                                |                         |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. 救急安心センターおおさか(#7119)         | 2. 小児救急電話相談(#8000)      |
| 3. 大阪府救急医療情報センター               | 4. 豊能広域こども急病センター(小児科)   |
| 5. 大阪市中央急病診療所(眼科・耳鼻咽喉科・内科・小児科) | 6. 大阪府歯科医師会館(休日・緊急歯科診療) |
|                                | 7. いずれも知らない             |

【問 37 で選択肢1～6を選択した方にお伺いします。】

問 38 問37 の○をした相談・受診先はどこで知ったか教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 1. インターネットの検索から直接 | 2. 吹田市のホームページ |
| 3. 大阪府のホームページ     | 4. 市報すいた      |
| 5. 医療機関等の掲示物・ポスター | 6. 周囲の人の情報から  |
| 7. 覚えていない         |               |

## 《医療の充実について》

問 39 市内で特に充実してほしい医療について教えてください。(3 つまで○)

- |                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 1. 在宅医療について        | 2. 終末期医療について         |
| 3. 小児医療について        | 4. 産科・周産期医療について      |
| 5. 救急医療について        | 6. 休日・夜間の医療について      |
| 7. 重い病気や難病等の診察について | 8. リハビリテーション医療について   |
| 9. 精神科医療について       | 10. 病院等の相談室・地域連携について |
| 11. 特にない           |                      |

問 40 吹田市の医療施策にご意見等がございましたら、自由に記入してください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

回答漏れが無いが、もう一度ご確認ください。

確認後は返信用封筒に入れて、**9月19日(火)**までにポストへ投函くださいますよう、お願いいたします。(切手は不要です)



---

医療に関する市民アンケート調査  
【調査報告書】

発行 吹田市保健所 保健医療総務室  
〒564-0072 大阪府吹田市出口町 19-3  
電話 06-6339-2225 FAX 06-6339-2058

発行年月 令和6年（2024年）2月

---